Colorio

EPSON

PM-790PT

取扱説明書

本機の準備

コンピュータを使用しない印刷方法(基本編)

コンピュータを使用しない印刷方法(応用編)

コンピュータを使用しない動作環境の設定

コンピュータと接続して使用するには

インクの交換とメンテナンス

困ったときは

付録

—本書は本機の近くに置いてご活用ください。—

マニュアルの使い方

本機には、次のマニュアルが同梱されています。以下の順番でお読みください。

『はじめにお読みください』

同梱物の確認と保護具の取り外しについて説明しています。

『安全にお使いいただくために/サービス・サポートのご案内』

本機の注意事項やサービス・サポートについて説明しています。

本書

準備/基本的な使い方は… 『取扱説明書』

本機の準備、基本的な使い方、困ったときの対処方法など本機をご利用いただく上で必要な情報について説明しています。
本機をコンピュータに接続してご利用になる場合も、本書「本機の準備」の章からご覧ください。

目的に合わせて

もっと詳しい情報は… 『PM-790PT ユーザーズガイド』

コンピュータと接続して本機を使用する場合の、詳しい使い方やトラブルの対処方法を説明しています。

『PM-790PT ユーザーズガイド』は、プリンタドライバと同時にインストールされます。

☞ 本書 84 ページ「PM-790PT ユーザーズガイドの見方」

コンピュータからロール紙への印刷は 『EPSON PhotoQuicker 操作ガイド』 『EPSON PhotoQuicker ユーザーズガイド』

写真データを簡単な操作で印刷・加工できるソフトウェアEPSON PhotoQuicker の使い方について説明しています。

『EPSON PhotoQuicker操作ガイド』では基本的な使い方を説明しています。
『EPSON PhotoQuicker ユーザーズガイド』では、詳しい機能やトラブルの対処方法について説明しています。ユーザーズガイドの見方については、『EPSON PhotoQuicker 操作ガイド』をご覧ください。

本書中のマークについて

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。それぞれのマークには次のような意味があります。

マーク	意味	マーク	意味
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。	注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本体が損傷する可能性が想定される内容を示しています。
ポイント	お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと(操作)、知っておいていただきたいことを記載しています。		関連した内容の参照ページを示しています。

本書の構成

詳しいもくじは次のページにあります。

本書のもくじ

本機の準備

コンピュータを使用しない印刷方法(基本編)

コンピュータを使用しない印刷方法(応用編)

コンピュータを使用しない動作環境の設定

コンピュータと接続して使用するには

インクの交換とメンテナンス

困ったときは

付録

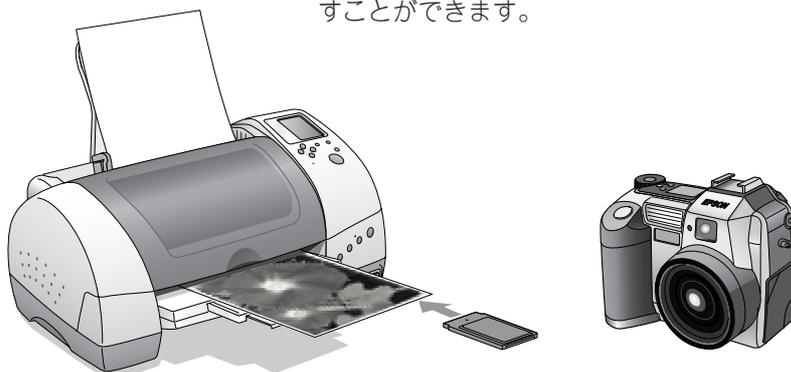
本機の特長

コンピュータなしでOK!

POINT　1

誰でも簡単！写真プリント

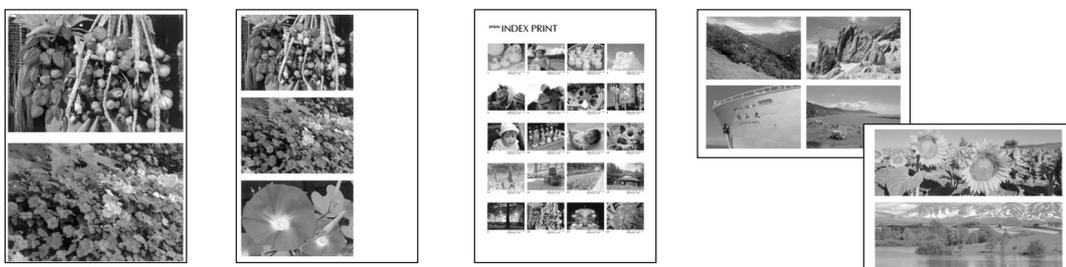
セルフラボ感覚の高画質プリントを簡単操作で実現しました。四辺フチなし印刷やロール紙への印刷と各種フィルター、レイアウトなどを使用することで思い出の写真をさまざまな形で残すことができます。

コンピュータなしでOK!

POINT　2

豊富なレイアウトや印刷機能

写真をさまざまな用途でお使いいただくために、豊富なレイアウトをご用意しました。

☞巻末「レイアウト一覧」

コンピュータなしでOK!

POINT　3

いろいろできるフィルターとフレーム

本機に内蔵のフィルターを使用することで、印刷結果をより自分のイメージに近いものに仕上げることができます。また内蔵のフレームを使用すると、飾り枠を付けて印刷することができます。

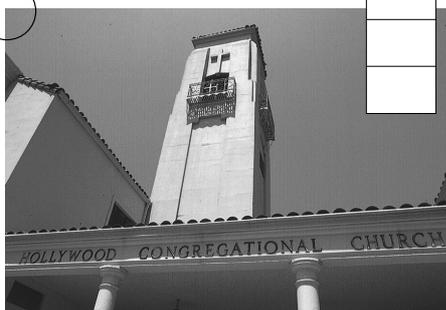
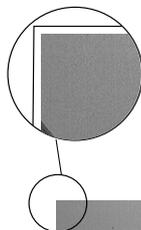
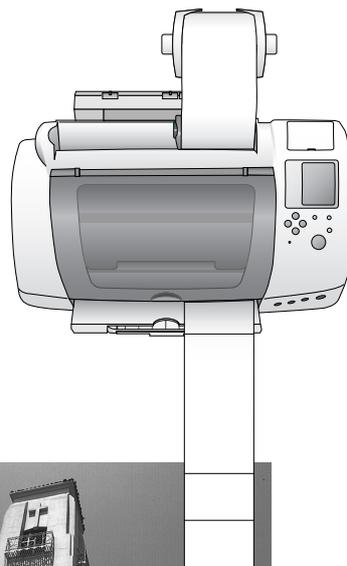
☞本書 47 ページ「写真を加工して印刷（フィルター機能）」
☞本書 44 ページ「写真にフレームを付けて印刷（フレーム機能）」

コンピュータなしでOK!

POINT　4

セルフラボ感覚で楽々プリントの ロール紙印刷

エプソンならではのロール紙印刷ができます。連続印刷すれば写真屋さんの感覚で印刷が楽しめます。

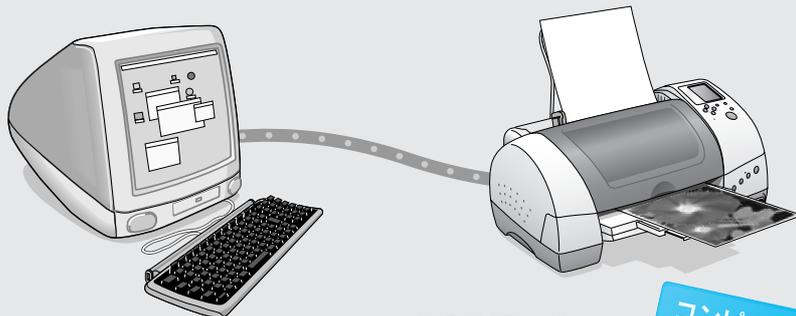
これまでの印刷では白い余白が残っていました

コンピュータなしでOK!

POINT　5

余白のない四辺フチなしの全面印刷

これまでどうしても必要だった用紙四辺の余白をなくして印刷することができます。

* ハガキ、A4 サイズのみ対応。

☞ 本書巻末「レイアウト一覧」

コンピュータが必要です

POINT　6

いろいろできる EPSON PhotoQuicker 添付

デジタルカメラで撮影した写真をコンピュータ上で簡単に印刷するためのソフトウェアです。

☞ 本書81ページ「メモリカードからの印刷」

☞ 『EPSON PhotoQuicker 操作ガイド』

Macintosh

コンピュータが必要です

POINT　7

本機の状態を監視する EPSON プリンタウィンドウ!3

インクの残量はもちろん本機の状態を監視してコンピュータの画面上でお知らせします。トラブルが発生したときの対処方法なども表示します。

☞ 本書 83 ページ「コンピュータから本機の状態を確認するには」

*Macintosh では、EPSON プリンタウィンドウになります。

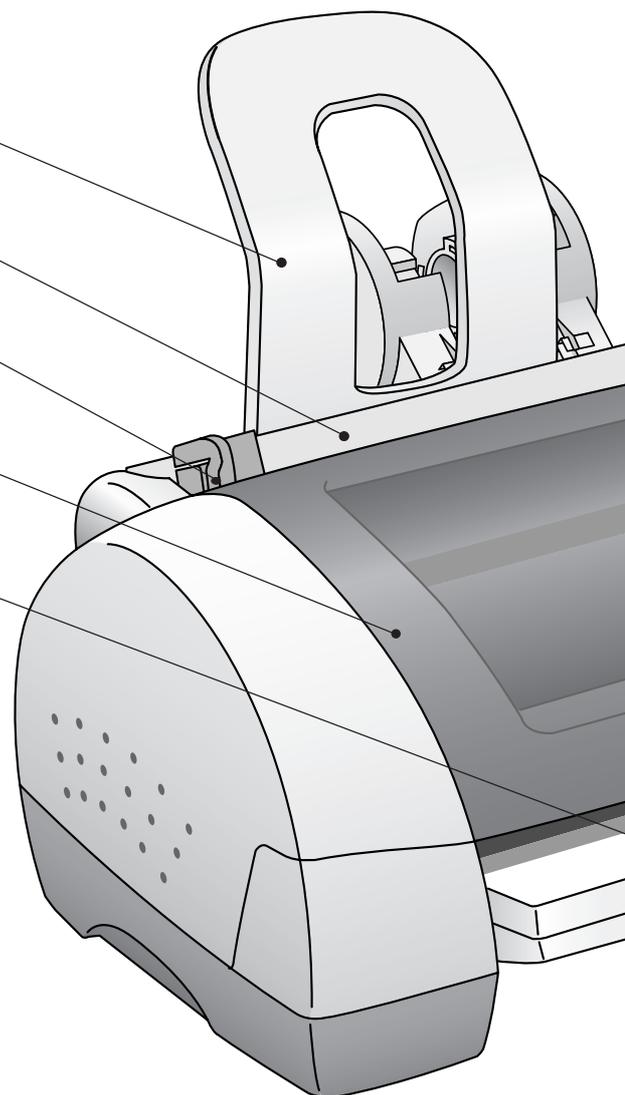
各部の名称と働き

用紙サポート
印刷するための用紙を支えます。

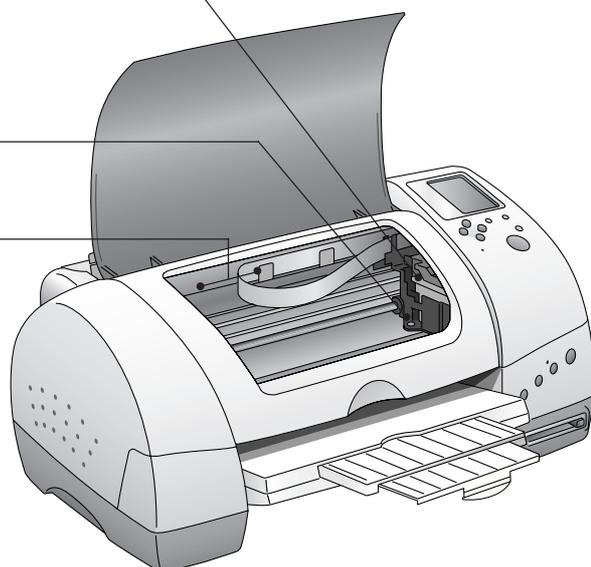
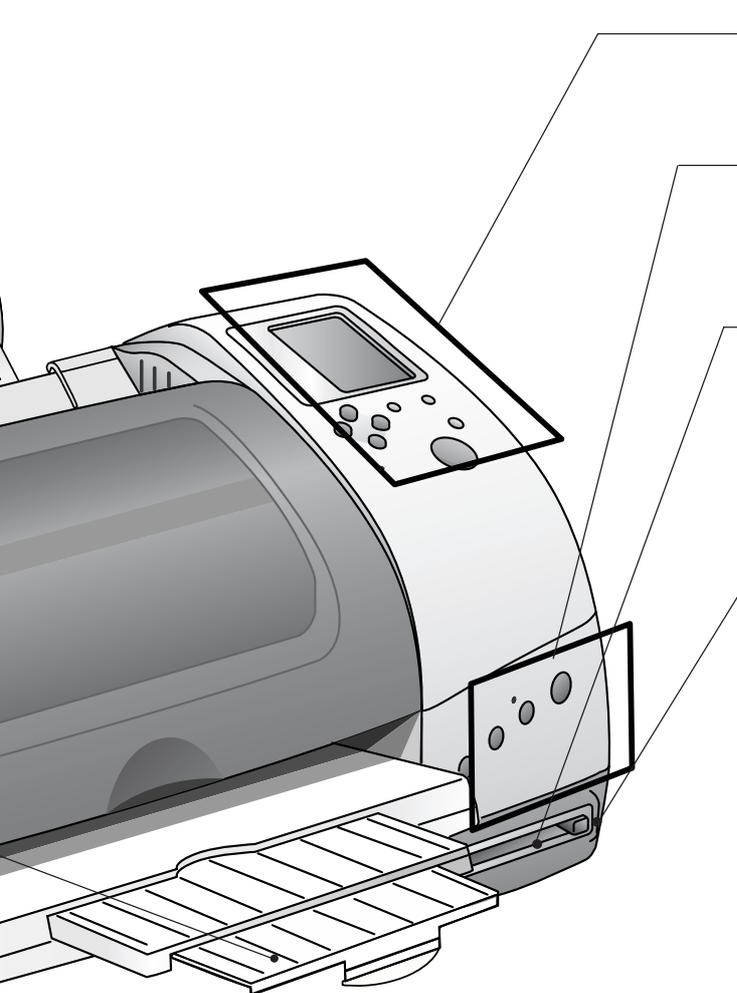
オートシートフィーダ
セットした用紙を自動的に給紙します。

エッジガイド
用紙が斜めに給紙されないように、用紙の側面に合わせます。

プリンタカバー
インクカートリッジの取り付けや交換時に開きます。通常は閉めて使います。

排紙トレイ / 排紙サポート
印刷された用紙を保持します。ロール紙印刷時は、引き出さず一段の状態で使用します。

インクカートリッジ固定カバー
インクカートリッジを交換する際に使用します。
左側が黒インクカートリッジ固定カバー、右側がカラーインクカートリッジ固定カバーです。

プリントヘッド（ノズル）
インクを用紙に吐出する部分です。外部からは見えません。

インクカートリッジ交換位置
インクカートリッジの取り付け時や交換時に、プリントヘッドがこの位置に移動します。

操作パネル(上部)

写真印刷を行うための各種設定を実行するパネルです。

本書 8 ページ「操作パネル（上部）」

操作パネル(下部)

電源のオン/オフやインクカートリッジの交換などを実行するためのパネルです。

本書 9 ページ「操作パネル（下部）」

メモリカードスロット

メモリカード（PC カードアダプタ）を差し込むスロットです。PC カードアダプタは、PCMCIA Type2（厚さ 5.0mm）が使用できます。

PCMCIA ATA 規格（PC カード ATA 規格）に準拠したメモリカード、アダプタ以外はご使用になれませんのでご注意ください。

メモリカード取り出し スイッチ

差し込んだメモリカードを取り出す場合に押します。スイッチは静かに押してください。また、印刷中や操作パネルの設定中には、カードを取り出さないようにしてください。

ロール紙ホルダ

ロール紙を本機にセットするためのホルダです。ノブを回すとロール紙を巻き取ることができます。

プレビューモニタスロット

オプションのプレビューモニタを装着するスロットです。

アジャストレバー

プリントヘッドと用紙との間隔を切り替えます。通常は＜0＞位置で使います。封筒など厚い用紙の場合は＜＋＞位置に切り替えてください。

ロール紙サポートアダプタ

ロール紙ホルダを取り付けるためのアダプタです。

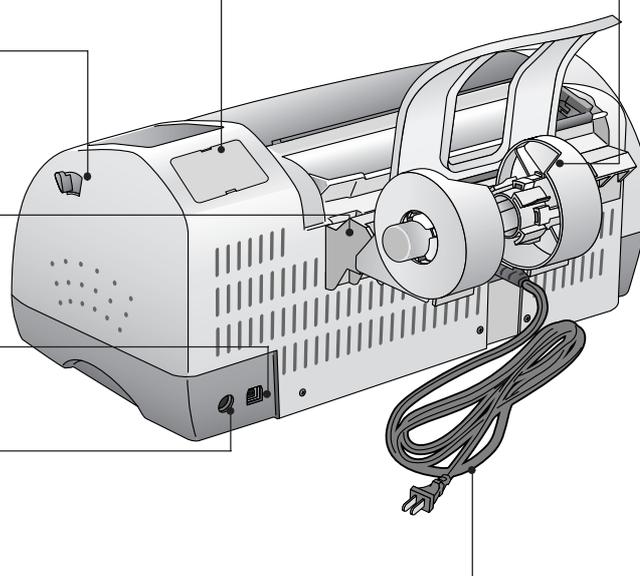
USB インターフェイスコネクタ

コンピュータからのUSBケーブルを接続するコネクタです。

プレビューモニタ接続コネクタ

オプションのプレビューモニタからのケーブルを接続するコネクタです。

電源コード

AC100V の電源に接続します。

各部の名称と働き(つづき)

操作パネル(上部)

LCD 表示部

設定項目や設定値を表示します。Ⓐ Ⓥで設定項目を選択します。
◁ ▷ で設定値を選択します。

フレーム スイッチ

写真にあらかじめ用意されたフレームを重ね合わせて印刷したり、特殊効果（フィルター）を加えて印刷することができます。フレーム/フィルターの種類については、巻末のカラーページを参照してください。

☞ 本書44ページ「写真にフレームを付けて印刷（フレーム機能）」
☞ 本書 47 ページ「写真を加工して印刷（フィルター機能）」

コマ選択スイッチと同時に押すと動作環境を設定することができます。

☞ 本書56ページ「コンピュータを使用しない動作環境の設定」

コマ選択 スイッチ

アルバム印刷/1コマ印刷などで印刷する写真を選択する場合に使用します。3秒以上押すと印刷する画像の明るさを設定することができます。
フレームスイッチと同時に押すと動作環境を設定することができます。

☞ 本書56ページ「コンピュータを使用しない動作環境の設定」

十字 スイッチ

Ⓐ Ⓥで設定項目を選択します。設定項目を選択したら◁ ▷ で設定値を選択します。他の設定項目を設定する場合は、Ⓐ Ⓥを押して設定項目を切り替えます。

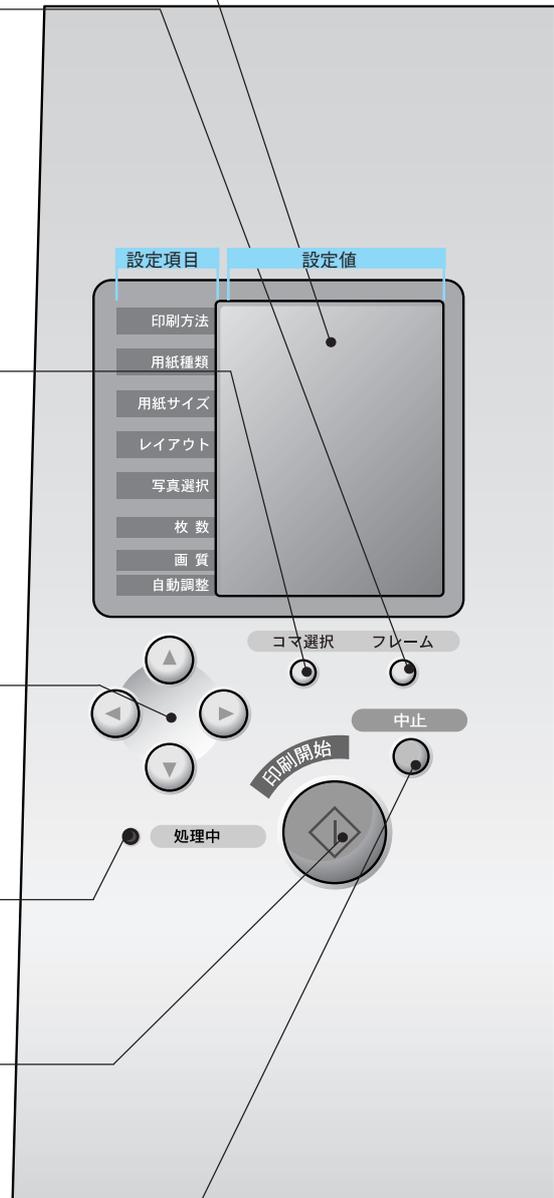
処理中 ランプ

印刷可能状態の時に点灯します。データの受信・処理中に点滅します。

印刷開始 スイッチ

写真を印刷する時に押します。スイッチを押す前に印刷方法や用紙種類など各項目を設定してください。

中止 スイッチ

実行した印刷を中止する場合や設定をキャンセルする場合に押します。

操作パネル(下部)

電源スイッチ

本機の電源をオン/オフします。本機の電源をオンにすると操作パネル（上部）の処理中ランプが点灯してLCD表示部が表示されます。また、本機の電源をオフにした後、約１０秒以内に再度オンにした場合、バッファをクリアし、各種設定値を本機の電源投入時と同じ状態に戻します（リセット）。
その際、LCD表示部の表示が乱れますが、故障ではありません。

エラーランプ

何らかのエラーが発生した場合に点灯/点滅します。エラーの内容については、操作パネルのLCD表示部をご確認ください。
本書118ページ「操作パネルでのエラー表示」

メンテナンススイッチ

・用紙を給紙または排紙します。
・3秒間押したままにすると、プリントヘッドのクリーニングを行います。
・電源投入時に電源スイッチと同時に押すと、本機の動作確認（ノズルチェックパターン印刷）を行います。

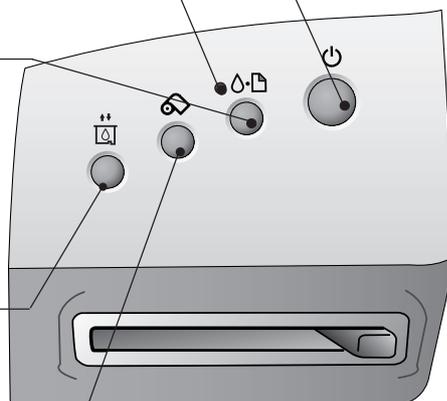
インクカートリッジ交換スイッチ

インクカートリッジを交換する際に使用します。
スイッチを押すと、プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置に移動します。交換後にもう一度押すと、プリントヘッドが元の位置に戻ります。

ロール紙スイッチ

ロール紙が本機にセットされていない状態で押すと給紙します。ロール紙への印刷実行後、1回押すとロール紙に切り取りの目安を印刷して20cmほど紙送りします。もう1回押すと印刷開始位置へ用紙を戻します。3秒以上押すと、ロール紙を本機後方（取り除くことができる位置）へ戻します。

本機の準備

本機の設置

⚠注意　本書をお読みいただく前に、必ず『安全にお使いいただくために』に記載されている安全に関する注意をご確認ください。

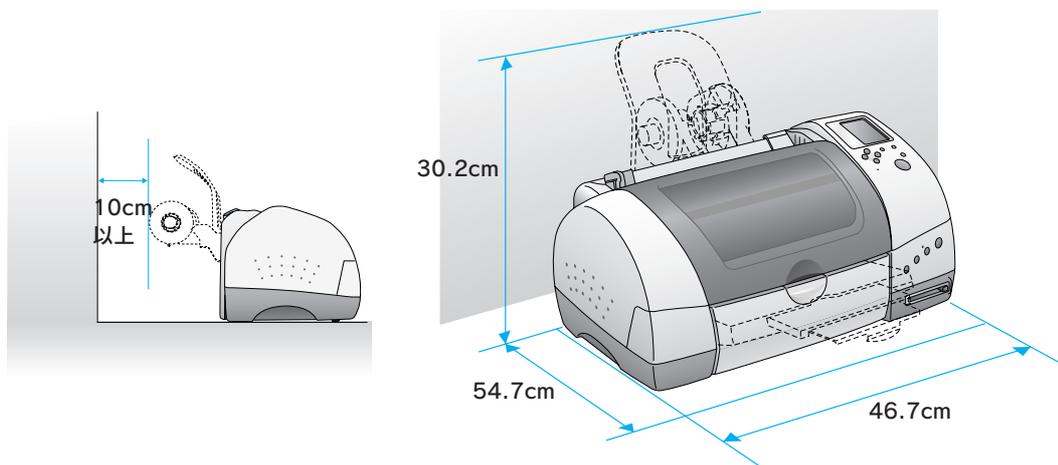
1

本機に取り付けられている保護テープや保護材がすべて取り外してあることを確認します。

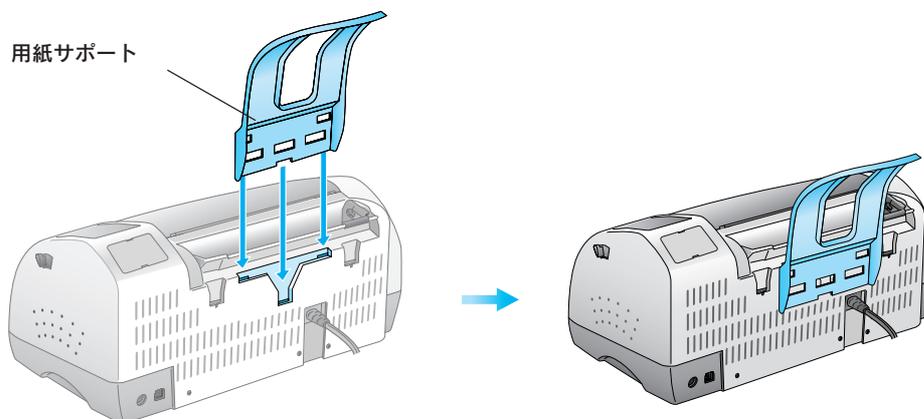
取り外し方については、『はじめにお読みください』をご覧ください。

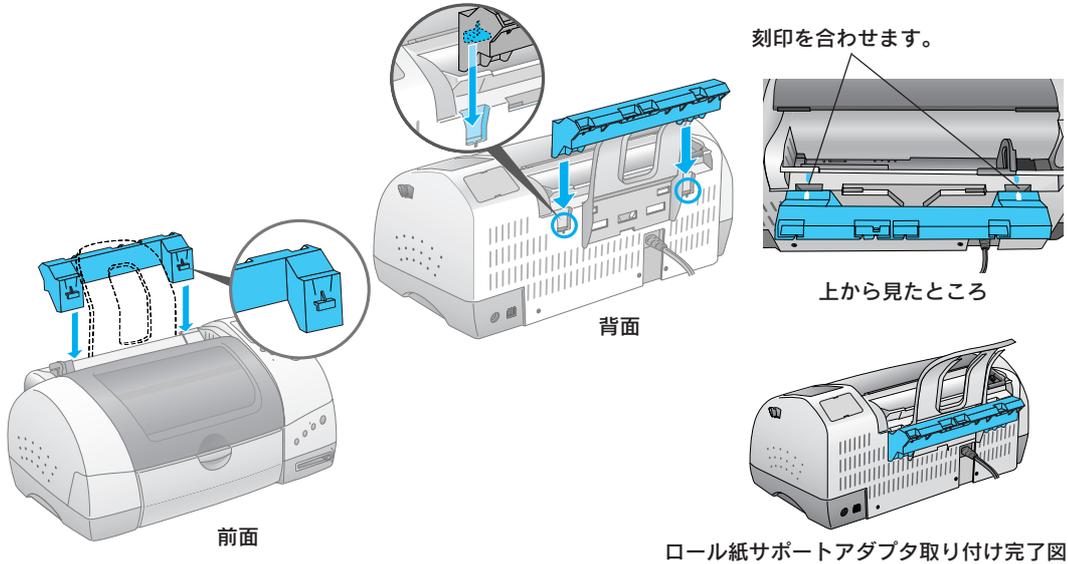
2

設置スペースを確保して本機を設置します。

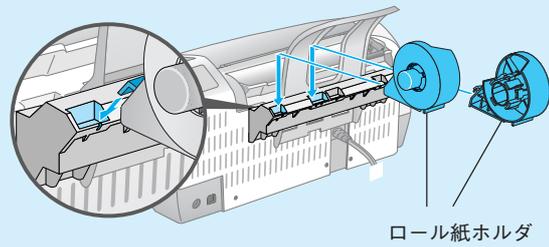
壁際に設置する場合は、壁から10cm以上のすき間をあけてください。

3

用紙サポートを取り付けます。

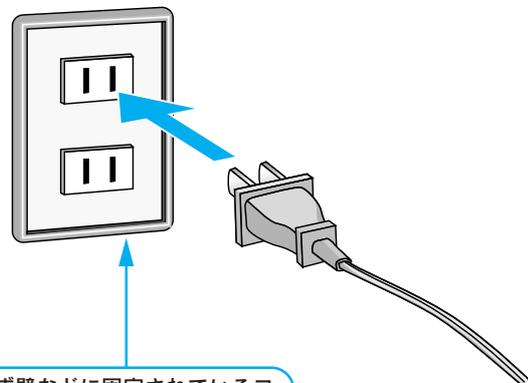
図の溝に差し込みます。

4 ロール紙サポートアダプタを取り付けます。

図の溝に差し込みます。

ポイント

ロール紙ホルダの仮取り付け

本機に同梱のロール紙ホルダは、ロール紙をセットする際に使用します。ロール紙ホルダは、なくさないように本機に仮取り付けしておくことをお勧めします。
本機の背面の溝にロール紙ホルダを差し込みます。
なお、ロール紙印刷時には、以下のページを参照してロール紙をセットしてください。
本書24ページ「ロール紙のセット方法」

5 AC100Vのコンセントに電源プラグを接続します。

注意

電源プラグをコンピュータの背面のコンセントや、スイッチのあるコンセントに接続しないでください。プリントヘッドの動作中に電源が切れると、プリントヘッドが乾燥して印刷できなくなる場合があります。

次はインクカートリッジを取り付けます。次ページへ進みます。

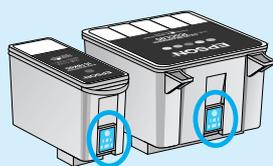
インクカートリッジの取り付け

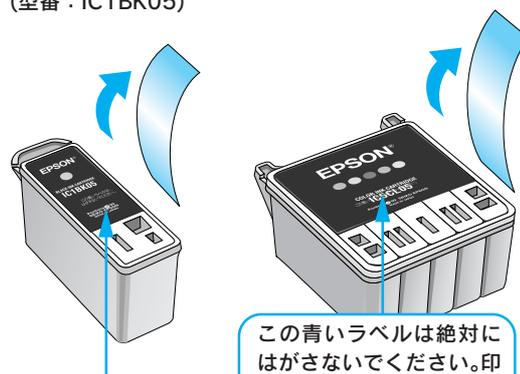
ここでの説明は、初めてインクカートリッジを取り付ける場合です。
日常のご使用の中でインクカートリッジを交換する場合は、以下のページをご覧ください。
本書 96 ページ「インクカートリッジの交換」

1

インクカートリッジを袋から取り出して、黄色いテープをはがします。

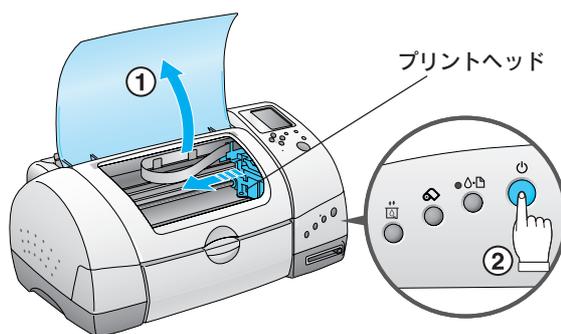
注 意

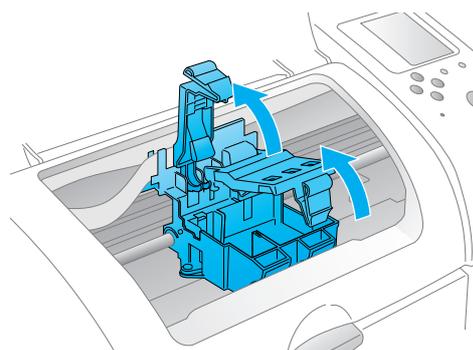
- 初めてお使いの際は、必ず同梱されているインクカートリッジをご使用ください。
- 黄色いテープをはがさないままセットすると印刷できません。また、そのインクカートリッジは使用できなくなります。
- インクカートリッジに付いている緑色の基板部分には触らないでください。正常に動作・印刷できなくなるおそれがあります。

黒インクカートリッジ
(型番：IC1BK05)

カラーインクカートリッジ
(型番：IC5CL05)

この青いラベルは絶対にはがさないでください。印刷できなくなる場合があります。

2

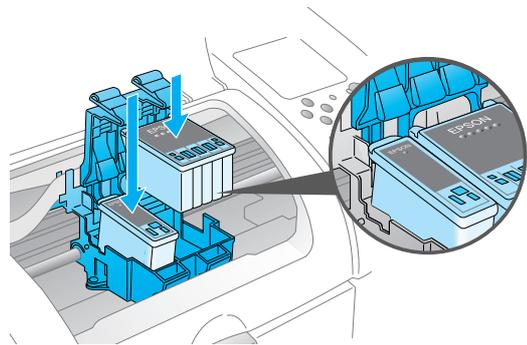
①プリンタカバーを開け、②本機の電源をオンにします。

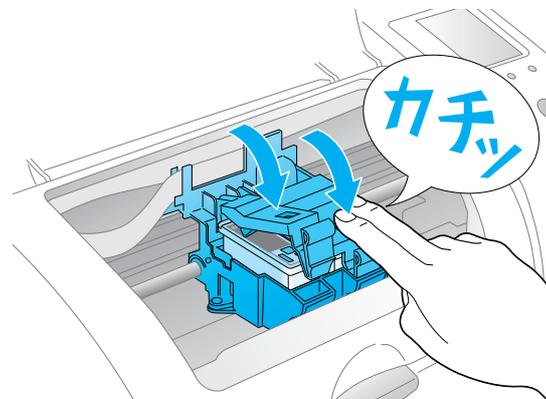
プリントヘッドが初期動作をして、インクカートリッジ交換位置で止まります。

3

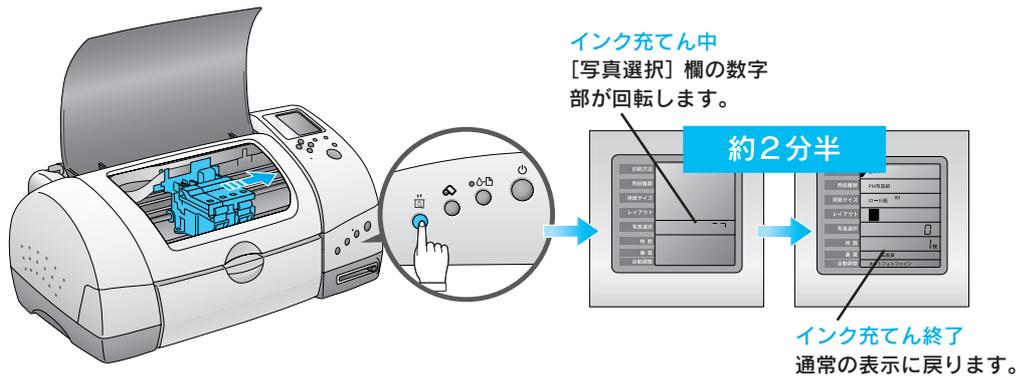
固定カバーを引き上げます。

4 黒とカラー両方のインクカートリッジをセットします。

固定カバーのツメの上にインクカートリッジのツメを載せるようにしてセットします。

注意

- インクカートリッジのツメを固定カバーの下にもぐらせないでください。
- インクカートリッジは、必ず黒とカラーの両方をセットしてください。どちらか片方だけでは印刷できません。

5 固定カバーを手前に倒し、しっかり固定されるまで図の部分を押します。

セットには多少力が必要です。しっかり押し込んでください。

6 [インクカートリッジ交換] スイッチを押します。

プリントヘッドがゆっくりと右側へ移動してインクの充てんが始まります。インクの充てんは、約2分半かかります。操作パネルの表示が通常の状態に戻ったらインクの充てんは終了です。

注意

インクの充てんが終わるまで、絶対に電源をオフにしないでください。印刷できなくなる場合があります。

7 プリンタカバーを閉じます。

以上でインクカートリッジの取り付けは終了です。

次は動作確認をします。次ページへ進みます。

動作確認(ノズルチェックパターン印刷)

本機が正常に動作するかどうかを確認します。動作確認は、本機に保存されているノズルチェックパターンを印刷することで確認することができます。

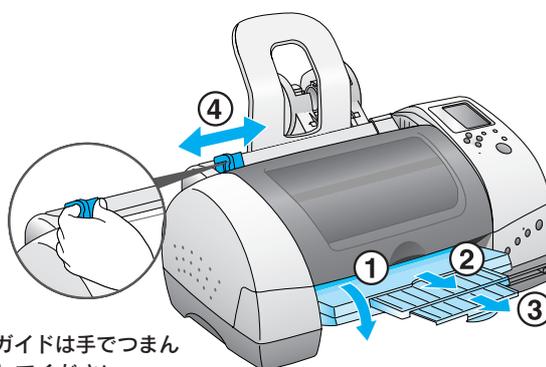
1

インクの充てんが終了していることを確認してから、本機の電源をオフにします。続いて、A4サイズの普通紙を数枚用意します。

2

① 排紙トレイを倒して、② ③排紙サポートを引き出します。続いて、④エッジガイドを紙幅より少し広い位置に移動します。

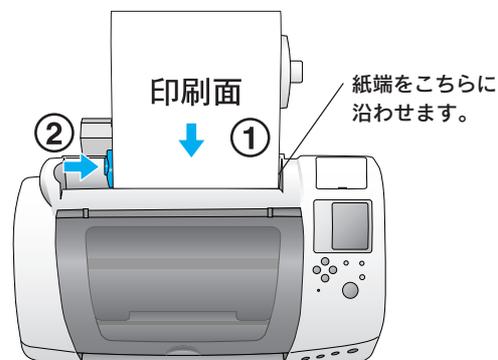
エッジガイドは手でつまんで動かしてください

3

①印刷する面を手前側にしてセットし、②エッジガイドを用紙の側面にピッタリと合わせます。

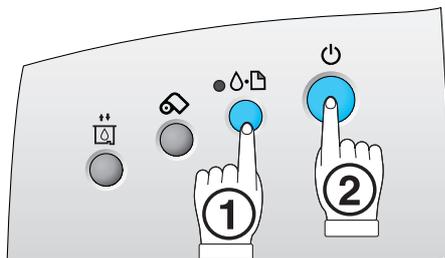
用紙は印刷面を手前側にして、縦方向にセットします。

ここでは、A4サイズの普通紙を数枚セットする場合の手順を説明しています。専用紙やロール紙をセットする手順は、次の章でご説明します。

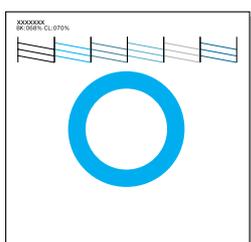
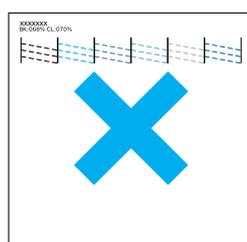
紙端をこちらに沿わせます。

注意

セットした用紙を上からのぞいて見たときに、用紙の先端が見えていることを確認してください。本機内部に用紙の先端が差し込まれた状態で給紙すると、紙詰まりの原因になります。また印刷面に傷が付くおそれがあります。

① メンテナンス スイッチを押しながら、② 電源をオンにします。

メンテナンス スイッチは、プリントヘッドが動き出すまで押したままにしてください。
ノズルチェックパターンが印刷されます。

5 印刷の結果(ノズルチェックパターン)を確認します。

ノズルチェックパターンは、プリントヘッドのノズルが詰まっていないかどうかを確認することができます。
印刷されたノズルチェックパターンと、以下の図を比べてください。

正常な印刷例

ノズルは目詰まりしていません。以上で、本機の準備は終了です。本機の電源を一旦オフにして、動作確認を終了します。

ノズルが目詰まりしているときの印刷例

印刷されないラインがあります。

ノズルが目詰まりしています。本機の準備は終了ですがノズルの目詰まりを取るために、以下のページをご覧になりノズルのクリーニングをしてください。

本書 99 ページ「ヘッドクリーニングをします」

ポイント

- 本機が動作しない場合は、本機の電源をオフにしてからもう一度 4 の手順を実行します。それでも、本機が動作しない場合は、お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理相談窓口にご相談ください。
  修理相談窓口のお問い合わせ先は裏表紙にあります。
- ノズルチェックパターンの印刷結果上部には、インクの残量も印刷されます。コンピュータと接続しない状態でインクの残量を確認したい場合は、ノズルチェックパターンを印刷してください。
  本書 96 ページ「インク残量の確認」

引き続き、「コンピュータを使用しない印刷方法(基本編)」をお読みになり、基本的な操作方法を覚えてください。

コンピュータと接続して使用する場合は、引き続きコンピュータから印刷するための準備が必要です。以下のページをご覧ください。

本書 62 ページ「コンピュータと接続して使用するには」

コンピュータを使用しない
印刷方法(基本編)

コンピュータを使用しない印刷方法(基本編)

印刷の流れ

デジタルカメラで撮影した画像を印刷する流れについて説明します。それぞれの手順の詳細については、以降の章で順を追ってご説明します。

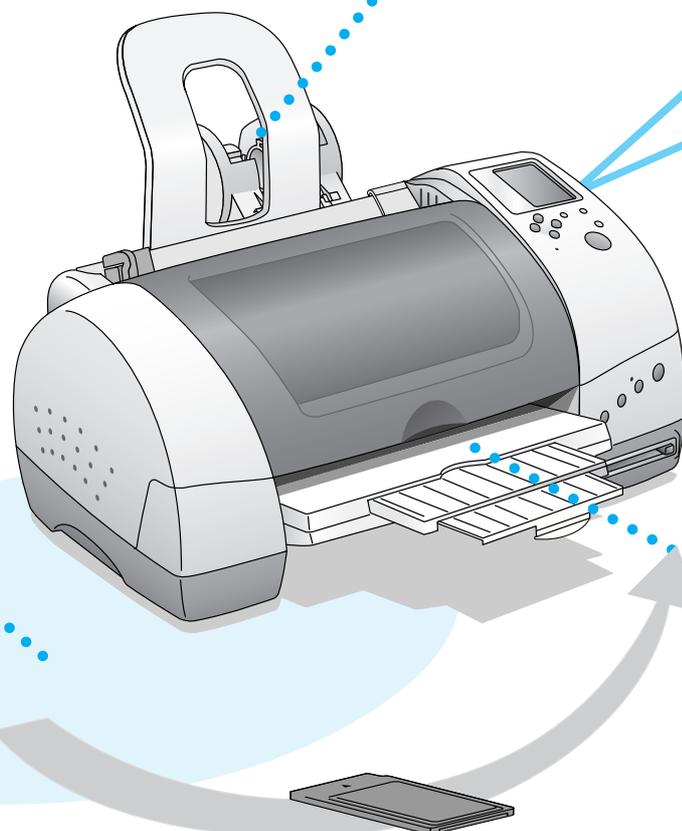
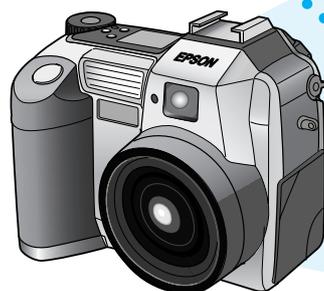
1 用紙をセットします。

用紙のタイプには大きく分けて、定形紙とロール紙があります。

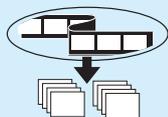
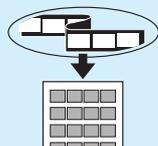
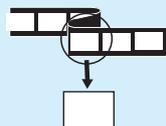
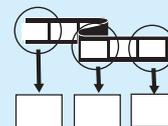
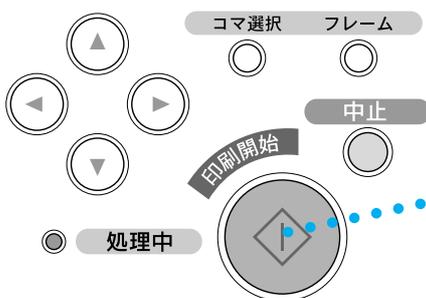
本書 22 ページ「定形紙のセット方法」
本書 24 ページ「ロール紙のセット方法」

2 メモリカードをセットします。

セット可能なメモリカードには種類があります。お手元のメモリカードをご確認の上セットしてください。

本書 26 ページ「メモリカードのセット方法」

3 印刷方法を決めます。

全コマ印刷、インデックス印刷など、どのレイアウトで印刷するかを決めます。

本書 29 ページ「操作パネルで設定できる項目」

メモリカード内の全部の写真を印刷
全コマ印刷

一覧を印刷
インデックス印刷

お好きな 1 枚
1 コマ印刷

あれこれ選べる
アルバム印刷

4 操作パネルで設定を行います。

印刷条件を操作パネルで設定します。

☞ 本書 28 ページ「設定の流れ」

［用紙種類］、［用紙サイズ］は必ず本機にセットした用紙に合わせてください。

5 印刷を実行します。

印刷開始 スイッチを押して、印刷を実行します。

☞ 本書 28 ページ「設定の流れ」

設定に従って写真が印刷されます。
左のようなレイアウトもできます。

ロール紙を使用している場合は、印刷結果を切り離します。

印刷終了後のロール紙を処理します。必ず説明の手順に従ってください。

☞ 本書 41 ページ「印刷が終了したロール紙の取り扱い」

レイアウトと印刷サイズの一覧表が以下のページに記載されています。参考にしてください。

☞ 本書 130 ページ「印刷サイズ一覧」

① 用紙のセット

用紙のセット方法について説明します。用紙のセット方法は、定形紙とロール紙で手順がまったく異なります。それぞれの章を参照してセットしてください。

本書 24 ページ「ロール紙のセット方法」

ポイント

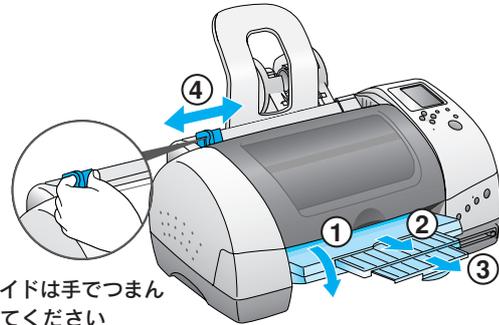
本機で使用できる用紙種類については、以下のページを参照してください。

本書 122 ページ「使用できる用紙の種類」

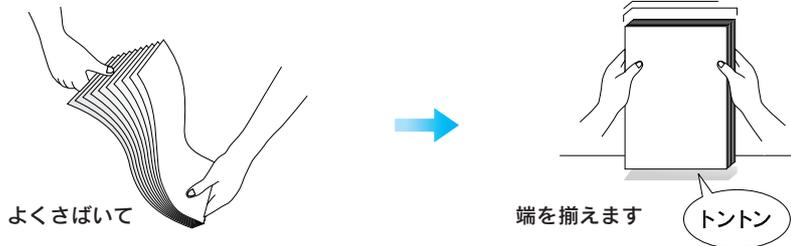
定形紙のセット方法

1

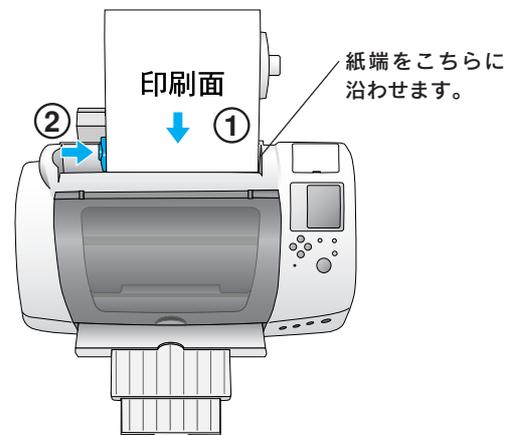
①排紙トレイを倒し、② ③排紙サポートを引き出します。続いて、エッジガイドを用紙の紙幅より少し広い位置に移動します。

エッジガイドは手でつまんで動かしてください

2

用紙をよくさばき、端を揃えます。

3

①印刷する面を手前側にしてセットし、②エッジガイドを用紙の側面にピッタリと合わせます。

用紙は、印刷面を手前側にして縦方向にセットしてください。往復ハガキのみ横方向にセットしてください。

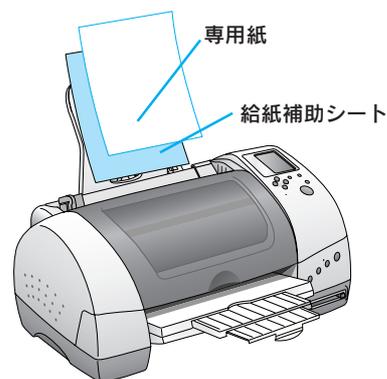
以上で用紙のセットは終了です。

注意

- セットした用紙を上からのぞいて見たときに、用紙の先端が見えることを確認してください。本機の内部に用紙の先端が差し込まれた状態で給紙すると、紙詰まりの原因になります。また、印刷面に傷が付くおそれがあります。
- 用紙が一度に複数枚給紙された場合、用紙が詰まり大きな音がすることがありますが故障ではありません。詰まった用紙を取り除き、正しくセットしてください。

印刷可能な定形紙のサイズについて

・コンピュータに接続しないで使用できる定形紙のサイズは、A4、ハガキ、L 判のみです。
・2L 判サイズの用紙は、コンピュータと接続して使用する場合のみ使用可能です。

印刷面、セット可能枚数、給紙補助シートのセット

・印刷面、セット可能枚数を確認して正しくセットしてください。セット可能枚数を超えてセットすると給紙不良の原因になります。
・一部の専用紙では、セットした最後の一枚を正しく給紙するために、用紙の下に給紙補助シート、または普通紙をセットする必要があります。以下の表および専用紙に添付の取扱説明書を参照して、給紙補助シートまたは普通紙をセットしてください。

用紙	印刷面	セット可能枚数	給紙補助
事務用普通紙(市販)	―	▼マークまで	―
上質普通紙／両面上質普通紙(再生紙)*1	―	▼マークまで	―
PM 写真用紙(光沢)*2	より光沢のある面	1 枚	―
フォト・プリント紙２	より光沢のある面	20 枚	―
スーパーファイン専用紙*3	より白い面	30 枚	―
ミニフォトシール	切り落とされた角が右上に来る面	1 枚	―
官製ハガキ／官製ハガキ(インクジェット紙)	―	30 枚	―
スーパーファイン専用ハガキ	より白い面	30 枚	給紙補助シート *4
フォト・クォリティ・カード２	より光沢のある面	20 枚	給紙補助シート <タイプ C>*4
以下の用紙は、コンピュータと接続して使用する場合のみ印刷可能な用紙です。			
PM マット紙	より白い面	20 枚	―
MC 写真用紙(半光沢)	より光沢のある面	1 枚	―
スーパーファイン専用光沢フィルム	切り落とされた角が右上に来る面	1 枚	普通紙（A 6 サイズの場合は必要ありません）
専用 OHP シート	同上	1 枚	普通紙
アイロンプリントペーパー	同上	1 枚	―
スーパーファイン専用ラベルシート	EPSON ロゴが印刷されていない面	1 枚	―
フォトカード２	より光沢のある面	20 枚	給紙補助シート *4
PM マットハガキ	より白い面	30 枚	給紙補助シート *4
封筒	―	10 枚	―
往復ハガキ	―	30 枚	―

*1 本機は両面印刷機能に対応していません。 片面印刷後の用紙を使用すると、給紙不良になる場合があります。
*2 2L 判の PM 写真用紙は、コンピュータと接続して使用する場合のみ印刷可能です。
*3 B5 のスーパーファイン専用紙は、コンピュータと接続して使用する場合のみ印刷可能です。
*4 給紙補助シートはご購入いただいた用紙に添付されています。また、セット可能枚数に含みません。

次は、メモリカードをセットします。26 ページへ進みます。

① 用紙のセット(つづき)

ポイント

本機で使用できる用紙種類については、以下のページを参照してください。

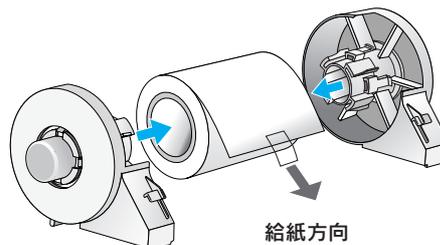
本書 122 ページ「使用できる用紙の種類」

ロール紙のセット方法

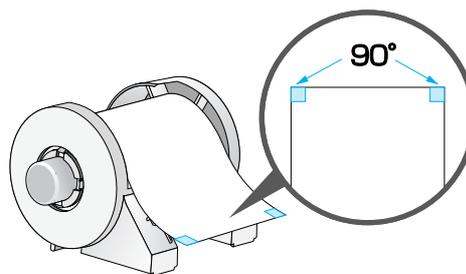
1

ロール紙ホルダにロール紙をはめ込み，保護シートを取り外します。

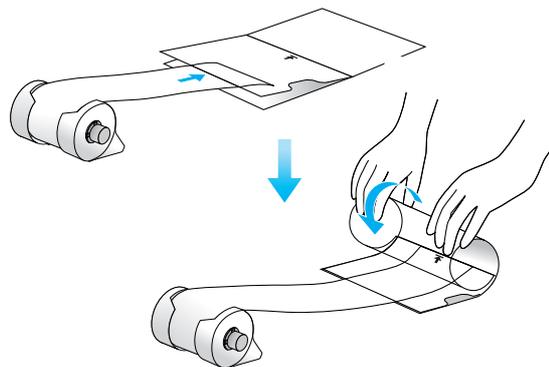
ロール紙の給紙方向に注意して、きっちりとはめ込んでください。

購入時のロール紙には保護シートが付いています。ロール紙ホルダにはめ込んでから取り外してください。

2

ロール紙の切断面の角が 90゜に なっているか確認します。

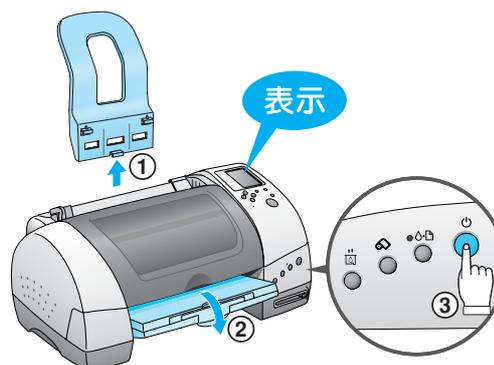
斜めにカットされている場合は、角が 90゜になるように三角定規などを使ってカットし直してください。

3

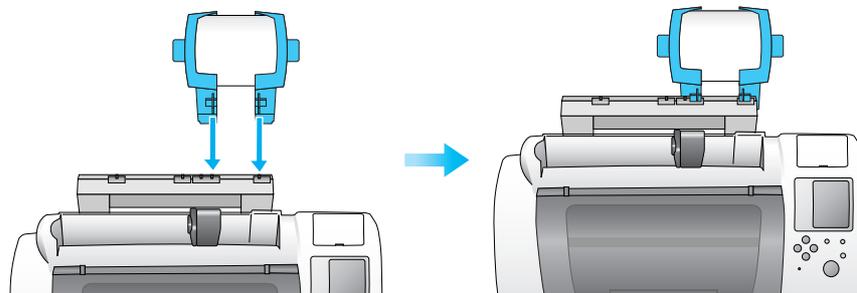
同梱の「反り修正用フィルム」を使ってロール紙の反りを修正します。

反りの修正は、先端部（約 10cm）だけ行ってください。

4

① 用紙サポートを取り外し、② 排紙トレイを倒して、③ 電源をオンにします。

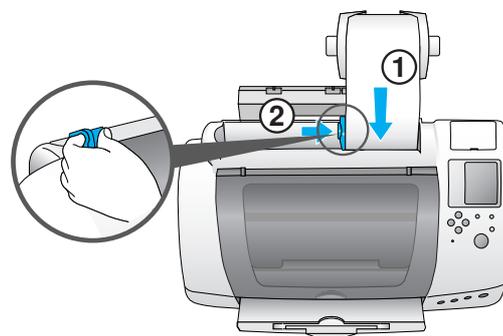
ポイント

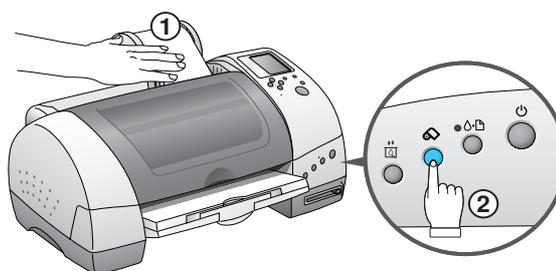
排紙トレイは、一段のまま引き出さずに使用してください。

5 本機にロール紙ホルダを取り付けます。

一番右の溝に落とし込むように差し込みます。イラストは 89mm 幅のロール紙をセットする場合です。

6 ① ロール紙を給紙口に突き当たるまで差し込み、②エッジガイドをロール紙の側面にピッタリと合わせます。

エッジガイドをピッタリと合わせないと、斜めに給紙される原因になります。

注意

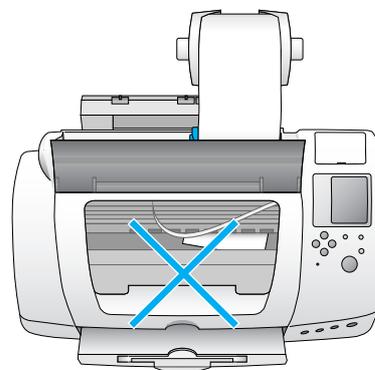
セットした用紙を上からのぞいて見たときに、用紙の先端が見えることを確認してください。本機の内部に用紙の先端が差し込まれた状態で給紙すると、紙詰まりの原因になります。また、印刷面に傷が付くおそれがあります。

7 ① ロール紙を片手で軽く押さえながら ② ロール紙 スイッチを押します。

ロール紙 スイッチを押すことにより、ロール紙が給紙されます。

8 プリンタカバーを開けて、ロール紙が斜めに給紙されていないか確認します。

ロール紙が斜めに給紙された場合は、一旦ロール紙を取り除き、再度給紙してください。

本書 42 ページ「ロール紙を取り除く」

ポイント

ロール紙がたるんでいる場合は、ロール紙ホルダのノブを回してたるみを巻きとってください。

次はメモリカードをセットします。次ページへ進みます。

② メモリカードのセット

ここでは、使用可能なメモリカードとメモリカードの取り付け方、取り外し方について説明します。
メモリカードは、それぞれの形式に合った PC カードアダプタにセットして使います。

ポイント

本機で印刷できるデジタルカメラおよび画像ファイルの形式は以下の通りです。ファイル名にひらがなや漢字を使用した画像は、画像情報が正常に印刷されません。各写真にファイル名を付ける場合は、半角英数字をご使用ください。

デジタルカメラ	DCF[*1]Version1.0 規格準拠のデジタルカメラ
ファイル形式	DCF Version1.0 規格準拠のデジタルカメラで撮影した JPEG[*2] 形式の画像ファイル
有効画像サイズ[*3]	横 160 ～ 3200 ピクセル　縦 160 ～ 3200 ピクセル
最大ファイル数	999

*1　DCF は、社団法人日本電子工業振興協会で標準化された「Design Rule for Camera File system」規格の略称です。

*2　Exif Version1.0/2.0/2.1 準拠

*3　DCF Version1.0 では、横 160 ～ 1800 ピクセル / 縦 120 ～ 1200 ピクセルを規定していますが、本機では上記のサイズまで扱うことができます。

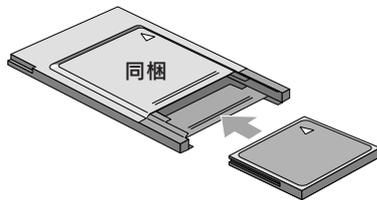
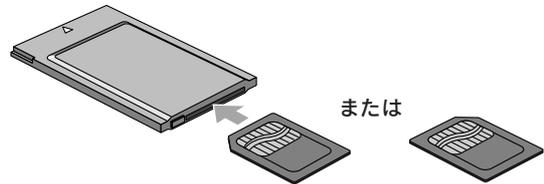
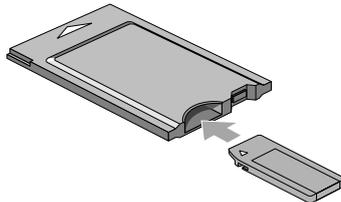
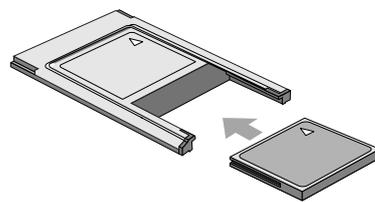
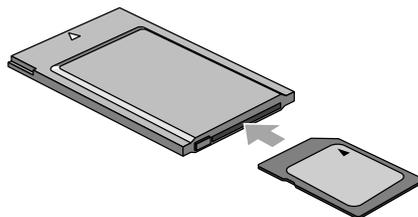
メモリカードのセット方法

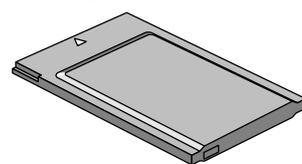
デジタルカメラの写真は、カメラに内蔵されているメモリ、または取り外しができるカード型のメモリなどに記録されます。これをメモリカードといいます。本機で使用できるメモリカードとセット方法は以下の通りです。
※本機では PCMCIA ATA 規格(PC カード ATA 規格)に準拠したメモリカード、PC カードアダプタのみご利用になれます。

PC カードアダプタに、撮影済みのメモリカードを取り付けます。

本機にはコンパクトフラッシュメモリカード用PCアダプタが同梱されています。その他メモリカード用PCアダプタは別売となりますので、使用するメモリカードに対応した市販のメモリカード用PCアダプタをご使用ください。

■ コンパクトフラッシュの場合

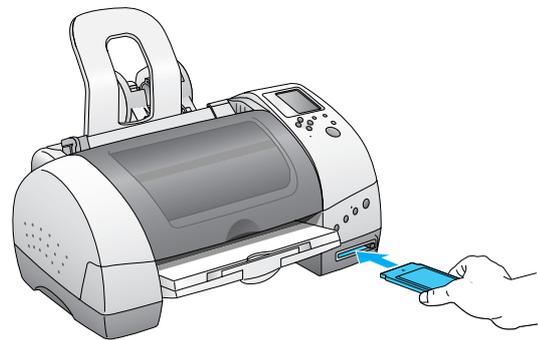
* 添付の PC カードアダプタはイラストと異なる場合があります。

■ スマートメディアの場合

■ メモリースティックの場合

■ マイクロドライブの場合

■ SD メモリカード

■ フラッシュ ATA カード(PCMCIA Type Ⅱ)の場合

*PC カードアダプタは不要です。

注 意

・アダプタによって差し込み方が異なります。市販の PC カードアダプタをご使用になる場合は、必ずアダプタの取扱説明書を参照してください。
・スマートメディアは、使用電圧が 3.3V か 5.5V かによって、切り欠き(切り落とされた角)の位置が異なります。PC カードアダプタによっては裏と表を間違えても差し込めますのでご注意ください。

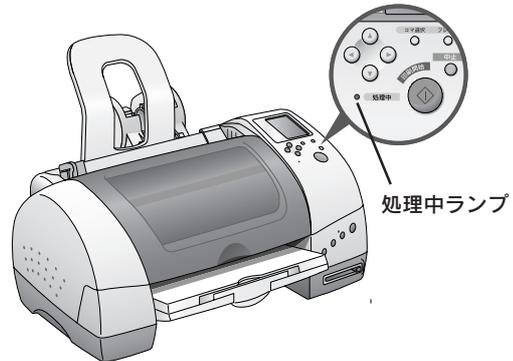
2

本機の電源をオンにして、メモリカード（PC カードアダプタ）をセットします。

▲などのマークのある方を上に向けてセットします。奥までしっかりセットしてください。

メモリカードの取り出し方

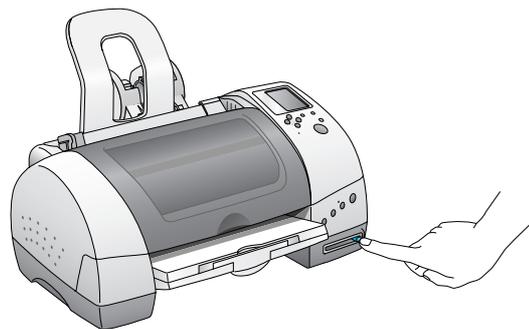
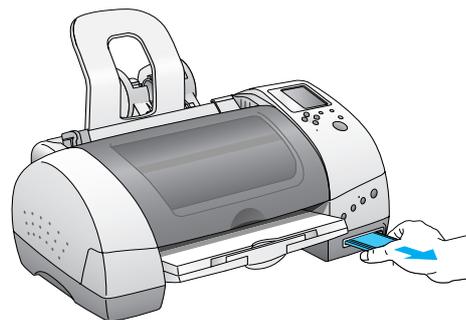
1

処理中ランプが点滅していないことを確認します。

> **注意**
>
> 本機の処理中（処理中ランプが点滅中）にメモリカード（PC カードアダプタ）を取り出したり、本機の電源をオフにしないでください。データを破壊するおそれがあります。

2

[メモリカード取り出し] スイッチを押します。

> **注意**
>
> PCカードアダプタを本機にセットしたままコンパクトフラッシュ、スマートメディア、マイクロドライブを取り付けたり、取り出したりしないでください。データを破壊するおそれがあります。

3

メモリカード（PC カードアダプタ）が少し出てきますので、そのまま引き出します。

次に操作パネルを設定して印刷を実行します。次ページへ進みます。

③ 操作パネルでの印刷の設定と実行

用紙とメモリカードのセットが完了したら、操作パネルで用紙サイズや用紙種類、印刷方法などを設定して印刷を実行します。

設定の流れ

操作パネルでの基本的な設定の流れを説明します。

設定項目は▼ ▲を押して切り替えます。

設定値は◀ ▶を押して切り替えます。[写真選択]と[枚数]欄は、押し続けると早く切り替わります。

1 **[印刷方法]、[用紙種類]、[用紙サイズ]、[レイアウト]の各項目を設定します。**

[レイアウト]で選択できる項目は、[印刷方法]、[用紙サイズ] の設定によって変わります。

2 **印刷方法に[アルバム]印刷または[1 コマ]印刷を選択した場合は、印刷する写真を選択します。**

3 **印刷する写真の[枚数]を指定します。**

4 **[画質]、[自動調整]の各項目を設定します。**

5 **写真にフィルターをかけたり、フレームを重ね合わせることができます。**

詳しくは以下のページを参照してください。

本書 44 ページ「写真にフレームを付けて印刷(フレーム機能)」

本書 47 ページ「写真を加工して印刷(フィルター機能)」

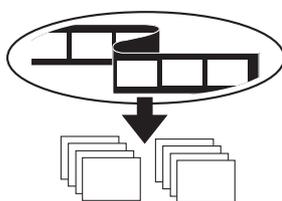
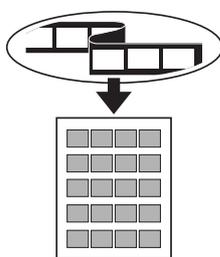
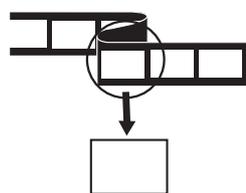
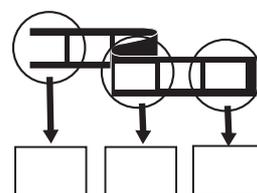
6 **印刷開始 スイッチを押して印刷を実行します。**

設定中に 中止 スイッチを押すと、すべての設定値を電源投入時の状態に戻します。

操作パネルで設定できる項目

印刷方法

メモリカード内の写真をどのように印刷するかを選択します。[1コマ] 印刷、[アルバム] 印刷を選択すると、選択した写真に対して1枚ずつ印刷枚数やフィルターなどの細かな設定をすることができます。

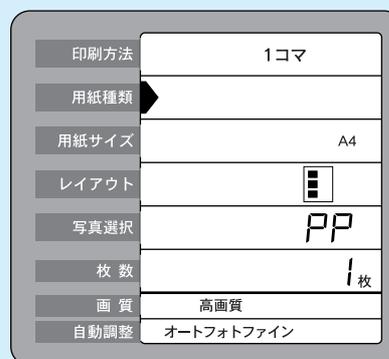
設定値	説明
全コマ印刷	メモリカード内のすべての写真を印刷します。
インデックス印刷	メモリカード内のすべての写真を一覧にして印刷します。
1コマ印刷	メモリカードから1枚の写真を選択して印刷します。
アルバム印刷	メモリカード内のお好きな写真を選択して印刷します。

用紙種類

本機にセットした用紙に合わせて選択します。

設定値	説明
PM写真紙	PM写真用紙をセットした場合に選択します。
スーパーファイン紙	スーパーファイン専用紙/ミニフォトシール/スーパーファイン専用ハガキ/官製ハガキ(インクジェット紙)をセットした場合に選択します。
普通紙	事務用普通紙/上質普通紙/両面上質普通紙/官製ハガキをセットした場合に選択します。

ポイント

フォト・プリント紙2/フォト・クオリティ・カード2に印刷する場合

[用紙種類] 欄を選択し▶を3秒以上押したままにします。すると、[写真選択] 欄に [PP] と表示され、フォトプリント紙モードが選択できるようになります。[PP] と表示された状態で [用紙サイズ] 以降の項目を設定してください。他の項目を選択すると設定が有効の状態で[PP]の表示は消えます。

次のページに続きます。

③操作パネルでの印刷の設定と実行(つづき)

用紙サイズ

本機にセットした用紙のサイズに合わせて選択します。

設定値	説明
ロール紙(89mm、127mm、はがき、A4)	それぞれの幅のロール紙に印刷する場合に選択します。100mm 幅のロール紙は、[はがき]を選択します。
はがき	はがきサイズの用紙に印刷する場合に選択します。
A4	A4 サイズの用紙に印刷する場合に選択します。

ポイント

L 判サイズに印刷する場合

［用紙サイズ］欄を選択して ⊙ を 3 秒以上押したままにします。すると［写真選択］欄に［L］と表示されL判サイズが選択できるようになります。［L］と表示された状態で［用紙サイズ］以降の項目を設定してください。他の項目を選択すると設定が有効の状態で［L］の表示は消えます。

[A4]、[はがき]でフチなし全面印刷を行う場合

・用紙の上下端で印刷品質が低下する場合がありますので、下記用紙の使用をお勧めします。
　官製ハガキ、スーパーファイン専用ハガキ、フォト・クオリティ・カード2、フォト・プリント紙２
・上記以外の用紙では、プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れる場合があります。
・用紙の上下端では、印刷品質を向上させるため、印刷速度が極端に遅くなります。

注 意

ロール紙をセットした状態で［はがき］、［A4］、［L判］を選択しないでください。印刷を実行すると余分にロール紙を給紙してエラーが発生します。誤って実行した場合は、中止スイッチを押してください。排紙動作が止まったら、本機後部でロール紙を切り、本機の電源をオフにしてください。本機内部のロール紙が排紙されます。

レイアウト

印刷のレイアウトを選択します。印刷方法で[インデックス]を選択した場合は設定できません。

○設定可能　×設定不可能

設定値	説明	ロール紙	A4/はがき	L 判
	フチなし全面印刷。余白をなくして用紙の全面に印刷します。画像の周囲が一部切り取られますので、画像をすべて印刷したい場合は選択しないでください。	○	○	○
	フチあり全面印刷。用紙の上下左右に余白を設定して印刷します。	×	○	×
	2 面付け。1 枚の用紙に 2 枚の写真を割り付けて印刷します。	×	○	×
	4 面付け。 1 枚の用紙に 4 枚の写真を割り付けて印刷します。	×	○	×
	3 面付け。1 枚の用紙に 3 枚の写真を割り付けて印刷します。	×	○	×
	20 面付け。 1 枚の用紙に 20 枚の写真を割り付けて印刷します。	○	○	×

ポイント

・1 枚の用紙に割り付ける面数に対して印刷する写真が足りない場合、足りない部分には何も印刷されません（3 面付けのレイアウトで 2 枚の写真を印刷する場合など）。
・拡張レイアウトモードに設定することで、シール印刷やパノラマ印刷などのレイアウトで印刷することもできます。
☞本書 51 ページ「シール印刷」/53 ページ「パノラマ写真印刷」

写真選択

印刷方法に[1コマ]印刷、[アルバム]印刷を選択した場合は、印刷する写真番号を選択します。
写真番号は、インデックス(一覧)印刷をするか、オプションのプレビューモニタで確認してください。

枚数

印刷する写真の面数(焼き増しの枚数)を指定します。なお、[1コマ]印刷で1ページに複数枚印刷するパターンのレイアウトを選択した場合は、その複数パターンの印刷枚数を指定します。例えば4面付けレイアウトで[枚数]に[2]を指定した場合は、同じ写真が8面印刷されます。

ポイント

印刷する写真にフィルターをかけたりフレームを重ねたりする場合は、[枚数] 欄に [フィルター] または [フレーム] と表示されます。

本書44ページ「写真にフレームを付けて印刷(フレーム機能)」
本書47ページ「写真を加工して印刷(フィルター機能)」

画質

品質を優先して印刷するか速度を優先して印刷するかを選択します。

設定値	説明
高画質	品質を優先して印刷します。([高速] に設定した場合より印刷速度は遅くなります。)
高速	速度を優先して印刷します。

ポイント

[用紙種類] で [PM写真紙] を選択した場合は、[高速] は選択できません。

自動調整

EPSON独自の画像補正機能を使用するかを選択します。オートフォトファインは、写真に写っているものを解析し、明るさや、メリハリなどを自動的に最適な値にして印刷する機能です。通常はオートフォトファインに設定して印刷することをお勧めします。

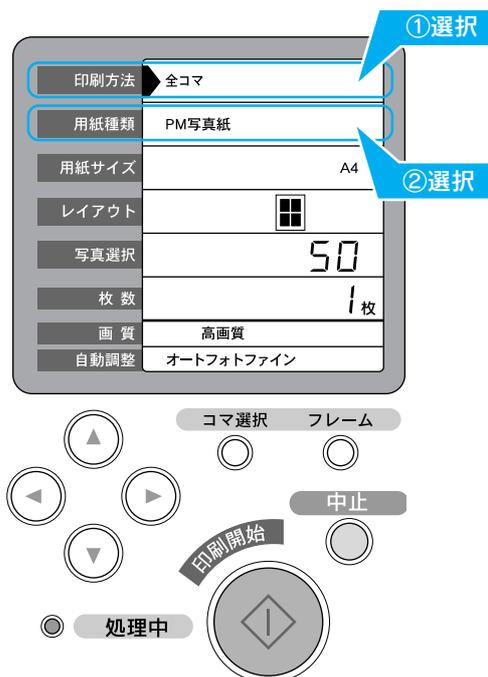
設定値	説明
オートフォトファイン	撮影した写真を自動的に高画質化して印刷します。
なし	画質の調整を行わずに印刷します。

ポイント

・オートフォトファインを有効にすると、画像を補正しながら印刷するため、オートフォトファインが無効のときよりも印刷速度が少し遅くなります。
・オートフォトファインの自動補正機能は、印刷時に補正を加えるだけで、元のデータに対して処理はしません。
・インデックス印刷では設定できません。

全コマ印刷

メモリカード内のすべての写真を印刷します。

1 ［印刷方法］から［全コマ］を選択します。

2 [用紙種類]を選択します。

本機にセットした用紙の種類を選択します。
フォトプリント紙を選択する場合は、▶を3秒以上押したままにして、[写真選択]欄に［PP］と表示させせます。

3 [用紙サイズ]を選択します。

本機にセットした用紙のサイズを選択します。

ポイント

- L判サイズを選択する場合は、▶を3秒以上押したままにして、[写真選択]欄に[L]を表示させせます。
- 2L判サイズは選択できません。

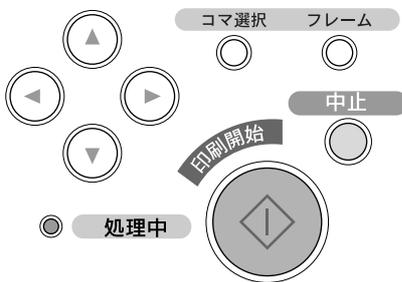
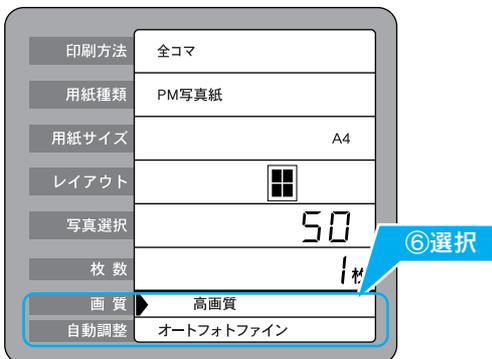
4 どのような[レイアウト]で印刷するかを選択します。

レイアウトの詳細については、巻末のカラーページを参照してください。

☞ 本書巻末「レイアウト一覧」

ロール紙に印刷する場合は、[フチなし全面■]印刷と［20 面▦］印刷のみ選択できます。

5 [枚数]を指定します。

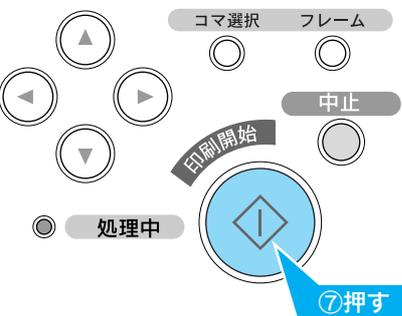
［全コマ］印刷の選択時は、[写真選択］は設定できません。

6 [画質]、[自動調整]を選択します。

7 印刷を実行します。

印刷開始スイッチを押して、印刷を実行します。印刷中は、[写真選択］欄の数字部が回転します。

ロール紙に印刷した後は、以下のページを参照してロール紙を取り除いてください。

☞ 本書 41 ページ「印刷が終了したロール紙の取り扱い」

ポイント

印刷の途中で印刷を中止する場合は、中止スイッチを押します。

インデックス(一覧)印刷

メモリカード内のすべての写真を一覧にして印刷します。写真番号も印刷されるので、[1コマ] 印刷や [アルバム] 印刷で印刷する写真を選択するのに役立ちます。

サンプルはハガキサイズに
印刷した場合です。

ポイント

インデックス印刷とは

インデックス印刷を実行すると、メモリカード内のすべての写真を写真番号や日付データなどと共に一覧にして印刷します。メモリカード内の写真を印刷するときは、まずインデックスを印刷してメモリカード内の写真を確認することをお勧めします。

写真番号とは

[1コマ] 印刷、[アルバム] 印刷で印刷する写真を指定する写真の番号です。デジタルカメラで付けられたIDなどとは異なります。

インデックス印刷時のレイアウトとコマ数について

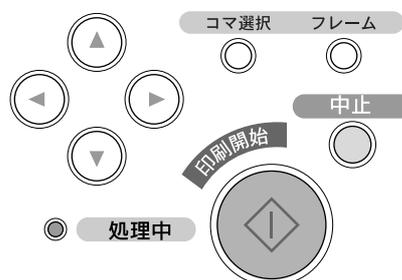
用紙のサイズによって、レイアウトや1枚に印刷されるコマ数が異なります。A4では最大80コマ、ハガキ/ロール紙では最大20コマが印刷されます。また、ロール紙に印刷した場合、「INDEX PRINT」のロゴは印刷されません。

1

[印刷方法]から[インデックス]を選択します。

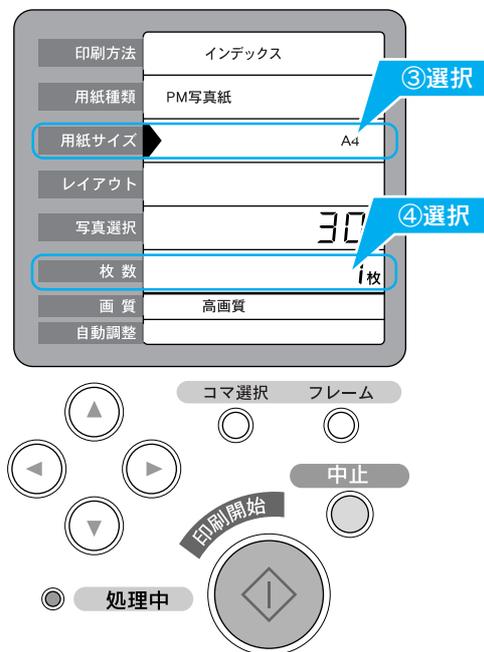
2

[用紙種類]を選択します。

本機にセットした用紙の種類を選択します。フォトプリント紙を選択する場合は、▶ を3秒以上押したままにして、[写真選択] 欄に [PP] と表示させます。

[用紙サイズ]を選択します。

本機にセットした用紙のサイズを選択します。

ポイント

・インデックス印刷時は、[レイアウト]、[写真選択] の項目は設定できません。
・L 判サイズの用紙にはインデックス印刷できません。

[枚数]を指定します。

5 [画質]を選択します。

ポイント

インデックス印刷時は、オートフォトファイン機能は使用できません。

6 印刷を実行します。

印刷開始スイッチを押して、印刷を実行します。印刷中は、[写真選択] 欄の数字部が回転します。

ロール紙に印刷した後は、以下のページを参照してロール紙を取り除いてください。

本書 41 ページ「印刷が終了したロール紙の取り扱い」

ポイント

印刷の途中で印刷を中止する場合は、中止スイッチを押します。

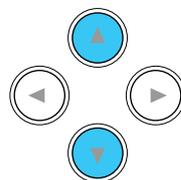
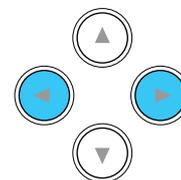
③ 操作パネルでの印刷の設定と実行(つづき)

1 コマ印刷

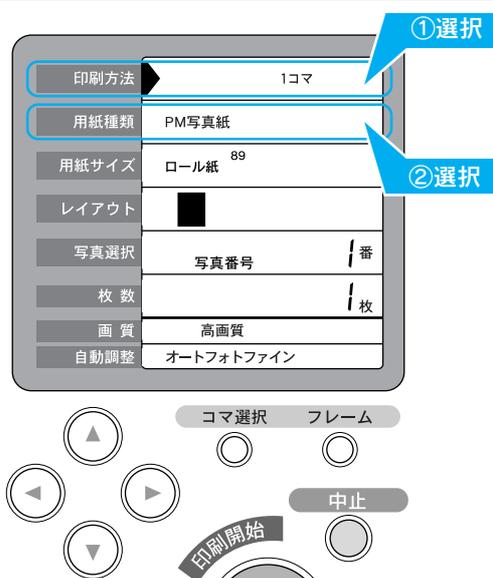
メモリカード内の写真を 1 コマだけ選択して印刷します。

ポイント

印刷する写真は、写真番号を選択して指定します。写真番号は、インデックス(一覧)印刷をするか、オプションのプレビューモニタで確認してください。

本書 34 ページ「インデックス（一覧）印刷」

設定項目は を押して切り替えます

設定値は を押して切り替えます

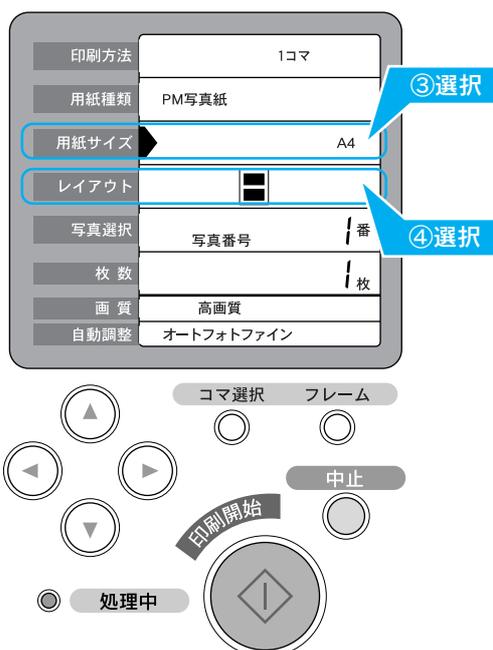
1 [印刷方法]から[1 コマ]を選択します。

2 [用紙種類]を選択します。

本機にセットした用紙の種類を選択します。フォトプリント紙を選択する場合は、を3秒以上押したままにして、[写真選択] 欄に [PP] と表示させます。

3 [用紙サイズ]を選択します。

本機にセットした用紙のサイズを選択します。

ポイント

- L 判サイズを選択する場合は、を 3 秒以上押したままにして、[写真選択] 欄に [L] を表示させます。
- 2L 判サイズは選択できません。

4 どのような[レイアウト]で印刷するかを選択します。

レイアウトの詳細については、巻末のカラーページを参照してください。

本書巻末「レイアウト一覧」

ポイント

- ロール紙に印刷する場合は、[フチなし全面■] 印刷と [20 面▦] 印刷のみ選択できます。
- [2 面▤] 印刷や [4 面▦] 印刷などのレイアウトを選択した場合は、すべての枠に同じ写真が印刷されます。

5 [写真番号]を選択します。

ポイント

写真番号はインデックス[一覧]印刷をするか、オプションのプレビューモニタで確認してください。

6 [枚数]を指定します。

ポイント

[4面▦]印刷などの[レイアウト]を指定して2枚の[枚数]を指定した場合、4枚の同じ写真が面付けされた用紙が2枚印刷されます。

7 [画質]、[自動調整]を選択します。

8 印刷を実行します。

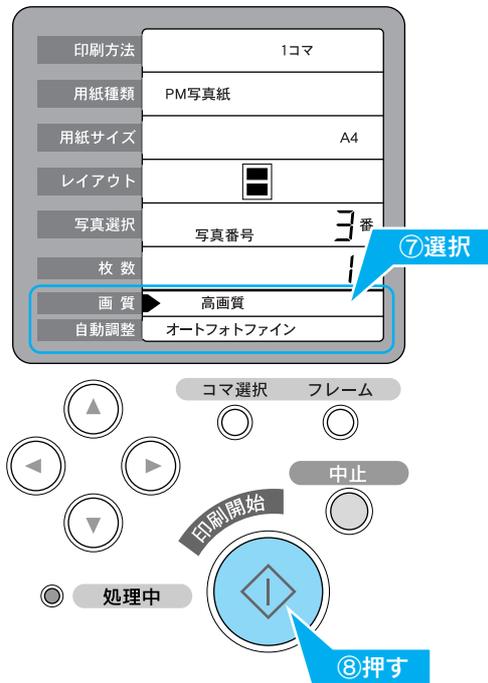
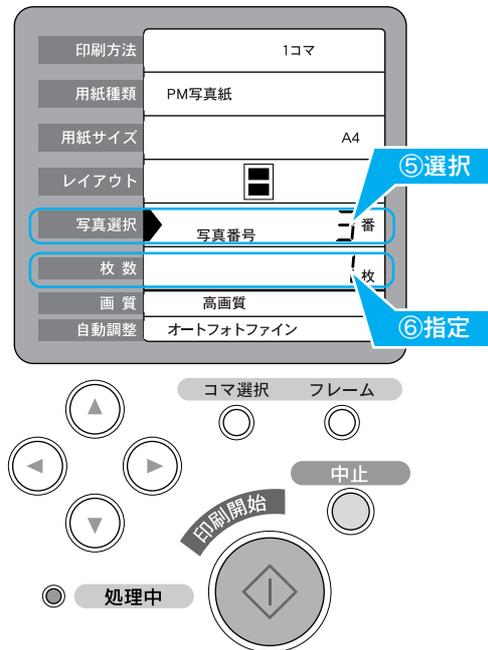
[印刷開始]スイッチを押して、印刷を実行します。印刷中は、[写真選択]欄の数字部が回転します。

ロール紙に印刷した場合は、以下のページを参照してロール紙を取り除いてください。

☞ 本書41ページ「印刷が終了したロール紙の取り扱い」

ポイント

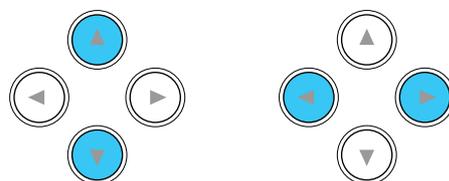
印刷の途中で印刷を中止する場合は、[中止]スイッチを押します。

③ 操作パネルでの印刷の設定と実行(つづき)

アルバム印刷

メモリカード内の印刷したい写真を選択して印刷します。選択した写真ごとに何枚印刷するかを設定することもできます。

ポイント

印刷する写真は、写真番号を選択して指定します。写真番号は、インデックス(一覧)印刷をするか、オプションのプレビューモニタで確認してください。

本書 34 ページ「インデックス（一覧）印刷」

設定項目は▼ ▲を押して切り替えます

設定値は◀ ▶を押して切り替えます

1
［印刷方法］から［アルバム］を選択します。

2
[用紙種類]を選択します。

本機にセットした用紙の種類を選択します。フォトプリント紙を選択する場合は、▶を3秒以上押したままにして、[写真選択] 欄に [PP] と表示させせます。

3
[用紙サイズ]を選択します。

本機にセットした用紙のサイズを選択します。

ポイント

- L判サイズを選択する場合は、▶を3秒以上押したままにして、[写真選択]欄に[L]を表示させます。
- 2L判サイズは選択できません。

4
どのような[レイアウト]で印刷するかを選択します。

レイアウトの詳細については、巻末のカラーページを参照してください。

本書巻末「レイアウト一覧」

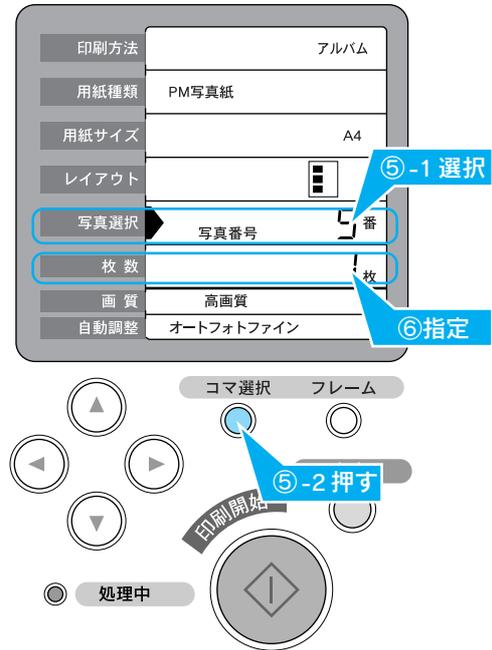
ポイント

ロール紙に印刷する場合は、［フチなし全面■］印刷と [20面] 印刷のみ選択できます。

5 ①印刷する[写真番号]を選択して ②コマ選択スイッチを押します。

◀または▶で[写真番号]を選択し、コマ選択スイッチを押して確定します。一度選択した写真を印刷したくない場合は、6の［枚数］欄で［0］を指定します。

ポイント

- 写真番号はインデックス（一覧）印刷をするか、オプションのプレビューモニタで確認してください。
- 印刷される写真の順番は、写真番号を選択した順番に割り付けられて､印刷されます。

6 [枚数]を指定します。

他にも印刷する写真がある場合には、5と6を繰り返し設定します。

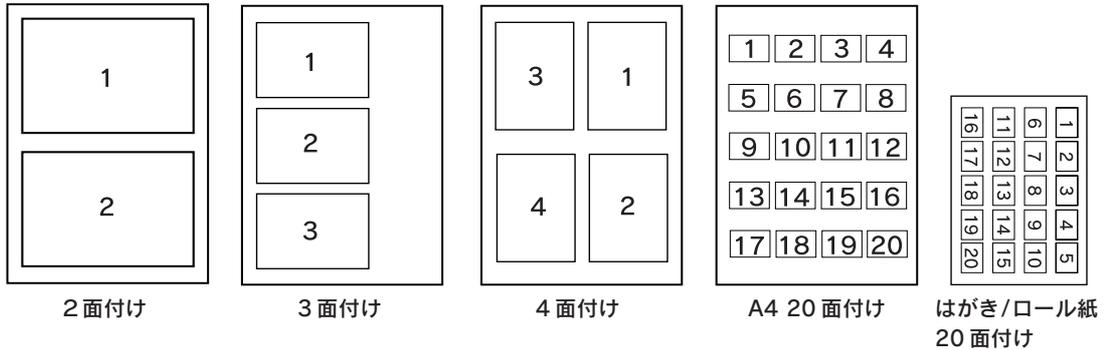
写真を選択した順に以下のように割り付けられます。

2面付け

3面付け

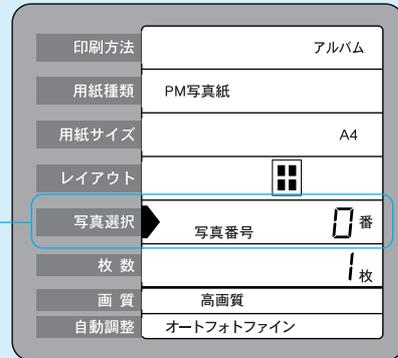
4面付け

A4 20面付け

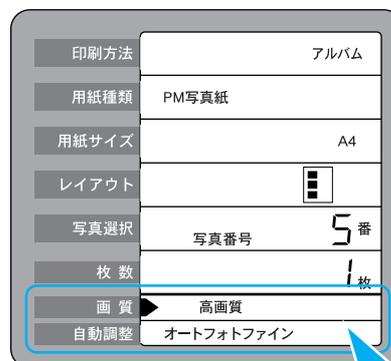
はがき/ロール紙 20面付け

ポイント

以下のようなレイアウトで印刷することも可能です。空白にしたい位置に［写真番号］の［0］を指定してコマ選択スイッチを押します。

印刷例

コマ番号の指定例

左図４面付けの場合の操作手順

① 写真番号３＋コマ選択スイッチ
② 写真番号０＋コマ選択スイッチ
③ 写真番号０＋コマ選択スイッチ
④ 写真番号８＋コマ選択スイッチ

次のページへ進みます。

[画質]、[自動調整]を選択します。

印刷を実行します。

[印刷開始]スイッチを押して、印刷を実行します。印刷中は、[写真選択]欄の数字部が回転します。

ロール紙に印刷した場合は、以下のページを参照してロール紙を取り除いてください。

☞ 本書41ページ「印刷が終了したロール紙の取り扱い」

ポイント

印刷の途中で印刷を中止する場合は、[中止]スイッチを押します。

④ 印刷が終了したロール紙の取り扱い

印刷後のロール紙の取り扱いについて説明します。ロール紙に印刷した場合は、以下の手順に従ってロール紙のカットと取り除きを行ってください。

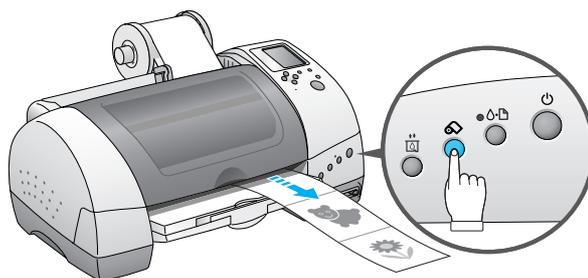
印刷後のロール紙のカット

1

ロール紙 スイッチを押します。

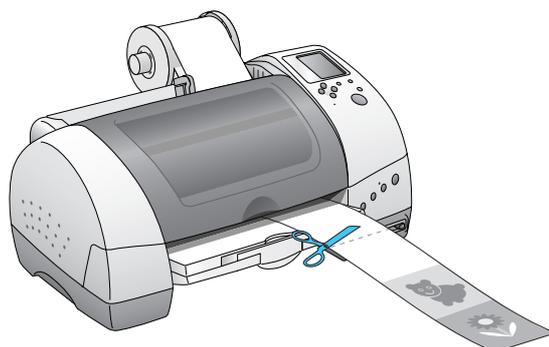
ロール紙 スイッチを押すと、切り取りのための目安が印刷されて、切り離しやすい位置（約20cm）まで、ロール紙が紙送りされます。

ポイント

ここでは、ロール紙 スイッチを3秒以上押さないでください。ロール紙が本機内部に戻り、印刷面に傷が付くおそれがあります。

2

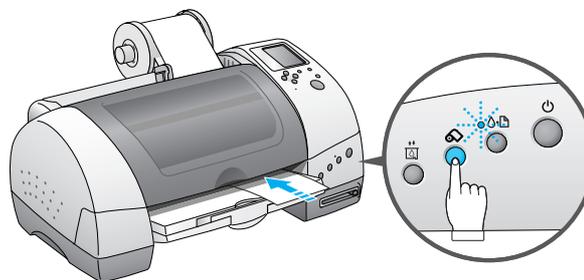
切り取りの目安に沿って印刷結果を切り離します。

注意

必ず切り取りの目安より印刷結果側で切り離してください。切り取りの目安より本機側で切り離すと、次の印刷時に正常に印刷できない場合があります。

続けて印刷するときは

ロール紙 スイッチを約 1 秒間押して、ロール紙を印刷開始位置まで戻します。
この後印刷を実行します。

注意

印刷を続行するときは、必ずロール紙 スイッチを押してから印刷を実行してください。ロール紙 スイッチを押さないと印刷できません。

印刷を終了してロール紙を取り除くときは

次のページへ進みます。

④印刷が終了したロール紙の取り扱い(つづき)

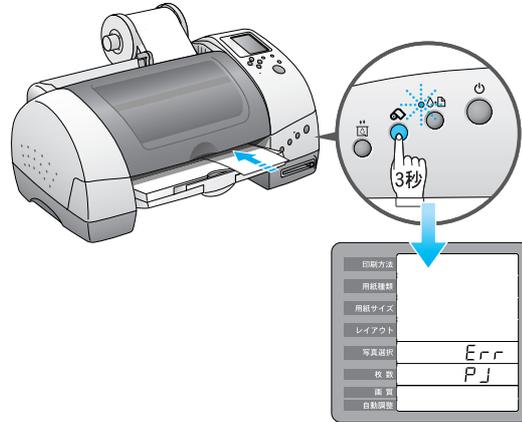
ロール紙を取り除く

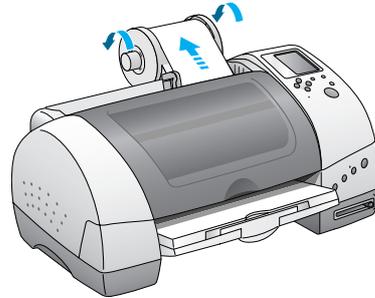
1

ロール紙 スイッチを３秒以上押したままにします。

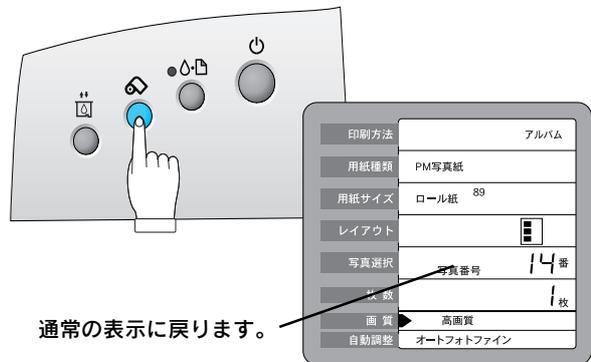
ロール紙が取り除ける位置まで戻り、操作パネルに「Err PJ」と表示されます。

ポイント

ロール紙 スイッチを押す時間が短いと、ロール紙は印刷開始位置で止まり排紙できません。取り除く場合は、再度 ロール紙 スイッチを３秒以上押してください。

2

ロール紙ホルダのノブを回して、ロール紙を取り除きます。

3

ロール紙 スイッチを押して、操作パネルの「Err PJ」表示を消します。

以上で印刷後のロール紙の取り扱いは終了です。

ロール紙への印刷手順のまとめ

① ロール紙 スイッチを１秒間押して、ロール紙を給紙します。

② 印刷します。

③ ロール紙 スイッチを１秒間押して、ロール紙を切り離しやすい位置まで紙送りします。

④ 印刷されたロール紙をカットします。

⑤ ・続けて印刷する場合

ロール紙 スイッチを1秒間押して、次の印刷の準備をします。

・ロール紙への印刷を終了する場合

ロール紙 スイッチを３秒間押したままにして、ロール紙を取り除きます。

ロール紙 スイッチの機能一覧	
１秒押	ロール紙を給紙します。
	印刷後に押すと、ロール紙を切り離しやすい位置まで紙送りします。
	印刷したロール紙のカット後に押すと、印刷開始位置まで戻します。
	ロール紙を取り除いた後に押すと、操作パネルの「Err PJ」表示を消します。
３秒押	ロール紙を取り除くことができる位置へ戻します。

コンピュータを使用しない印刷方法(応用編)

コンピュータを使用しない印刷方法(応用編)

写真にフレームを付けて印刷（フレーム機能）

本機に内蔵されているフレーム（飾り枠）を、撮影した写真に重ね合わせて印刷することができます。

ポイント

・インデックス（一覧）印刷時は、フレーム機能は使用できません。
・プリントンワクワクミニフォトフレーム集（型番：PTMPF）は、使用できません。

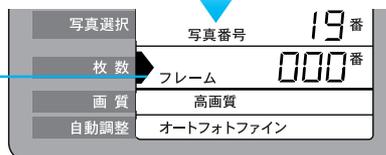
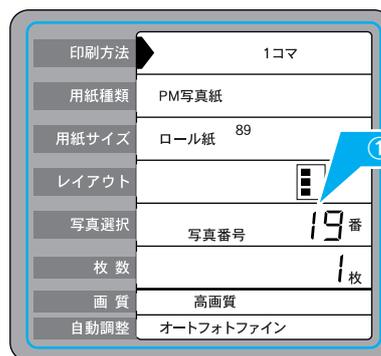
1

「コンピュータを使用しない印刷方法(基本編)」の手順に従って、すべての項目を設定します。

本書 32 ページ「全コマ印刷」
本書 36 ページ「1 コマ印刷」
本書 38 ページ「アルバム印刷」

2

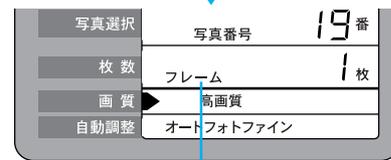
フレーム スイッチを押して、［枚数］欄に［フレーム］を点滅表示させます。

［フレーム］の表示が点滅します。
［フレーム］の点滅表示は、フレーム機能設定中を表しています。

3 使用する[フレーム番号]を選択します。

◁ ▷でフレーム番号を選択し、フレームスイッチを押して確定します。[フレーム]が点灯表示に変わるとフレーム機能が有効になります。

ポイント

- 使用するフレーム番号は以下の表から選択します。巻末のカラーページにサンプル集がありますのでご覧ください。
- [全コマ]、[アルバム] 印刷時は、印刷する写真ごとにフレームを設定することができます。写真を選択し直してから、フレームを選択し、最後にフレームスイッチを押して確定します。
- すべての写真に同一のフレームを使用する場合は、フレームスイッチを3秒以上押します。[写真選択] に一瞬「ALL」と表示され、設定が有効になります。
- フレーム機能設定モードを解除する場合は、中止スイッチを押して[フレーム]表示を消します。

番号	名称
1	ステンドグラス
2	雪だるま
3	ハート
4	あひる
5	シンプル

4 印刷を実行します。

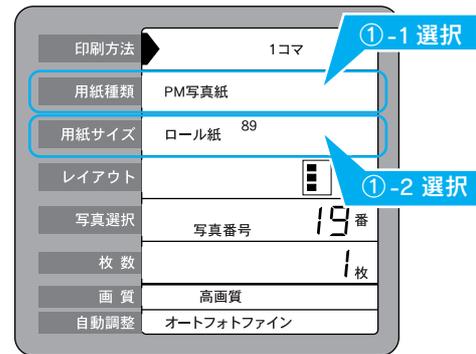
次のページへ進みます。

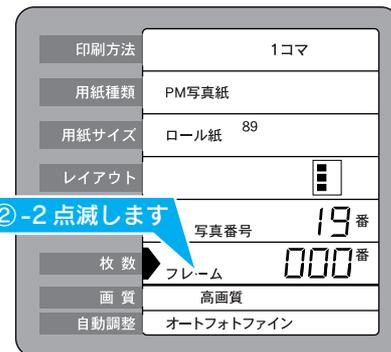
写真にフレームを付けて印刷(フレーム機能)-つづき-

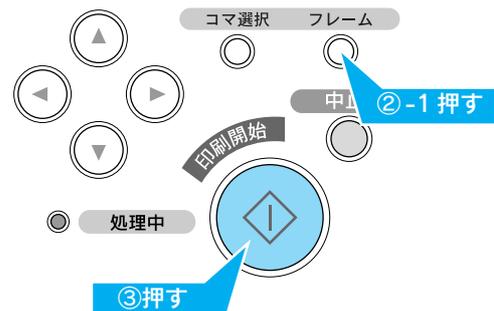
フレームデータの一覧を印刷するには

本機に内蔵されたフレームデータの一覧を印刷することができます。

1 [用紙種類]、[用紙サイズ]を選択します。

本機にセットした用紙の種類とサイズを選択します。

2 フレーム スイッチを押します。

[枚数] 欄に [フレーム] が点滅表示され、フレーム機能設定中になります。

3 印刷開始 スイッチを押します。

フレーム番号の右に印刷される「S」マークは、シールサイズのレイアウトに向いていることを示しています。

写真を加工して印刷（フィルター機能）

写真の色合いや明るさを調整したり、写真に特殊効果を加えることができます。オートフォトファインを設定して印刷するだけできれいに印刷できますが、お好みの画質に調整したい場合は、フィルター機能を使用して印刷してください。

ポイント

インデックス（一覧）印刷時は、フィルター機能は使用できません。

さらに暗く

標準

さらに明るく

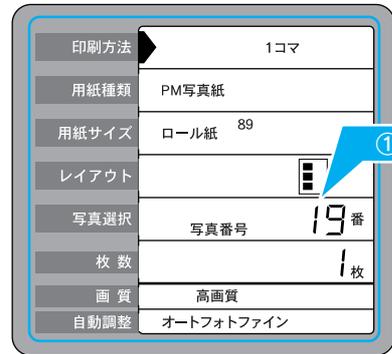
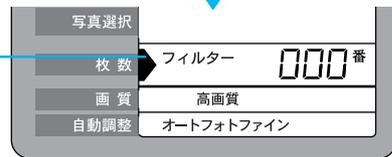
* ［明るさ］以外の項目については、次ページをご覧ください。

1

「コンピュータを使用しない印刷方法(基本編)」の手順に従って、すべての項目を設定します。

本書 32 ページ「全コマ印刷」
本書 36 ページ「1 コマ印刷」
本書 38 ページ「アルバム印刷」

2

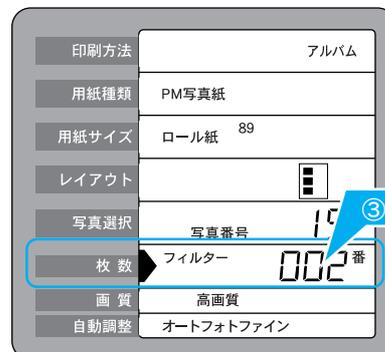
フレーム スイッチを 3 秒以上押して、[枚数]欄に［フィルター］を点滅表示させます。

［フィルター］の表示が点滅します。
［フィルター］の点滅表示は、フィルター機能設定中を表しています。

次のページへ進みます。

写真を加工して印刷（フィルター機能）- つづき -

3 使用する[フィルター番号]を選択します。

◀ ▶でフィルター番号を選択し、フレームスイッチを押して確定します。[フィルター]が点灯表示に変わるとフィルター機能が有効になります。

ポイント

- 使用するフィルター番号は以下の表から選択します。巻末のカラーページにサンプル集がありますのでご覧ください。
- [全コマ]、[アルバム] 印刷時は、印刷する写真ごとにフィルターを設定することができます。写真を選択し直してから、フィルターを選択し、最後にフレームスイッチを押して確定します。
- すべての写真に同一のフィルターをかける場合は、フレームスイッチを3秒以上押します。[写真選択] 欄に一瞬「ALL」と表示され、設定が有効になります。
- フィルター機能設定モードを解除する場合は、中止スイッチを押して［フィルター］表示を消します。

［フィルター］の表示が点灯します。
［フィルター］の点灯表示は、フィルター機能が有効になったことを表しています。

番号	名称	説明
0	オフ（無効）	フィルター機能を使用しません
1	モノクローム	白黒で印刷します
2	セピア	色あせた古い写真のように印刷します
3	写真調ハイコントラスト	メリハリのある画像にして印刷します
4	明るく	写真全体を明るく印刷します
5	さらに明るく	写真全体をさらに明るく印刷します
6	暗く	写真全体を暗く印刷します
7	さらに暗く	写真全体をさらに暗く印刷します
8	鮮やかに	写真全体を鮮やかに印刷します
9	シャープに	画像の輪郭などをくっきりと印刷します
10	肌色(赤)	肌色を鮮やかに印刷します

印刷を実行します。

本機の準備
コンピュータを使用しない印刷方法(基本編)
コンピュータを使用しない印刷方法(応用編)
コンピュータを使用しない動作環境の設定
コンピュータと接続して使用するには
インクの交換とメンテナンス
困ったときは
付録

明るさの調整

印刷する写真の明るさを調整することができます。フィルター機能を使用しても明るさの調整はできますが、すべての写真に対して明るさを調整する場合は、こちらの方法で設定してください。

ポイント

- インデックス(一覧)印刷時は、明るさ調整はできません。
- ［フィルター］機能で設定した［明るさ］の値がここで設定した値より優先されます。
- 写真ごとに明るさを調整する場合は、［フィルター］機能を使用してください。

1

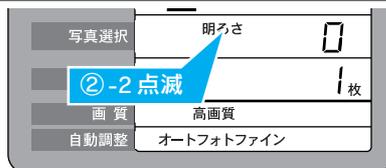
「コンピュータを使用しない印刷方法(基本編)」の手順に従って、すべての項目を設定します。

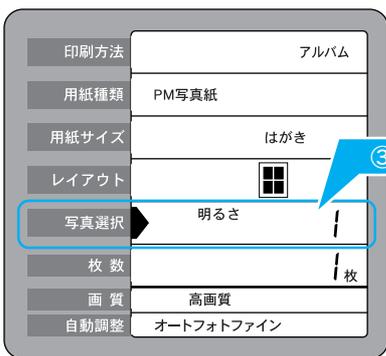
本書 32 ページ「全コマ印刷」
本書 36 ページ「1 コマ印刷」
本書 38 ページ「アルバム印刷」

2

コマ選択 スイッチを３秒以上押して、[写真選択]欄に[明るさ]を点滅表示させせます。

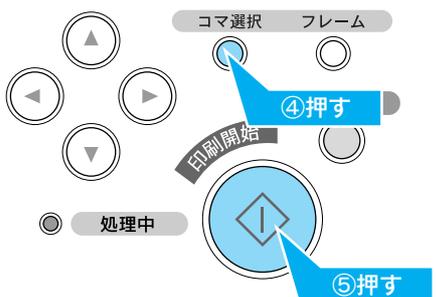
[明るさ]の点滅表示は、明るさ機能の設定中であることを表しています。

3

[明るさ]を設定します。

2〜ー2の範囲で設定することができます。数値が大きいほど明るく印刷されます。

4

コマ選択 スイッチを押して設定した数値を確定します。

ポイント

［明るさ］の設定を無効にする場合は、中止 スイッチを押して［明るさ］の表示を消します。

5

印刷を実行します。

シール印刷

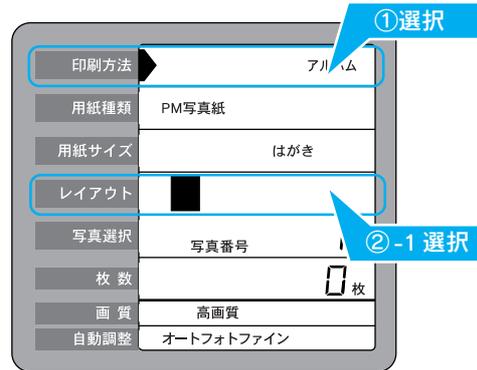
メモリカード内の写真を小さなシール（サイズ 20 × 27mm）に印刷します。用紙は EPSON「ミニフォトシール」（型番：MJHSP5）を使用します。

ポイント

- インデックス（一覧）印刷時は、シール印刷はできません。
- ［フィルター］機能、［フレーム］機能を併用することができます。

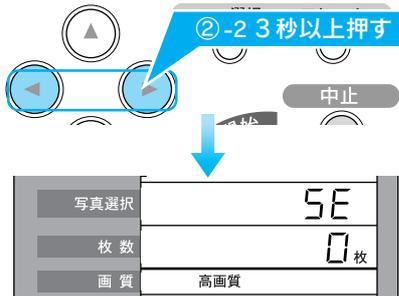
1

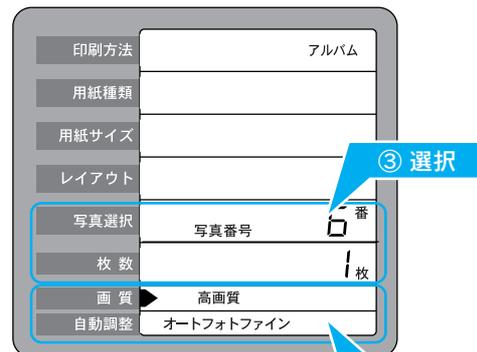
［印刷方法］を選択します。

2

［レイアウト］欄を選択して、◀ または ▶ を３秒以上押します。

［写真選択］欄に［SE］と表示されるまで◀または▶を押します。シール印刷モードになります。

ポイント

- ［SE］が表示されていない場合は、［レイアウト］欄を選択したまま◀または▶を数回押して、［写真選択］欄に［SE］と表示させます。
- ［SE］を選択することにより、［用紙種類］と［用紙サイズ］は自動的に設定されます。

3

［1 コマ］印刷、［アルバム］印刷の場合は、印刷する写真を選択し、［枚数］を指定します。
［全コマ］印刷の場合は、［枚数］だけを指定します。

4

［画質］、［自動調整］を選択します。

5

印刷を実行します。

ポイント

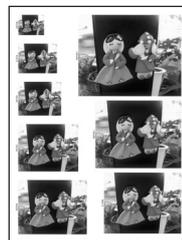
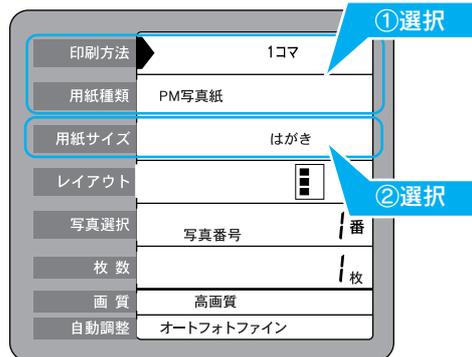
印刷位置がずれた場合は、以下のページを参照して調整してください。

本書 57 ページ
「シール印刷時の印刷位置調整」

フォト ID 印刷

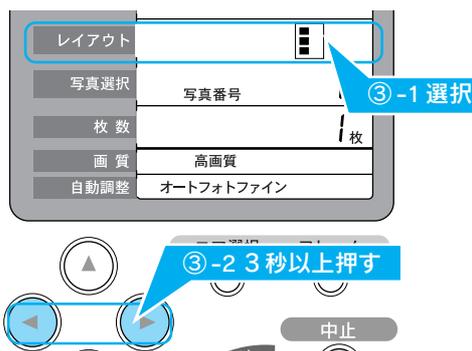
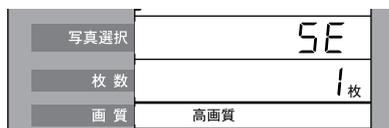
1枚の写真を一度に8種類のサイズに分けて印刷することができます。1枚の画像をいろいろな用途でお使いいただくときなどにご利用ください。

ポイント

- フォト ID 印刷は、[1 コマ] 印刷設定時のみ可能です。
- [フレーム] 機能、[フィルター] 機能を併用することができます。

[印刷方法]に[1 コマ]を選択してから、[用紙種類]を選択します。

[用紙サイズ]に [A4] または [はがき]サイズを選択します。

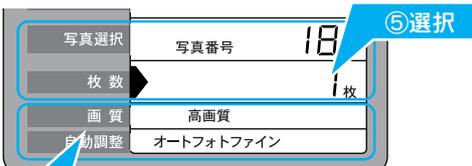
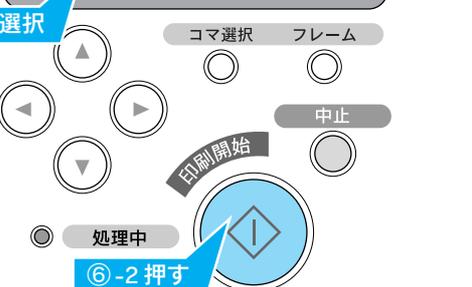
A4/ はがき以外のサイズでは、フォト ID 印刷はできません。

3 [レイアウト]欄を選択して、◁ または ▷を３秒以上押したままにします。

拡張レイアウトモードになり、[写真選択] 欄に[SE]が表示されます。

[レイアウト]欄を選択したまま、◁または▷を数回押して、[写真選択]欄に[Id]と表示させます。

[Id]と表示されていることを確認してから次の手順に進んでください。

5 印刷する[写真番号]と[枚数]を選択します。

[画質]、[自動調整]を選択して、印刷を実行します。

コンピュータを使用しない印刷方法(応用編)
パノラマ写真印刷

通常のサイズで撮影した写真をパノラマ状態にして印刷することができます。横長にレイアウトするため、画像の上下が切り取られます。

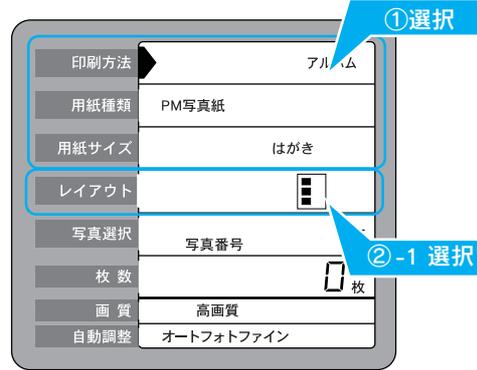
ポイント

- インデックス［一覧］印刷時は、パノラマ印刷はできません。
- ［フレーム］機能、［フィルター］機能を併用することができます。

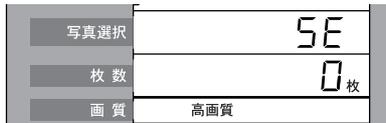
1

［印刷方法］、［用紙種類］、［用紙サイズ］を選択します。

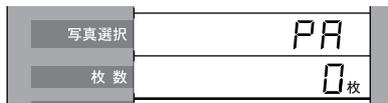
ポイント

L判サイズの用紙にはパノラマ印刷できません。

2

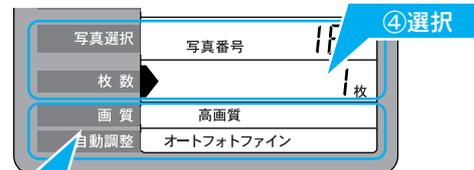
［レイアウト］欄を選択して、◁ または ▷を3秒以上押したままにします。

拡張レイアウトモードになり、［写真選択］欄に［SE］が表示されます。

3

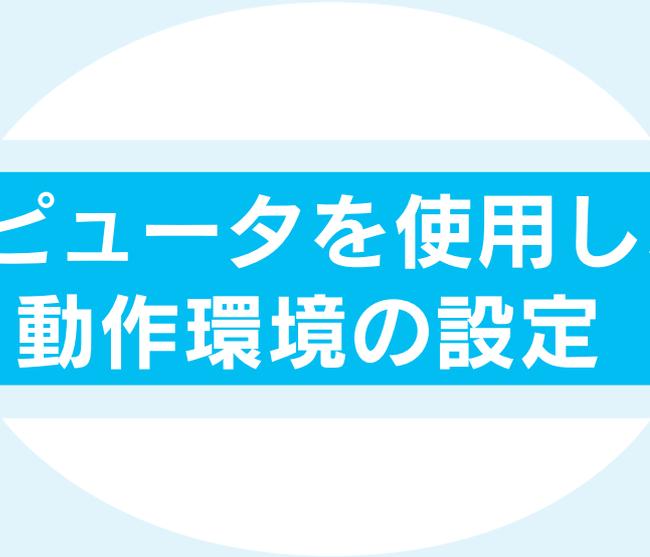
［レイアウト］欄を選択したまま◁または▷を数回押して、［写真選択］欄に［PA］と表示させます。

［PA］と表示されていることを確認してから次の手順に進んでください。

4

［1 コマ］印刷、［アルバム］印刷の場合は、印刷する［写真番号］と［枚数］を選択します。

［全コマ］印刷の場合は、［枚数］だけを指定します。

5

［画質］、［自動調整］を選択して、印刷を実行します。

MEMO

コンピュータを使用しない動作環境の設定

コンピュータを使用しない動作環境の設定

設定できる項目

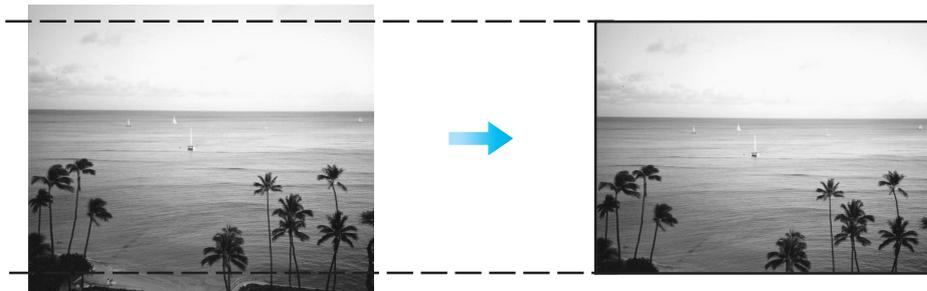
写真を印刷する際の詳細な設定をすることができます。ここで設定した値は、電源をオフにしても記憶されます。ここでは、設定できる項目について説明します。設定方法については、以下のページを参照してください。

本書 58 ページ「設定の方法」

トリミング設定

印刷する用紙の印刷領域いっぱいに（余白部分を除く）画像が印刷されるよう、印刷領域に収まらない部分の画像を自動的に切り取って（トリミングして）印刷します。
初期設定値では、トリミング機能が有効になっています。画像全体を印刷したい場合(トリミングしたくない場合)は、この機能を無効にしてください。

トリミング設定する(初期設定)：操作パネルの設定値 0

印刷領域の一辺と画像の一辺のサイズを合わせて印刷します。横長の画像の場合は、縦の印刷領域に合わせて印刷します。印刷領域に収まらない上下(または左右)の画像が切り取られます。

トリミング設定しない：操作パネルの設定値 1

画像データを切り取ることなく用紙サイズの印刷領域に収まるように印刷します。

ポイント

写真の縦横比が 1：2 を超える場合は、パノラマ画像として扱い、操作パネルでの設定に関わらず、「トリミングなし」で印刷します。

切り取りガイド設定

A4サイズの定形紙に印刷する場合、印刷結果の余白を切り取るためのガイド線を印刷する/しないを設定することができます。初期設定では、切り取りガイドを印刷しない設定になっています。

A4 サイズの定形紙以外の用紙では、切り取りガイドを印刷することはできません。

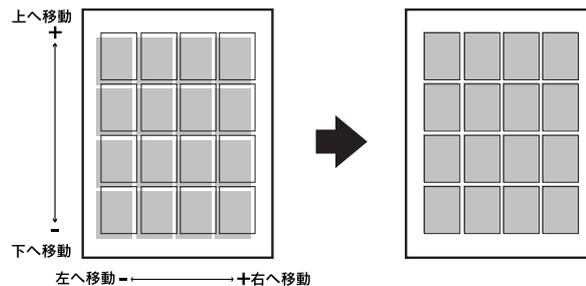
切り取りガイドを印刷しない

(初期設定):操作パネルの設定値 0
切り取りガイドを印刷しません。

切り取りガイドを印刷する

操作パネルの設定値 1
A4サイズの定形紙に印刷する場合のみ、すべてのレイアウトにおいて切り取りガイドを印刷します。(20 面印刷は除く)

シール印刷時の印刷位置調整

シール印刷をする際の印刷位置を調整することができます。16分割のシールに印刷する際、写真が枠からずれる場合に調整してください。0.5mm 単位で上下左右に5 〜ー 5mm の範囲で調整することができます。

日付情報形式 / 時間情報形式

日付情報や時間情報を印刷する際の、印刷形式を選択することができます。

カメラ情報印刷設定

写真データに、撮影時のデジタルカメラの情報(露出、絞り値、感度)が登録されている場合、その情報を印刷します。初期設定は印刷しない設定になっています。

メモリカード書き込み設定

メモリーカードへの書き込みを許可するかどうか設定することができます。メモリカードへの書き込み方については『PM-790PT ユーザーズガイド』(電子マニュアル)をご覧ください。

設定の方法

ここでは動作環境の設定方法について説明します。設定は操作パネルで行います。

1

フレーム スイッチと コマ選択 スイッチを同時に押します。

「設定項目の番号」「設定値」が表示されます。それ以外の表示は消えます。

ポイント

途中で設定を中止する場合は、中止 スイッチを押してください、

2

[写真選択]欄を選択して、設定項目を選択します。

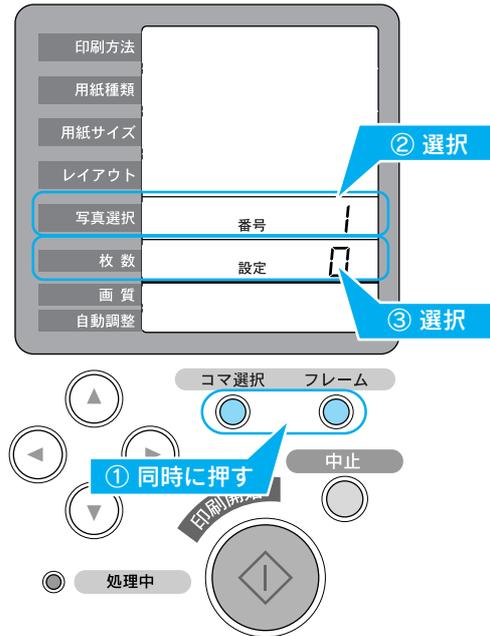
下表を参照して、設定項目に対応した番号を選択します。

3

[枚数]欄を選択して、設定値を選択します。

下表を参照して、設定値に応じた番号を選択します。

4

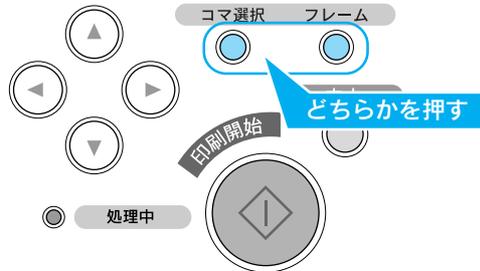
他にも設定を変更する場合は、2と3の手順を繰り返します。

項目番号（写真選択欄）	項目名称	設定値（枚数欄）	設定内容
1	トリミング設定	0(初期値)	トリミングする
		1	トリミングしない
2	切り取りガイド設定	0(初期値)	切り取りガイドを印刷しない
		1	切り取りガイドを印刷する
3	シール印刷時の印刷位置（上下方向）	-5～+5（初期値 0mm）	上下方向の印刷開始位置を移動する
4	シール印刷時の印刷位置（左右方向）	-5～+5（初期値 0mm）	左右方向の印刷開始位置を移動する
5	日付情報形式	0(初期値)	YYYY.MM.DD(例 2000.10.16)
		1	MM.DD.YYYY(例 10.16.2000)
		2	DD.MM.YYYY(例 16.10.2000)
		3	MMM.DD.YYYY(例 OCT.16.2000)
		4	DD.MMM.YYYY(例 16.OCT.2000)
		5	'YY.MM.DD(例' 00.10.16)
		6	MM.DD.'YY(例 10.16.' 00)
		7	DD.MM.'YY(例 16.10.' 00)
6	時間情報形式	0(初期値)	12 時間表記
		1	24 時間表記
7	カメラ情報印刷設定	0(初期値)	印刷しない
		1	印刷する
8	メモリカード書き込み	0(初期値)	許可する
		1	許可しない

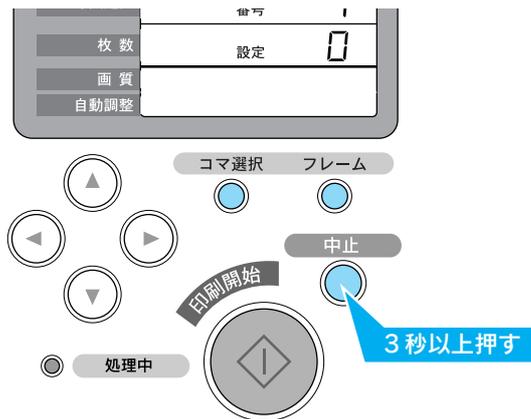
5

フレーム スイッチまたは
コマ選択 スイッチを押します。

設定内容が保存され、設定された値が有効になります。

ポイント

中止スイッチを押すと、設定した内容は無効になります。

すべての設定値を初期値に戻すには

すべての設定を初期値に戻すには、前ページの手順 1 の操作後に 中止 スイッチを 3 秒以上押します。

設定値の一覧を印刷するには

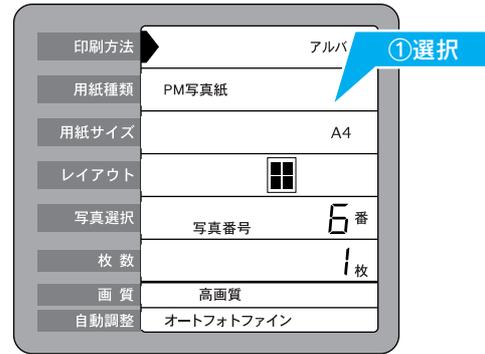
一覧を印刷するには　A4 サイズの用紙を本機にセットして、前ページの手順 1 の操作後に 印刷開始 スイッチを押します。

設定の方法(つづき)

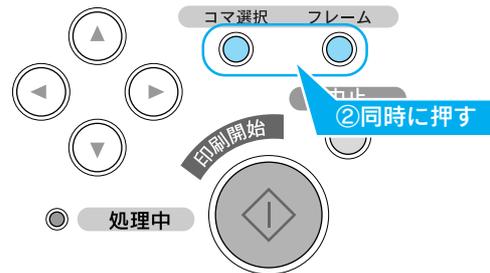
操作パネルの初期設定値の変更

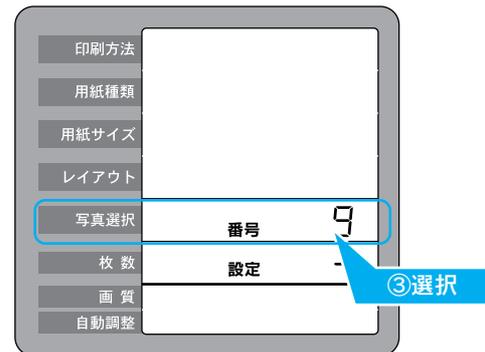
本機の電源をオンにしたときに操作パネルで設定されている値を、印刷方法（全コマ、インデックス、1コマ、アルバム）ごとに変更、保存することができます。

1

操作パネルの各項目を、本機の電源をオンにしたときに表示させたい値に変更します。

2

フレーム スイッチと
コマ選択 スイッチを同時に押します。

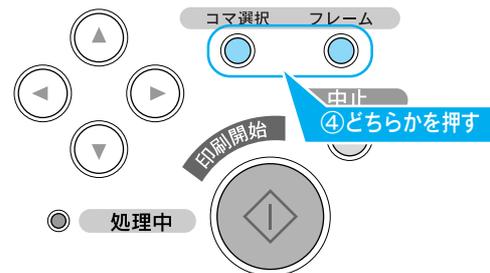
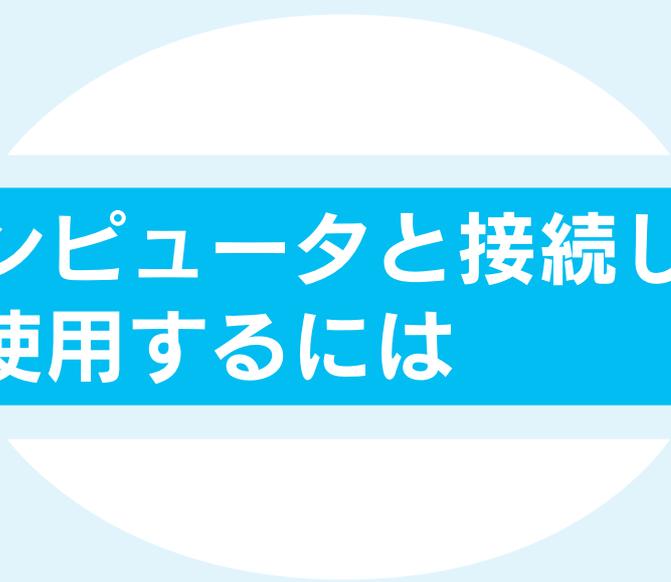
「設定項目の番号」「設定値」が表示されます。それ以外の表示は消えます。

3

[写真選択]欄を選択して、設定項目[9]を選択します。

4

フレーム スイッチまたは
コマ選択 スイッチを押します。

記憶した値が操作パネル上に1秒間点滅表示されます。以上で設定は終了です。
他の印刷方法の初期設定値も変更、保存する場合は、1 に戻ります。

ポイント

初期値に戻すには、手順 2 の操作後に、中止 スイッチを3秒以上押します。

コンピュータと接続して使用するには

コンピュータと接続して使用するには

セットアップの手順

コンピュータと本機を接続してご利用いただく場合の手順について説明します。本書「本機の準備」の章をご覧になり、本機のセットアップを完了させてから以下の説明をお読みください。

本書 11 ページ「本機の準備」

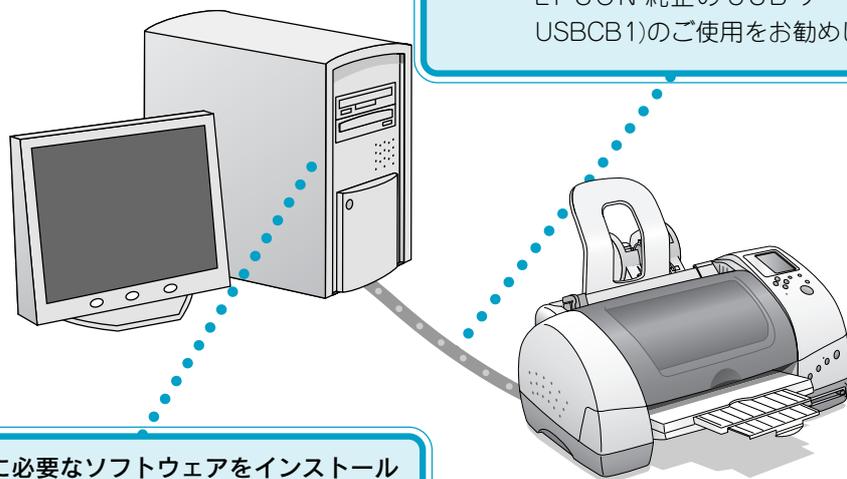
使用可能なコンピュータ

本機をご利用いただけるコンピュータのOS(オペレーティングシステム)は、以下の通りです。以下のOS以外で本機を使用することはできません。

Windows 98/Me/2000

Macintosh Mac OS8.5 以上かつ Mac OS ROM バージョン J1-1.2 以上

セットアップの流れ

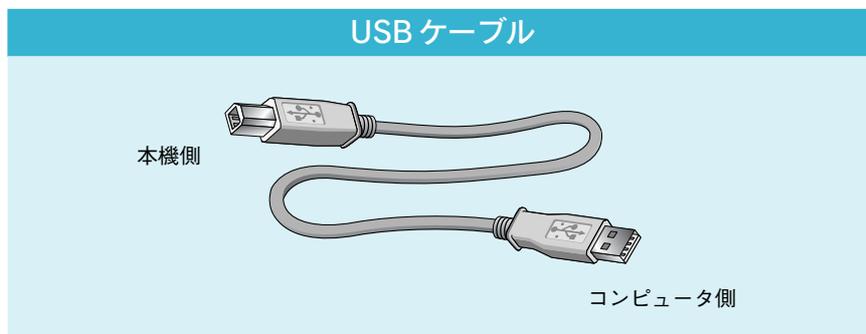
1 本機とコンピュータを接続します。
本機とコンピュータを接続するためにはUSBケーブルが必要です。本機には同梱されておりませんので別途お買い求めください。EPSON純正のUSBケーブル（型番：USBCB1)のご使用をお勧めします。

2 印刷に必要なソフトウェアをインストールします。
必ず本書の手順に従ってインストールしてください。

プリンタソフトウェアCD-ROM

3 電子マニュアル､写真プリントソフトウェアをインストールします。
電子マニュアルでは、本機をコンピュータで使用するための詳細な情報を記載しています。写真プリントソフトウェアは､メモリカード内の写真データを印刷･加工･保存するためのソフトウェアです。

ソフトウェアのインストールが完了すると、コンピュータで使用するためのセットアップは完了です。

コンピュータとの接続

コンピュータと本機を接続します。接続するにはUSBケーブルが必要です。

USBケーブル

ポイント

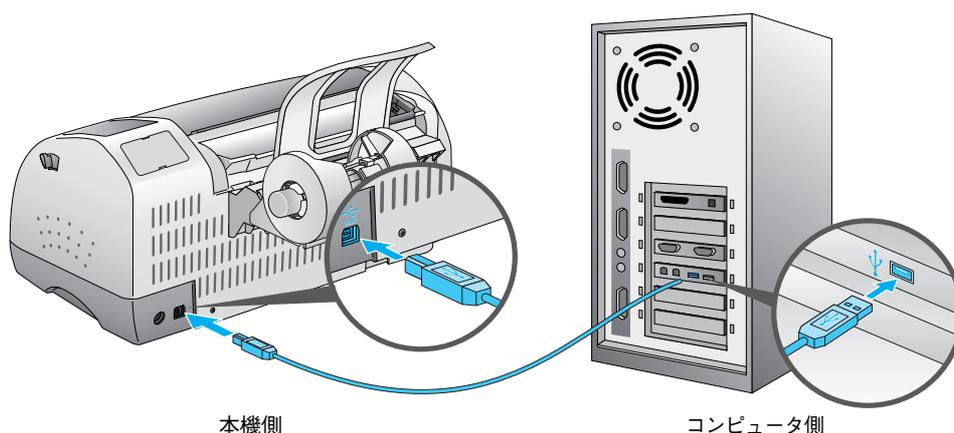
- ケーブルは別売りです。EPSON純正のUSBケーブル（型番：USBCB1)のご使用をお勧めします。
- WindowsでUSB接続を使用するための条件が以下のページに記載されています。内容をご確認ください。
  本書90ページ「Windows-USB接続のシステム条件を知りたい」

1 本機の電源をオフにします。

ポイント

- USBケーブルは、コンピュータおよび本機の電源がオンの状態で抜き差しできますが、この後、ソフトウェアのインストールを確実に行うために、ここでは本機の電源をオフにして接続します。
- コンピュータの電源はオン、オフどちらでもかまいません。

2 USBケーブルで本機とコンピュータを接続します。

USBケーブルは、奥までしっかりと差し込んでください。

ポイント

- USBケーブルのコネクタには表裏があります。差し込み口の形状に合わせて差し込んでください。
- コンピュータにUSBコネクタの差し込み口（USBポート）が複数ある場合、どこに差してもかまいません。
- USBハブを複数個使用する場合は、コンピュータに一番近いUSBハブに接続してください。

次はソフトウェアをインストールします。

Windows 98/Me　64ページへ
Windows 2000　70ページへ
Macintosh　74ページへ

コンピュータと接続して使用するには

Windows 98/Me でのインストール

本機をご利用いただく上で必要となる以下のソフトウェアと電子マニュアルをインストールします（コンピュータに組み込みます）。各ソフトウェアについては以下のページをご覧ください。

本書137ページ「用語集」

「プリンタソフトウェア」	・プリンタドライバ ・EPSON プリンタウィンドウ!3（ユーティリティ） ・EPSON USB プリンタデバイスドライバ ・EPSON USB メモリカードドライブ用ドライバ2
「写真プリントソフトウェア」	・EPSON PhotoQuicker（フォトクイッカー） ・EPSON PhotoStarter（フォトスターター） ・EPSON CardMonitor（カードモニター）
「電子マニュアル」	・PM-790PT ユーザーズガイド ・EPSON PhotoQuicker ユーザーズガイド

注意

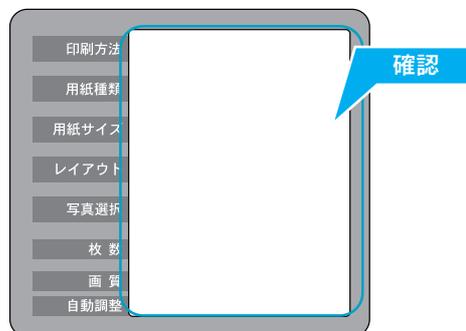
上記ソフトウェアは必ず本書の手順説明に従ってインストールしてください。

① プリンタソフトウェアのインストール

1 本機の電源がオフになっていることを確認します。

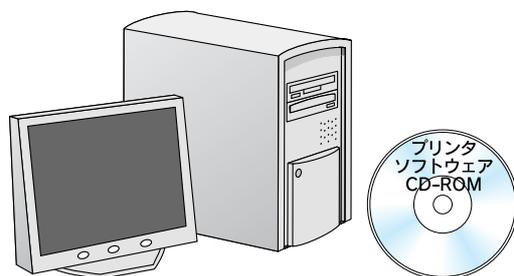
操作パネルに何も表示されていない状態が、電源オフの状態です。

ポイント

USB ケーブルがしっかり接続されているか、確認してください。

2 コンピュータの電源をオンにして Windows を起動します。

ポイント

- 他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。
- 本機の電源がオンになっていると、新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示されます。［キャンセル］ボタンをクリックして画面を閉じ、本機の電源をオフにして 3 にお進みください。

3 『プリンタソフトウェア CD-ROM』をコンピュータにセットします。

右の画面が表示されたら
プリンタソフトウェアのインストール
をダブルクリックします。

右の画面が表示されないときは

［マイコンピュータ］の中にある［CD-ROM］アイコンをダブルクリックして開き

［Epsetup］アイコンをダブルクリックします。

ポイント

オンラインユーザー登録のお願い

オンラインユーザー登録は、同梱されている『お客様情報カード』を使用せずに簡単にユーザー登録することができます。ソフトウェアのインストール終了後、オンラインユーザー登録をダブルクリックして実行してください。

5

インストールするソフトウェアの確認画面が表示されますので、内容を確認してスタートボタンをクリックします。

OKボタンをクリックします。

プリンタドライバのインストールが始まります。7の画面が表示されるまでに、少し時間がかかります。しばらくお待ちください。

OKボタンをクリックします。

EPSONプリンタウィンドウ!3のインストールが始まります。次の画面が表示されるまでに、少し時間がかかります。しばらくお待ちください。

次ページへ進みます。

コンピュータと接続して使用するには

Windows 98/Me でのインストール(つづき)

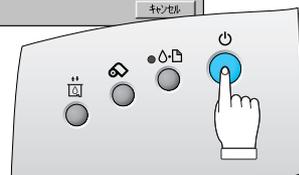
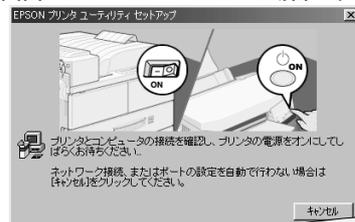
右の画面が表示されたら、本機の電源をオンにします。

本機の接続先の設定を行います。

Windows 98/Meの場合はEPSON USB プリンタデバイスドライバ、EPSON USB メモリカードドライブ用ドライバ2のインストールを行います。引き続き、PM-790PT ユーザーズガイドもインストールされます。
いくつかの画面が表示され、インストールの手順が自動的に進みます。
9 の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

ポイント

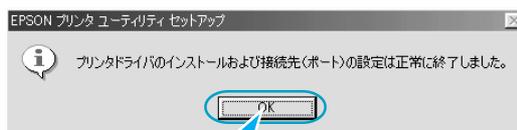
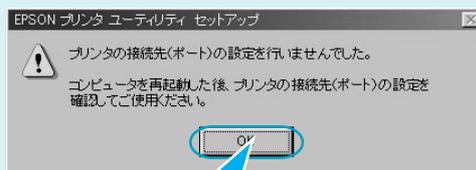
Windows 2000をご利用の場合は、70ページ 2 へ進みます。

画面はWindows 98/Meの場合です。

9

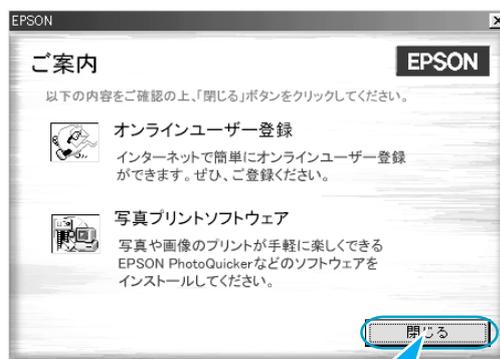
OK ボタンをクリックします。

以上でプリンタソフトウェアのインストールは終了です。

ポイント

Windows 98/MeのUSB接続で右の画面が表示された場合は、プリンタドライバまたはEPSON USB プリンタデバイスドライバが正常にインストールできていません。
以下のページを参照して、コンピュータのチェックをしてください。
☞ 本書91ページ
「Windows 98/Meでソフトウェアがインストールできない・印刷できない」

10

右の画面の内容を確認して 閉じる ボタンをクリックします。

引き続き、写真プリントソフトウェアをインストールします。

②写真プリントソフトウェアのインストール

引き続き写真プリントソフトウェアをインストールします。プリンタソフトウェアのインストール終了後、1 の画面が表示されたら、次の手順に従ってインストールを進めてください。

1

右の画面が表示されたら 写真プリントソフトウェアのインストール をダブルクリックします。

右の画面が表示されないときは

［マイコンピュータ］の中にある［CD-ROM］アイコンをダブルクリックして開き、

［Epsetup］アイコンをダブルクリックします。

2

インストールするソフトウェアの確認画面が表示されますので、内容を確認して スタート ボタンをクリックします。

3

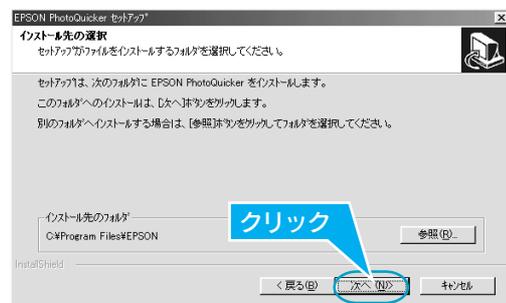
次へ ボタンをクリックします。

EPSON PhotoQuickerのインストールを開始します。

同時に、『EPSON PhotoQuickerユーザーズガイド』もインストールされます。

4

次へ ボタンをクリックします。

インストール先のディスクやフォルダを変更する場合は、 参照 ボタンをクリックしてインストール先を指定します。通常は変更する必要はありません。

次ページへ進みます。

Windows 98/Me でのインストール(つづき)

完了 ボタンをクリックします。

これでEPSON PhotoQuickerのインストールは完了です。引き続き、EPSON PhotoStarter をインストールします。

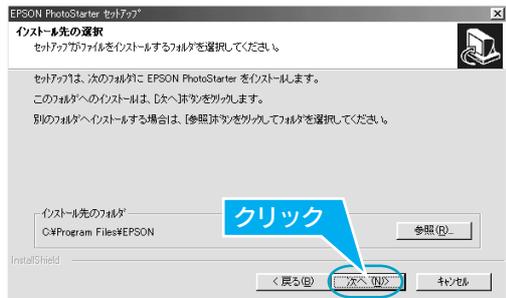
OK ボタンをクリックします。

EPSON PhotoStarter のインストールを開始します。

7

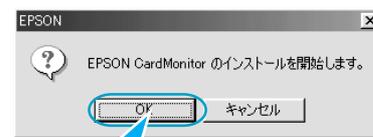
次へ ボタンをクリックします。

次へ ボタンをクリックします。

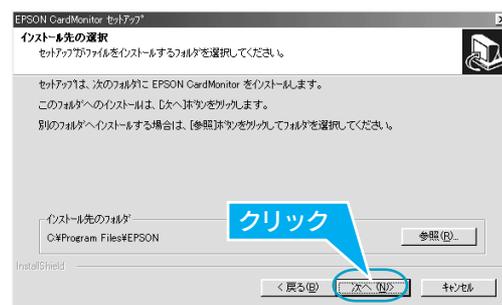
インストール先のディスクやフォルダを変更する場合は、参照 ボタンをクリックしてインストール先を指定します。通常は変更する必要はありません。

完了 ボタンをクリックします。

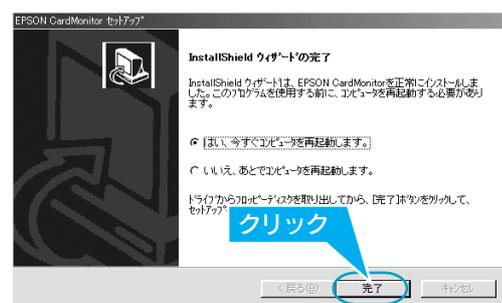
これでEPSON PhotoStarter のインストールは完了です。引き続き、EPSON CardMonitor をインストールします。

10 OK ボタンをクリックします。

EPSON CardMonitorのインストールを開始します。

11 次へ ボタンをクリックします。

12 次へ ボタンをクリックします。

インストール先のディスクやフォルダを変更する場合は、 参照 ボタンをクリックしてインストール先を指定します。通常は、変更する必要はありません。

13 『プリンタソフトウェアCD-ROM』をコンピュータから取り出し、完了 ボタンをクリックしてコンピュータを再起動します。

以上で写真プリントソフトウェアのインストールは終了です。

以上でコンピュータを接続して使用するための準備は終了です。

引き続き以下のページへ進み、「印刷方法」を覚えてください。

☞ 本書 76 ページ「基本的な印刷方法（定形紙）」
☞ 本書 80 ページ「基本的な印刷方法（ロール紙）」
☞ 本書 81 ページ「メモリカードからの印刷」

Windows 2000 でのインストール

本機をご利用いただく上で必要となる以下のソフトウェアと電子マニュアルをインストールします（コンピュータに組み込みます）。各ソフトウェアについては以下のページをご覧ください。

本書 137 ページ「用語集」

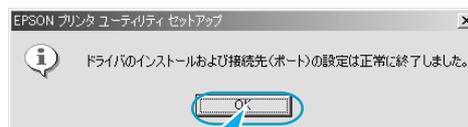
『プリンタソフトウェア』	・プリンタドライバ
	・EPSON プリンタウィンドウ!3（ユーティリティ）
	・EPSON USB メモリカードドライブ用ドライバ 2
『写真プリントソフトウェア』	・EPSON PhotoQuicker（フォトクイッカー）
	・EPSON PhotoStarter（フォトスターター）
	・EPSON CardMonitor（カードモニター）
『電子マニュアル』	・PM-790PT ユーザーズガイド
	・EPSON PhotoQuicker ユーザーズガイド

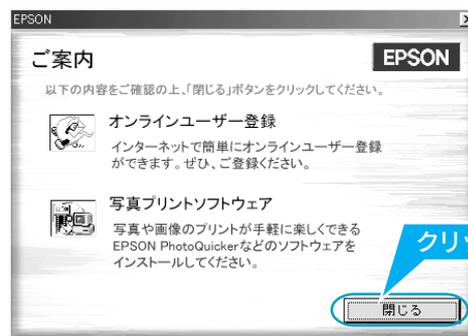
注 意

・上記ソフトウェアは、必ず本書の手順説明に従ってインストールしてください。
・Windows 2000 にソフトウェアをインストールする場合は、管理者権限のあるユーザ(Administrator)でログオンする必要があります。

1 本書 64 ページ 1 ～ 8 の手順に従ってインストールを進めます。

2 右の画面が表示されたら OK ボタンをクリックします。

これでプリンタドライバ、EPSONプリンタウィンドウ!3、PM-790PT ユーザーズガイドのインストールは終了です。引き続き EPSON USB メモリカードドライブ用ドライバ 2 のインストールを行います。

3 右の画面の内容を確認して 閉じる ボタンをクリックします。

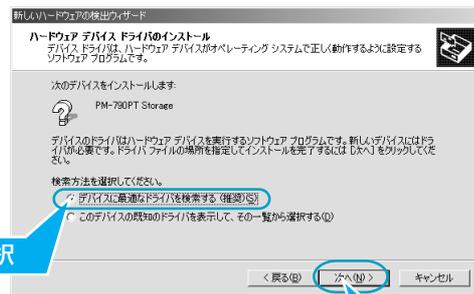
引き続き、EPSON USB メモリカードドライブ用ドライバ 2 をインストールします。4 の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

4 次へ ボタンをクリックします。

EPSON USBメモリカードドライブ用ドライバ2のインストールを開始します。

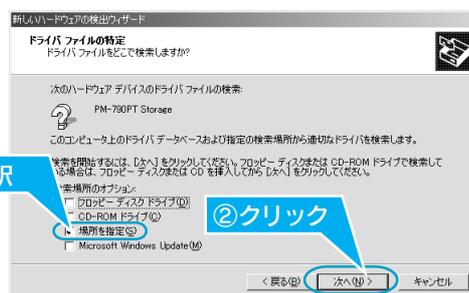
ポイント

右の画面は、2 の画面より先に表示されることがありますが、2 の画面が表示されるまでお待ちください。

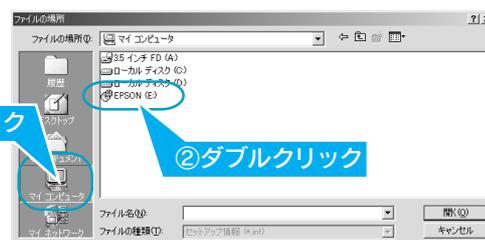
5

［デバイスに最適なドライバを検索する］を選択して、次へ ボタンをクリックします。

6

［場所を指定］を選択して、次へ ボタンをクリックします。

7

参照 ボタンをクリックします。

8

［マイコンピュータ］をクリックして、［EPSON］をダブルクリックします。

9

［WIX2000］フォルダをダブルクリックして、開く ボタンをクリックします。

次ページへ進みます。

10

OK ボタンをクリックします。

11

次へ ボタンをクリックします。

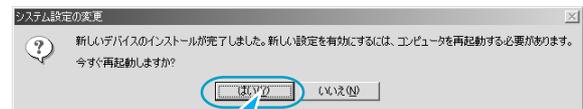
12

完了 ボタンをクリックします。

13の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

13

はい ボタンをクリックします。

コンピュータを再起動します。
以上で、プリンタソフトウェアのインストールは終了です。

14

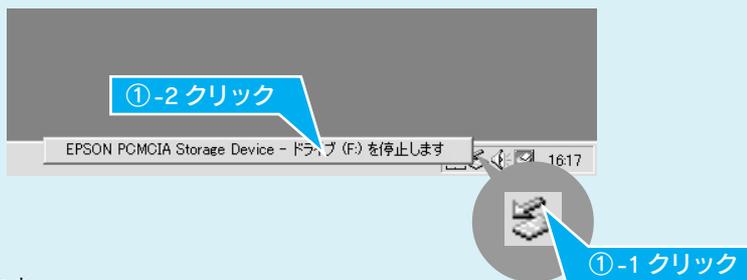
コンピュータの再起動後、引き続き写真プリントソフトウェアをインストールします。67ページへ進みます。

注 意

本機の電源をオフにする、またはケーブルを抜く際のご注意

本機のメモリカードスロットは、本機の電源をオンにすることにより、コンピュータにメモリカードドライブとして1つのデバイス（機器）と認識されます。
Windows 2000をご利用で、本機の電源をオフにする際やUSBケーブルを抜く際には、コンピュータ上からメモリカードドライブを停止してください。停止せずに本機の電源をオフにしたり、USBケーブルを抜くと、メモリカードのデータを破壊するおそれがあります。

メモリカードドライブの停止方法

①画面右下のタスクバーにある［ハードウェアの取り外しまたは取り出し］アイコンをクリックして［EPSON PCMCIA Storage Device- ドライブ(x:)を停止します］をクリックします。

②OKボタンをクリックします。

Macintosh でのインストール

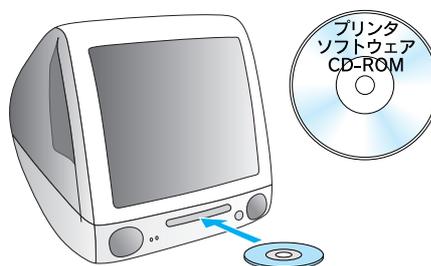
本機をご利用いただく上で必要となる以下のソフトウェアと電子マニュアルをインストールします（コンピュータに組み込みます）。各ソフトウェアについては以下のページをご覧ください。
本書 137 ページ「用語集」

『プリンタソフトウェア』 ・プリンタドライバ
・EPSON USB メモリカードドライブ用ドライバ2
『写真プリントソフトウェア』 ・EPSON PhotoQuicker（フォトクイッカー）
・EPSON PhotoStarter（フォトスターター）
・EPSON CardMonitor（カードモニター）
『電子マニュアル』 ・PM-790PT ユーザーズガイド
・EPSON PhotoQuicker ユーザーズガイド

1

Macintosh を起動して、『プリンタソフトウェアCD-ROM』をセットします。

ポイント

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。

2

［インストーラ］アイコンをダブルクリックします。

ポイント

オンラインユーザー登録のお願い

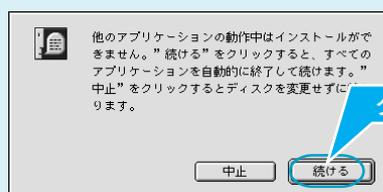
［オンラインユーザー登録］は、同梱されている『お客様情報カード』を使用せずに簡単にユーザー登録することができます。ソフトウェアのインストール終了後、［オンラインユーザー登録］をダブルクリックして実行してください。

3

［開始］ボタンをクリックします。

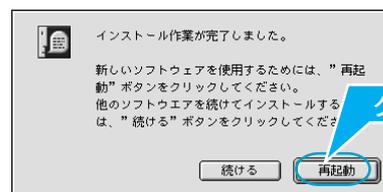
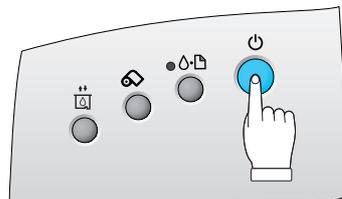
ソフトウェアのインストールが自動的に進みます。4の画面が表示されるまでお待ちください。

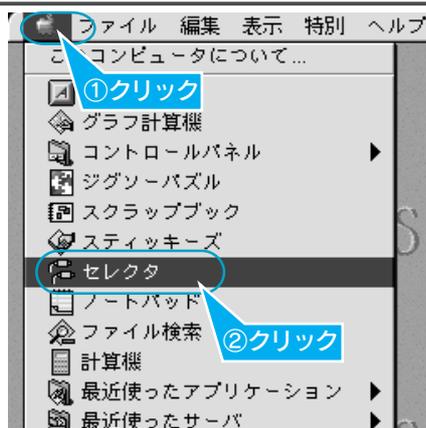
右の画面が表示されたら［続ける］ボタンをクリックします。

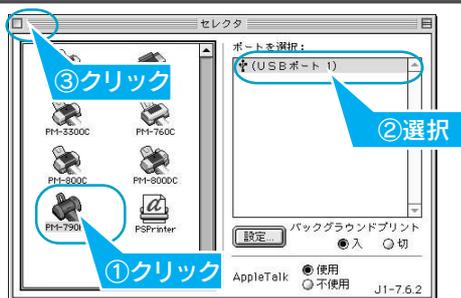
ただし、他のアプリケーションソフトで作業中の文書などがある場合は、［中止］ボタンをクリックして、その文書を保存してからインストールすることをお勧めします。

4

［再起動］ボタンをクリックします。

Macintosh が再起動します。
以上でソフトウェアのインストールは終了です。
次に本機を選択します。5 へお進みください。

5

本機の電源をオンにします。

Macintoshが再起動したら、アップルメニューから［セレクタ］を選択します。

本機を選択する前に、本機の電源がオンになっているか、またケーブルがしっかり接続されているかを確認してください。

①本機のプリンタドライバをクリックし、②［USBポート］が選択されていることを確認して、③画面を閉じます。

以上で、本機の選択は完了です。

ポイント

- バックグラウンドプリントを［入］にすると、印刷中もMacintoshで別の作業をすることができます。
- QuickDraw GXは使用できません。QuickDraw GXがMacintoshにインストールされている場合は、機能拡張マネージャでQuickDraw GXを使用停止にしてください。
- USBポートが表示されない場合は、本機の電源がオンになっているか、またUSBケーブルがしっかりと接続されているかを確認してください。

『プリンタソフトウェアCD-ROM』を取り出します。

デスクトップの画面上で、［CD-ROM］アイコンをゴミ箱に捨てます（ドラッグ＆ドロップします）。
以上で、Macintoshでのインストールは終了です。

以上でコンピュータを接続して使用するための準備は終了です。

引き続き以下のページへ進み、「印刷方法」を覚えてください。

☞ 本書78ページ「基本的な印刷方法（定形紙）」
☞ 本書80ページ「基本的な印刷方法（ロール紙）」
☞ 本書81ページ「メモリカードからの印刷」

基本的な印刷方法(定形紙)

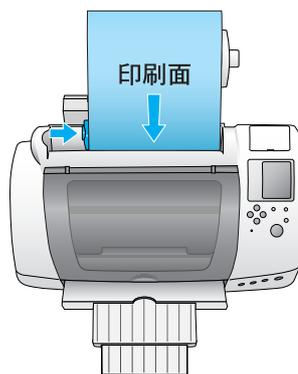
Windows での印刷方法

プリンタドライバと同時にインストールされる「EPSON PM-790PT お読み下さい」というファイルを印刷する手順を元に、基本的な印刷方法をご説明します。

1

A4 サイズの普通紙を 10 枚程度本機にセットします。

用紙のセット方法については、以下のページを参照してください。

本書 22 ページ「用紙のセット」

2

「EPSON PM-790PTお読み下さい」ファイルを開きます。

ワードパッドまたはMicrosoft Wordが起動します。

ポイント

初めて Microsoft Word を起動する場合、CD キーを要求されることがあります。CD キーについては、Microsoft Wordの取扱説明書をご覧ください。

3

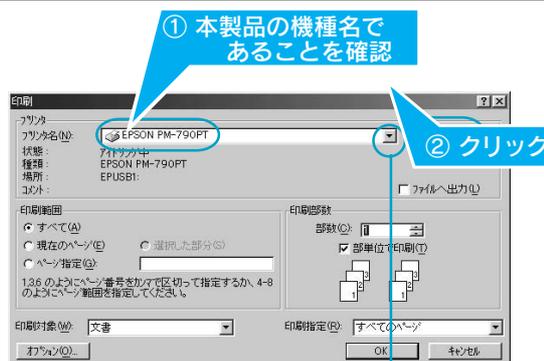
印刷を実行するための画面を開きます。

4

本機のプリンタドライバの設定画面（プロパティ）を開きます。

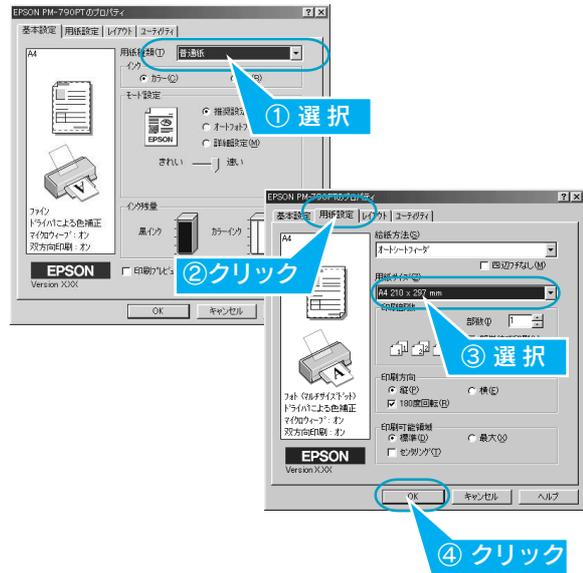
ポイント

［プリンタ名］の一覧に本機の機種名がない場合は、プリンタドライバが正常にインストールされていません。
以下のページをご覧ください。

本書 91 ページ
「Windows 98/Me でソフトウェアがインストールできない・印刷できない」

5

［用紙種類］と［用紙サイズ］を設定します。

［用紙種類］は、本機にセットした用紙に合わせます。ここでは［普通紙］に設定します。

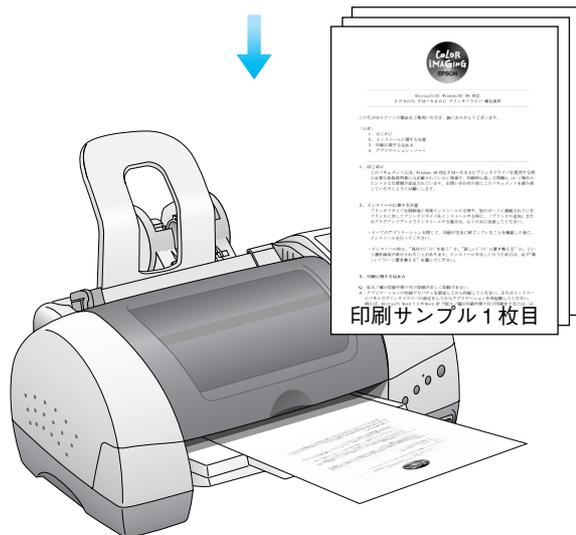
［用紙サイズ］は、アプリケーションソフト上で設定されているサイズと同じにします。
ここでは、［A4］に設定します。

6

印刷を実行します。

OK ボタンをクリックすると印刷が始まります。

ポイント

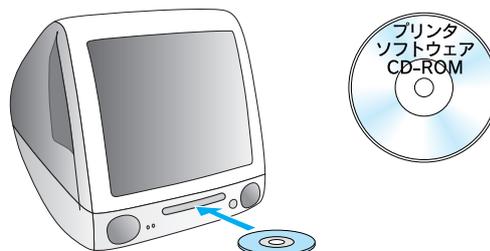
プリンタドライバの各設定項目の詳細については、『PM-790PT ユーザーズガイド』でご説明しています。

本書 84 ページ
「PM-790PT ユーザーズガイドの見方」
ユーザーズガイド　ジャンプナンバー 4010「プリンタドライバ」

基本的な印刷方法(定形紙)- つづき -

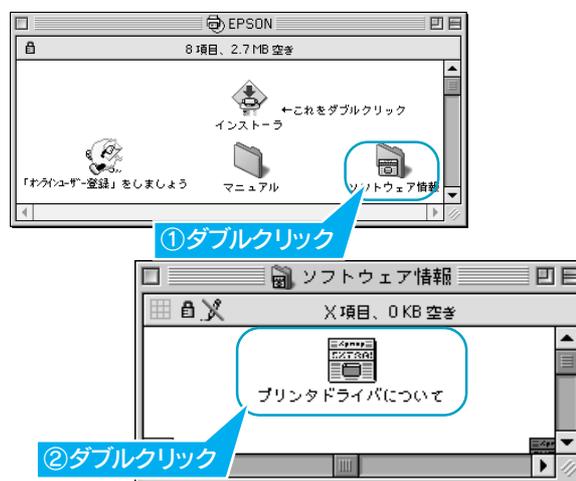
Macintosh での印刷方法

『プリンタソフトウェアCD-ROM』に収録されている「プリンタドライバについて」というファイルを印刷する手順を元に、基本的な印刷方法についてご説明します。

1

『プリンタソフトウェア CD-ROM』をコンピュータにセットします。

2

「プリンタドライバについて」ファイルを開きます。

TeachText が起動します。

3

本機のプリンタドライバの［用紙設定］ダイアログを開きます。

［用紙サイズ］を設定します。

［用紙サイズ］は、本機にセットしたサイズに合わせます。ここでは、[A4] サイズに設定します。

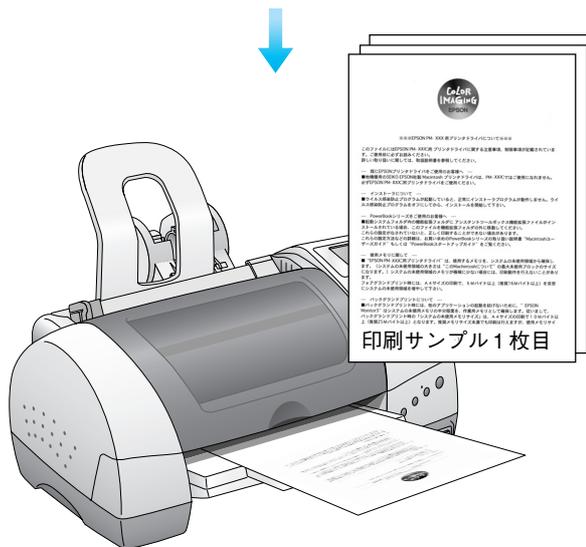
5 本機のプリンタドライバの［印刷］ダイアログを開きます。

6 ［用紙種類］を設定して印刷を実行します。

［用紙種類］は、本機にセットした用紙に合わせます。ここでは［普通紙］に設定します。

ポイント

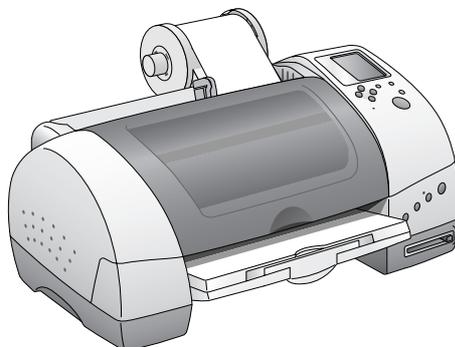
プリンタドライバの各設定項目の詳細については、『PM-790PTユーザーズガイド』でご説明しています。

☞ 本書 84 ページ「PM-790PT ユーザーズガイドの見方」
☞ ユーザーズガイド　ジャンプナンバー 4010「プリンタドライバ」

基本的な印刷方法（ロール紙）

ここでは、ロール紙への基本的な印刷手順を説明します。

1 ロール紙をセットします。

ロール紙のセット方法については、以下のページを参照してください。

本書 24 ページ「ロール紙のセット方法」

2 印刷条件を設定して印刷を実行します。

本機に同梱されているアプリケーションソフト EPSON PhotoQuicker をご使用になると、簡単にロール紙に印刷することができます。別冊の『EPSON PhotoQuicker操作ガイド』を参照して印刷の設定と実行をしてください。

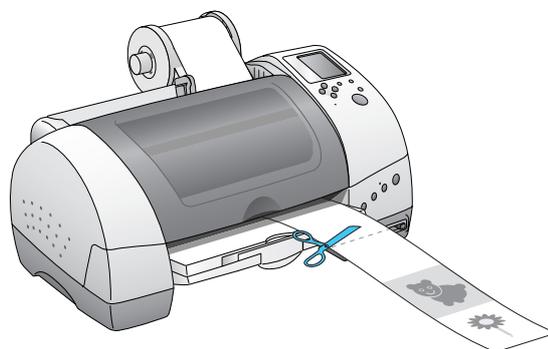
ポイント

EPSON PhotoQuicker以外のアプリケーションソフトから印刷を実行する場合は、『PM-790PTユーザーズガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。

本書 84 ページ「PM-790PT ユーザーズガイドの見方」
ユーザーズガイド　ジャンプナンバー 1110「印刷条件の設定」

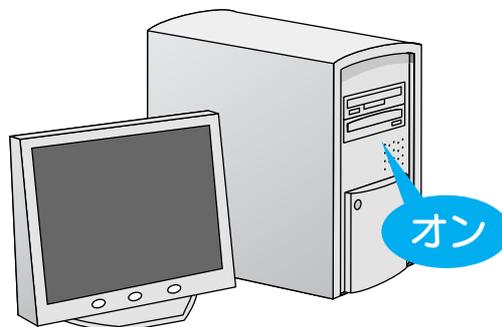
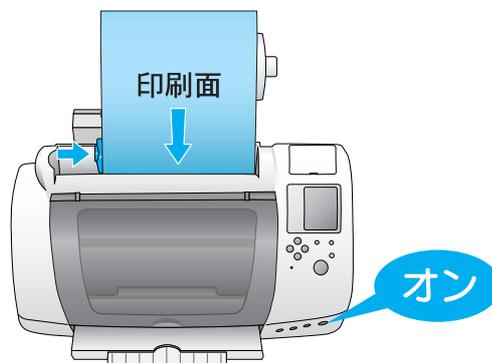
3 印刷が終了したら、ロール紙をカットして取り除きます。

印刷後のロール紙の取り扱いについては、以下のページを参照してください。

本書 41 ページ
「印刷が終了したロール紙の取り扱い」

コンピュータと接続して使用するには

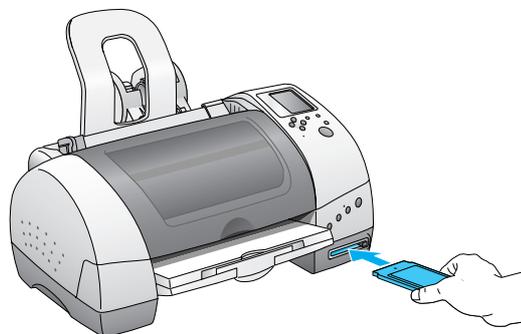
メモリカードからの印刷

ここでは、メモリカード内の画像データをコンピュータに読み込んで印刷する手順について説明します。

1 コンピュータの電源をオンにします。

2 本機の電源をオンにして、用紙をセットします。

3 メモリカード(PCカードアダプタ)をセットします。

以下のページを参照して、メモリカードをセットしてください。

☞ 本書 26 ページ「メモリカードのセット」

メモリカードをセットすると、ご利用のコンピュータでEPSON PhotoQuickerが自動的に起動して、メモリカード内の写真が自動的に読み込まれます。

ポイント

- 初めて本機のカードスロットにメモリカードを差し込むと ,EPSON PhotoStarter の設定ガイドが起動します。設定ガイドの「ようこそ!」画面が表示された場合は、まず画面内のメッセージに従って設定を行ってください。
- EPSON PhotoStarter の設定によっては、EPSON PhotoQuicker は自動的に起動しません。また、DCF 規格に準拠していないメモリカードの場合（メモリカード内に「DCIM」および画像ファイルがない場合）本機のカードスロットに差し込んでもEPSON PhotoStarter/EPSON PhotoQuicker は自動起動しません。自動的に起動しない場合は、別冊の『EPSON PhotoQuicker 操作ガイド』を参照してください。

4 画面上の指示に従って、写真の印刷を実行します。

EPSON PhotoQuickerでは基本的に画面上の説明に従って操作するだけで印刷することができます。詳細な使い方については、別冊の『EPSON PhotoQuicker 操作ガイド』を参照してください。

メモリカードからの印刷(つづき)

メモリカード(PC カードアダプタ)の取り出し方

1

「EPSON PhotoQuicker」を終了します。

2

Macintoshの場合は、デスクトップの画面上でメモリカードのアイコンをごみ箱に捨てます（ドラッグ&ドロップします)。

上記の操作を行わずにメモリカードを取り出すと、メモリカード内のデータを破壊するおそれがあります。

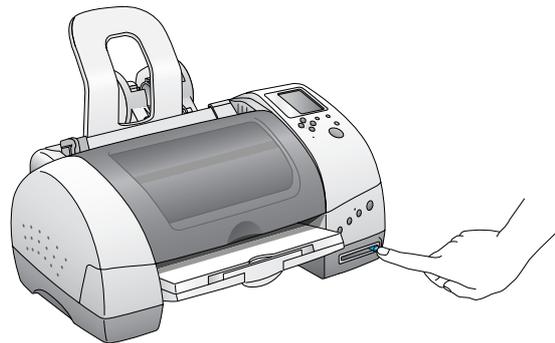
3

メモリカード(PCカードアダプタ)を取り出します。

以下のページを参照して、メモリカードを取り出してください。

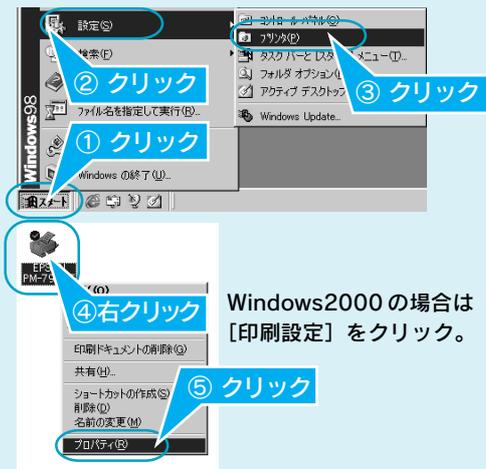
本書27ページ「メモリカードの取り出し方」

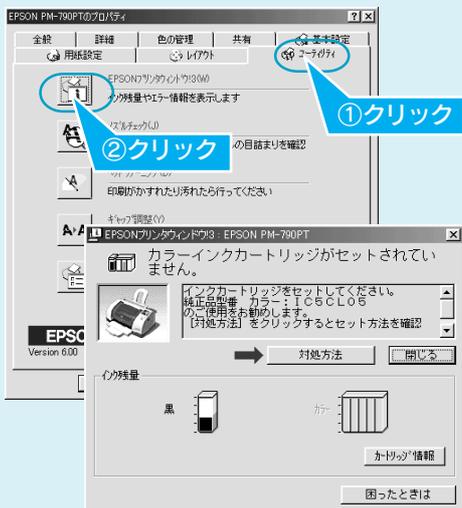
注 意

本機の処理中（処理中ランプが点滅中）にPCカードを取り出したり、本機の電源をオフにしないでください。データを破壊するおそれがあります。

コンピュータから本機の状態を確認するには

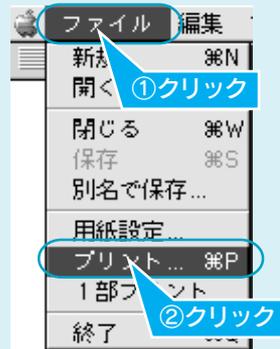
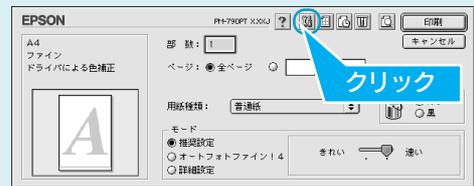
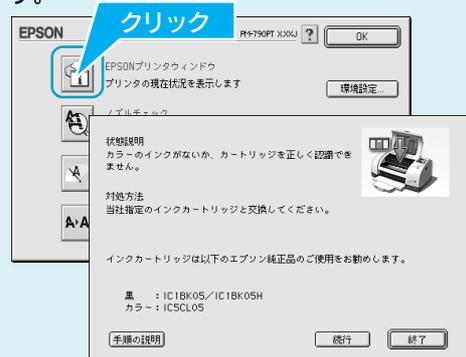
プリンタソフトウェアと一緒にインストールされたEPSONプリンタウィンドウ!3（Macintoshでは、EPSONプリンタウィンドウ）を使用すると、本機の状態をコンピュータ上で確認することができます。
本機の状態を確認する方法は以下の通りです。

Windows

1 プリンタフォルダを開き、本機のプリンタドライバ設定画面を表示します。

Windows2000の場合は［印刷設定］をクリック。

2 EPSONプリンタウィンドウ!3を表示します。

トラブルの発生している場合は、手順説明に従って対処してください。

Macintosh

1 ［印刷］ダイアログを開きます。

2 ［ユーティリティ］ダイアログを開きます。

3 EPSON プリンタウィンドウを表示します。

本機にエラーが発生していない場合は、インク残量モニタが表示されます。

ポイント

Windows では、環境設定で呼び出しアイコンを設定しておくと、タスクバー上に登録されたアイコンをダブルクリックするだけで、本機の状態を確認することができます。また、Windows/Macintosh ともに、エラー通知する項目や通知方法などを設定することができます。詳しくは『PM-790PT ユーザーズガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。

☞ 本書 84 ページ「PM-790PT ユーザーズガイドの見方」
☞ ユーザーズガイド　ジャンプナンバー 2050「本機の状態を確認する方法を知ろう」

電子マニュアルのご案内

PM-790PT ユーザーズガイドの見方

コンピュータと接続して使用する際の詳しい使い方やトラブルの解決方法は、プリンタドライバと同時にインストールされた『PM-790PT ユーザーズガイド』（電子マニュアル）で説明しています。記載内容については、本書86ページの収録一覧をご覧ください。ここでは、『PM-790PT ユーザーズガイド』（電子マニュアル）の起動方法と使い方について説明します。

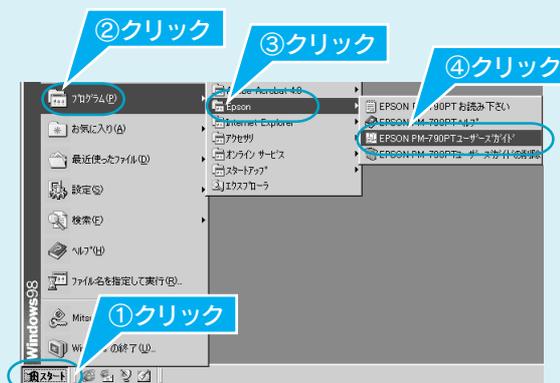
ポイント

- 『PM-790PT ユーザーズガイド』は、HTML ファイル形式で作成されており、Internet Explorer などのブラウザでご覧いただくことができます。
- 『PM-790PT ユーザーズガイド』は『プリンタソフトウェアCD-ROM』から直接起動することもできます。コンピュータに『プリンタソフトウェア CD-ROM』をセットして、表示された画面の指示に従って起動してください。

Windows での起動方法

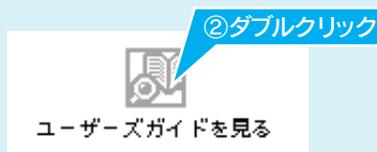
デスクトップ上の[PM-790PT ユーザーズガイド]アイコンをダブルクリックして起動します。

ポイント

［PM-790PT ユーザーズガイド］アイコンが表示されていない場合は、［スタート］メニューから起動します。

Macintosh からの起動方法

デスクトップ上の[PM-790PT]アイコンをダブルクリックして起動します。

ポイント

［PM-790PT ユーザーズガイド］アイコンが表示されていない場合は、①ハードディスク内の［PM-790PT マニュアル］フォルダをダブルクリックして開き、②［ユーザーズガイドを見る］アイコンをダブルクリックして起動します。

PM-790PT ユーザーズガイドの使い方

基本操作

（カーソル）がマークに変わる項目をクリックすると、画面が切り替わります。

『PM-790PT ユーザーズガイド』（電子マニュアル）メイン画面

『ユーザーズガイド』で使用している各ボタンの説明を記載しています。

1つ前に表示されていた画面に戻ります。

『ユーザーズガイド』の目次を表示します。

知りたい項目をクリックします。

EPSON PM-790PT ユーザーズガイド - Microsoft Internet Explorer : EPSON IE5.01SP1

ファイル(F)　編集(E)　表示(V)　お気に入り(A)　ツール(T)　ヘルプ(H)

戻る　進む　中止　更新　ホーム　検索　お気に入り　履歴　メール　サイズ　印刷

アドレス(D) ¥¥Hstenryu¥online_j¥PM790PT¥WIN¥MANUAL¥USE_G¥MANUAL.HTM　移動　リンク

EPSON PM-790PT User'sGuide ユーザーズガイド

メイン　ヘルプ　目次　用語　検索

印刷方法
基本編
応用編
関連情報

プリンタドライバ
機能説明
削除方法

メンテナンス
困ったときは
その他の情報

ナンバー入力　GO

インターネット FAQ

4013807-00

通常は . .

左の一覧から、ご覧になりたい項目を選択し、クリックしてください。

マニュアルの見方がわからない場合は . .

上の一覧から[ヘルプ]ボタンを選択し、クリックしてください。
または、取扱説明書の「PM-790PT ユーザーズガイドの見方」をご覧ください。

ジャンプナンバーがわかっている場合は

左のナンバー入力に半角4桁のジャンプナンバーを入力し[GO]ボタンをクリックしてください。
ジャンプナンバーは、取扱説明書の「PM-790PT ユーザーズガイドの収録一覧」をご覧ください。

商標等

(c)Copyright, 2001 SEIKO EPSON Corporation. All rights reserved

ページが表示されました　イントラネット

ジャンプ機能

見たいページのジャンプナンバーを入力して、
GO ボタンをクリックすると、そのページへジャンプします。

ジャンプナンバーは、本書に記載されています。

- ジャンプナンバーの一覧
  本書次ページ「PM-790PT ユーザーズガイドの収録一覧」
- 各説明文の参照先
  （例）　ユーザーズガイド ジャンプナンバー 3040

電子マニュアルのご案内(つづき)

PM-790PT ユーザーズガイドの収録一覧

印刷方法

基本編

1010 定形紙への印刷の流れ
1020 ステップ 1 印刷データの作成
1030 ステップ 2 用紙の選択
1040 ステップ 3 用紙のセット
1041 専用紙のセット
1042 ハガキのセット
1043 封筒のセット
1044 厚紙のセット
1050 ステップ 4 印刷条件の設定
1060 ステップ 5 印刷を実行すると
1070 ロール紙への印刷の流れ
1080 ステップ 1 印刷データの作成
1090 ステップ 2 用紙の選択
1100 ステップ 3 用紙のセット
1110 ステップ 4 印刷条件の設定
1120 ステップ 5 印刷を実行すると
1130 ステップ 6 印刷後のロール紙のカットと取り除き
1140 印刷後の用紙の取り扱い
1150 印刷の中止方法

応用編(Windows) Win

2010 レッスン1 印刷品質に関わる基本的な設定をして印刷しよう
2011 用途に合わせて印刷しよう［プリセット選択］
2012 簡単にきれいに印刷しよう［オートフォトファイン!4］
2020 レッスン 2 印刷品質に関わる詳細な設定をして印刷しよう
2021 色の微調整をして印刷しよう［カラー調整］
2022 印刷の設定を保存しよう
2030 レッスン 3 用紙に関わる設定をして印刷しよう
2032 フチなし印刷をしよう(定形紙)
2033 フチなし印刷をしよう（ロール紙）
2031 用紙サイズを独自に登録して印刷しよう
2037 一度に何枚も印刷しよう［部数印刷］
2034 上下の余白を逆にして印刷しよう［180 度回転印刷］
2035 余白を少なくして印刷しよう［印刷可能領域(最大)］
2036 印刷データの余白を均等にして印刷しよう[センタリング]
2040 レッスン 4 レイアウト機能を使って印刷しよう
2041 拡大 / 縮小して印刷しよう［拡大 / 縮小印刷］
2042 セットした用紙サイズにフィットさせて印刷しよう［フィットページ］
2043 1 枚の用紙に複数ページを印刷しよう［割り付け印刷］
2044 大きなポスターになるように拡大・分割して印刷しよう［ポスター印刷］
2045 マル秘などのマークを重ねて印刷しよう[スタンプマーク印刷]
2046 オリジナルマークを重ねて印刷しよう
2050 レッスン 5 本機の状態を確認する方法を知ろう
2060 レッスン 6 ネットワークで本機を共有しよう
2070 レッスン 7 プリンタドライバの初期設定を、いつも使う設定に変更しよう

応用編(Macintosh) Mac

2010 レッスン 1 印刷品質に関わる基本的な設定をして印刷しよう
2011 用途に合わせて印刷しよう［プリセット選択］
2012 簡単にきれいに印刷しよう[オートフォトファイン!4]
2037 一度に何枚も印刷しよう［部数印刷］
2020 レッスン 2 印刷品質に関わる詳細な設定をして印刷しよう
2021 色の微調整をして印刷しよう［カラー調整］
2022 印刷の設定を保存しよう
2030 レッスン 3 用紙に関わる設定をして印刷しよう
2031 用紙サイズを独自に登録して印刷しよう
2032 フチなし印刷をしよう（定形紙）
2033 フチなし印刷をしよう（ロール紙）
2034 上下の余白を逆にして印刷しよう［180 度回転印刷］
2041 拡大 / 縮小して印刷しよう［拡大 / 縮小印刷］
2035 余白を少なくして印刷しよう［印刷可能領域（最大）］
2036 印刷データの余白を均等にして印刷しよう［センタリング］
2040 レッスン 4 レイアウト機能を使って印刷しよう
2042 セットした用紙サイズにフィットさせて印刷しよう［フィットページ］
2045 マル秘などのマークを重ねて印刷しよう［スタンプマーク印刷］
2046 オリジナルマークを重ねて印刷しよう
2043 1 枚の用紙に複数ページを印刷しよう［割り付け印刷］
2044 大きなポスターになるように拡大・分割して印刷しよう［ポスター印刷］
2050 レッスン 5 本機の状態を確認する方法を知ろう
2060 レッスン 6 ネットワークで本機を共有しよう

関連情報

3010 写真をきれいに印刷したい
3020 画面表示と色合いを合わせて印刷する
3030 インターネットのホームページを印刷する
3040 ディスプレイについて
3050 色について
3060 解像度について
3070 画像の解像度の調整方法
3080 本機の接続先の設定 Win
3090 プリンタ情報の取得 Win
3110 プリンタドライバの選択方法 Mac
3120 印刷中に別の作業をする方法（バックグラウンドプリント） Mac

プリンタドライバ

機能説明（Windows） Win

機能説明(Macintosh) Mac

削除方法

メンテナンス

困ったときは

その他の情報

Win ：Windows のみの項目です。

Mac ：Macintosh のみの項目です。

各項目の横にある数字は「ジャンプナンバー」です。
ジャンプナンバーについては以下のページをご覧ください。

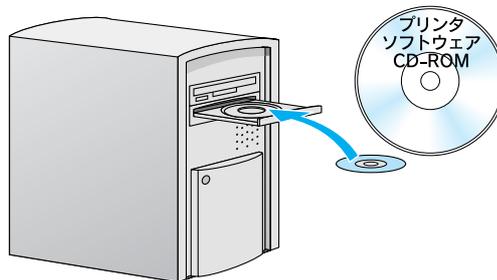
本書 84 ページ「PM-790PT ユーザーズガイドの見方」

電子マニュアルのご案内（つづき）

EPSON プリンタ攻略ガイドの見方

『プリンタソフトウェア CD-ROM』に収録の『EPSON プリンタ攻略ガイド』では、プリンタや色に関する知識などを、動画と音声を使って楽しくご説明しています。また、すぐに使える楽しい素材集や、アイロンプリントペーパーを使った T シャツの作り方などの役立つ情報も入っています。ぜひご覧ください。

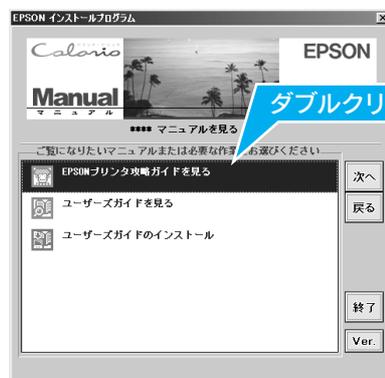
Windows での起動方法

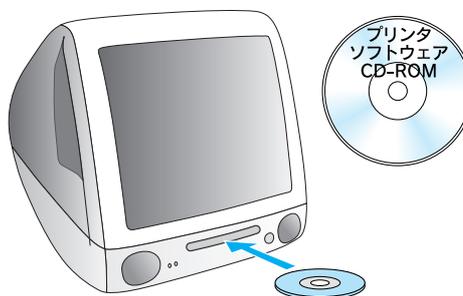
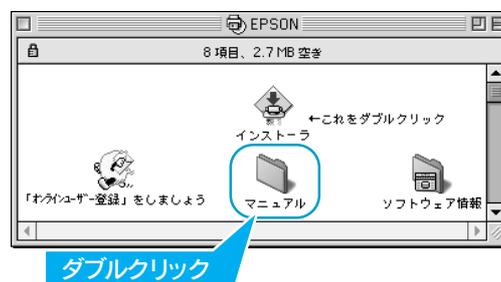
1 Windows を起動して『プリンタソフトウェアCD-ROM』をセットします。

2 右の画面が表示されたら マニュアルを見る をダブルクリックします。

右の画面が表示されないときは

［マイコンピュータ］の中にある［CD-ROM］のアイコンをダブルクリックして開き、

［Epsetup］アイコンをダブルクリックします。

3 EPSONプリンタ攻略ガイドを見る をダブルクリックします。
『EPSON プリンタ攻略ガイド』が起動します。

Macintoshでの起動方法

1 Macintoshを起動して『プリンタソフトウェアCD-ROM』をセットします。

2 ［マニュアル］フォルダをダブルクリックします。

3 ［EPSONプリンタ攻略ガイドを見る］をダブルクリックします。

『EPSONプリンタ攻略ガイド』が起動します。

コンピュータ接続時のトラブル

Windows-USB 接続のシステム条件を知りたい

Windows 環境で本機を USB 接続するためには、以下の条件をすべて満たしている必要があります。

- USB に対応していて、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ
- Windows 98/Me/2000 のいずれかがプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでにインストールされているコンピュータ）、または Windows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000 にアップグレードしたコンピュータ

ご利用のコンピュータが USB に対応しているかを確認するには

［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］の下に［USB のホストコントローラ］と［USB ルートハブ］が表示されていれば USB に対応したコンピュータです。

ポイント

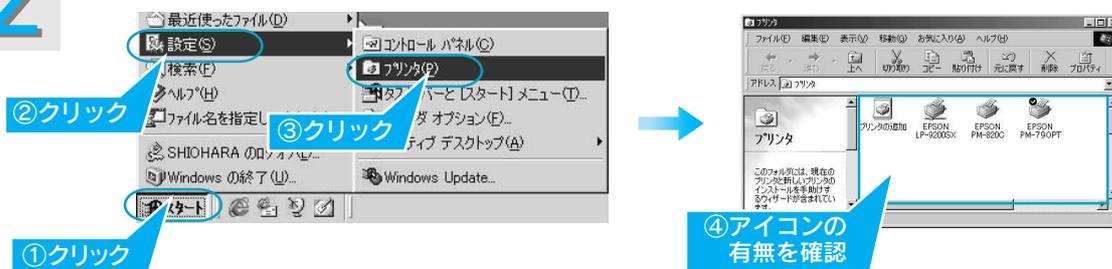
ご利用のコンピュータがUSBを使用できるかどうかの最終的な確認は、各コンピュータメーカーにお問い合わせください。

Windows 98/Me でソフトウェアがインストールできない・印刷できない

Windows 98/Meをご利用でコンピューターがUSB 接続のシステム条件を備えているにも関わらず、インストール・印刷できないときは、次の手順に従って解決してください。USB 接続のシステム条件については、前ページを参照してください。

①本機から印刷するのに必要なソフトウェアがインストールされていますか？

1 本機の電源をオンにして、USBケーブルをしっかりと接続します。

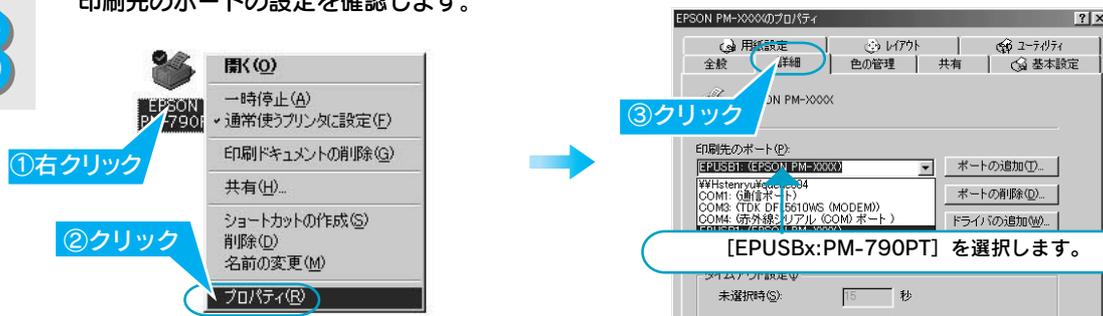
2 ［プリンタ］フォルダを開いて、本機のアイコンがあるかを確認します。

本機のアイコンがある

プリンタドライバはインストールされています。

本機のアイコンがない

プリンタドライバが正常にインストールされていません。

プリンタドライバをインストールし直してください。
本書 64ページ「Windows 98/Meでのインストール」

3 印刷先のポートの設定を確認します。

［EPUSBx:］の表示がある

EPSON USBプリンタデバイスドライバは正常にインストールされています。

［EPUSBx:PM790PT］を選択してテスト印刷を実行してみてください。
本書 76ページ「基本的な印刷方法（定形紙）」

［EPUSBx:］の表示がない

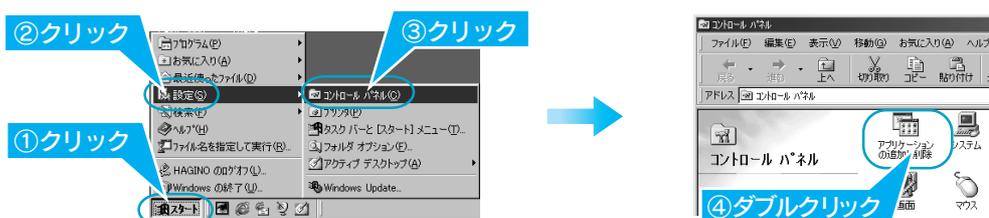
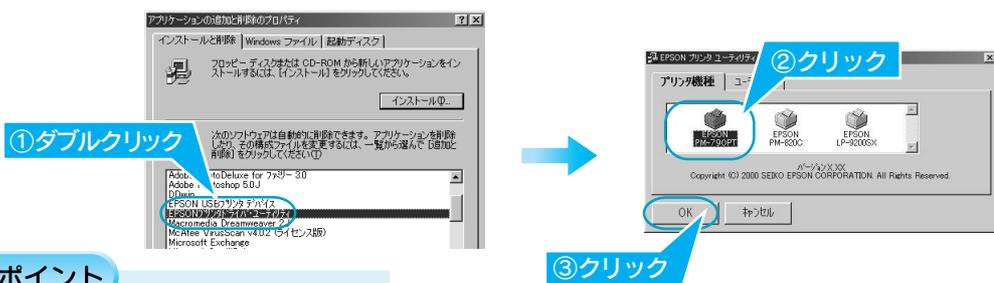
EPSON USBプリンタデバイスドライバが正常にインストールされていません。

次ページの ② へ進みます。

コンピュータ接続時のトラブル(つづき)

②インストールが不完全な状態で終了している可能性があります。プリンタソフトウェアを一旦削除します。

1 本機の電源をオフにします。

2 ［アプリケーションの追加と削除］画面を開きます。

3 本機のプリンタドライバを選択します。

［EPSONプリンタドライバ・ユーティリティ］の項目がない場合は 5 へ進みます。

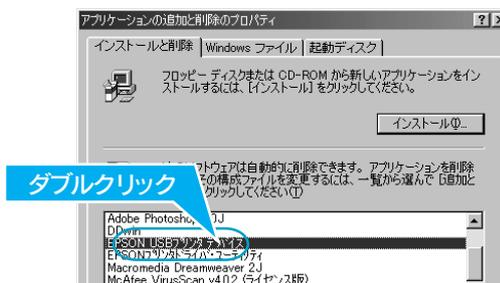
4 EPSON USB メモリカードドライブ用ドライバ2、EPSON プリンタウィンドウ!3、プリンタドライバの削除を実行します。

画面の指示に従って はい （OK）ボタンをクリックします。

5 ［アプリケーションの追加と削除］の画面に戻り、［EPSON USBプリンタデバイス］を選択します。

ポイント

［EPSON USBプリンタデバイス］の項目がない場合は、『PM-790PTユーザーズガイド』をご覧ください。

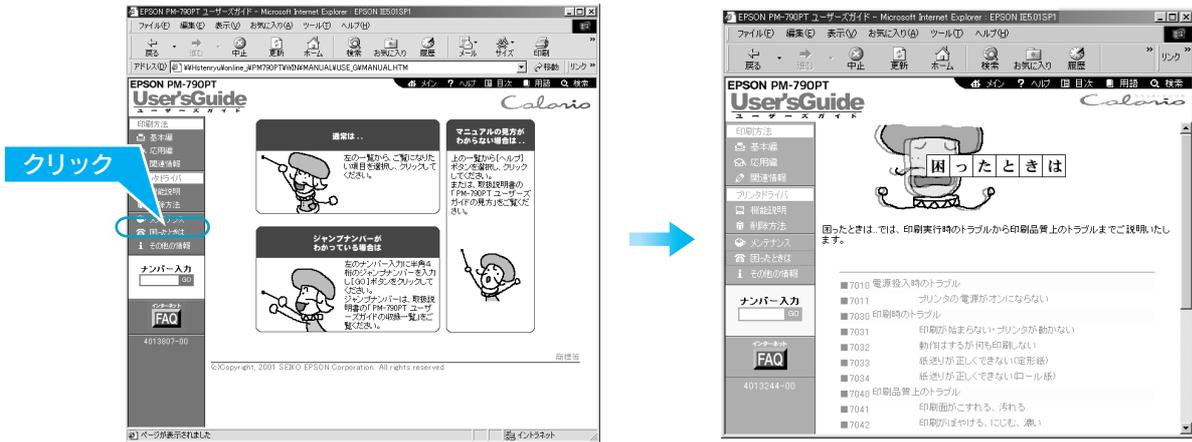
PM-790PT ユーザーズガイド ジャンプナンバー 5030

6 EPSON USB プリンタデバイスドライバの削除を実行します。

画面の指示に従って、はい ボタンをクリックします。
しばらくするとコンピュータが再起動します。

7 プリンタソフトウェアをインストールし直します。

本書 64 ページ「Windows 98/Me でのインストール」

本書に記載されていないトラブルを解決したい

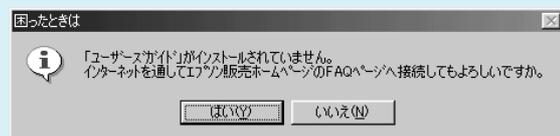
プリンタドライバと同時にインストールされた『PM-790PTユーザーズガイド』(電子マニュアル)の「困ったときは」には、本書に載っていないさまざまなトラブルの対処方法が記載されています。

ポイント

・『PM-790PT ユーザーズガイド』の起動方法／使い方については、以下のページをご覧ください。
本書 84 ページ「PM-790PT ユーザーズガイドの見方」

・Windows をお使いの場合、以下の画面からも、『PM-790PT ユーザーズガイド』の「困ったときは」を表示させることができます。

プリンタドライバの［基本設定］画面

EPSON プリンタウィンドウ!3 の画面

なお、『PM-790PT ユーザーズガイド』(電子マニュアル)がインストールされていない場合は、右のメッセージが表示されます。はいボタンをクリックすると、インターネットを通してエプソン販売(株)のホームページへ接続します。

インクの交換とメンテナンス

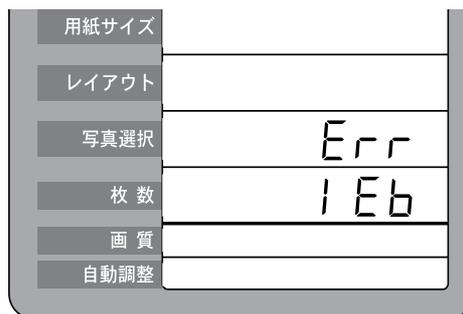
インクカートリッジの交換

黒／カラーどちらか片方のインクがなくなると、印刷はできません。操作パネルの表示を確認して早めにインクカートリッジを交換してください。

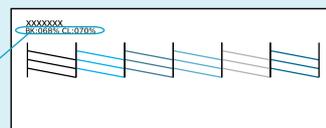
EPSON 純正品型番	黒インクカートリッジ	:	IC1BK05
	黒ハーフサイズインクカートリッジ	:	IC1BK05H
	カラーインクカートリッジ	:	IC5CL05

インク残量の確認

インクが残り少なくなると、操作パネルに以下の文字が表示されます。カラーと黒両方のインク残量がない、または少ないときはエラーが交互に表示されます。

パネルの表示	説明
I Lb	黒インクの残量が残りわずかです。早めにインクを交換してください。(Ink Low black)
I Lc	カラーインクの残量が残りわずかです。早めにインクを交換してください。(Ink Low color)
I Eb	黒インクがありません。インクを交換してください。(Ink End black)
I Ec	カラーインクがありません。インクを交換してください。(Ink End color)

ポイント

操作パネルに表示される前にインク残量を確認する場合は、ノズルチェックパターンの印刷結果で確認することができます。

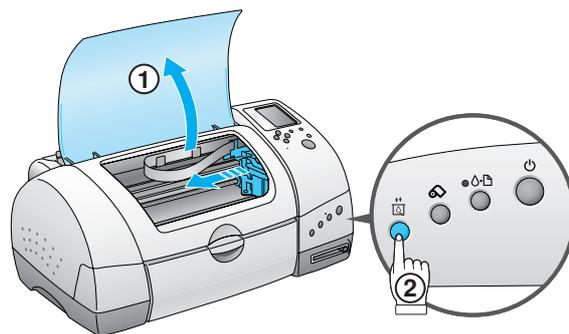
インク残量表示

インクカートリッジの交換方法

ここでは、黒インクカートリッジの交換手順について説明します。

カラーインクカートリッジもほぼ同じ手順で交換できます。

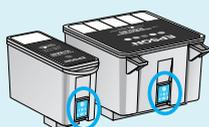
1

プリンタカバーを開けてから、本機前面の インクカートリッジ交換 スイッチを押します。

プリントヘッドが交換位置に移動して、処理中ランプが点滅します。

2

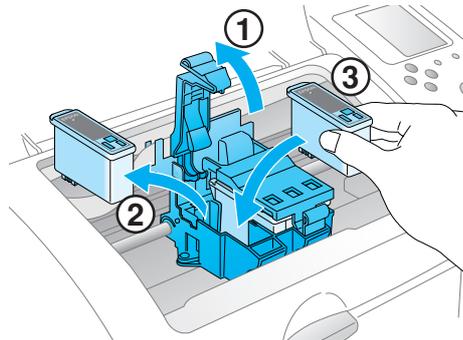
新しいインクカートリッジの黄色いテープをはがします。

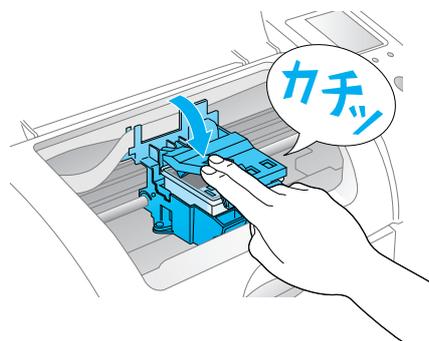
注 意

インクカートリッジに付いている緑色の基板には触らないでください。正常に動作、印刷できなくなるおそれがあります。

3

① 固定カバーを引き上げ、② 古いインクカートリッジを取り出して、③ 新しいインクカートリッジをセットします。

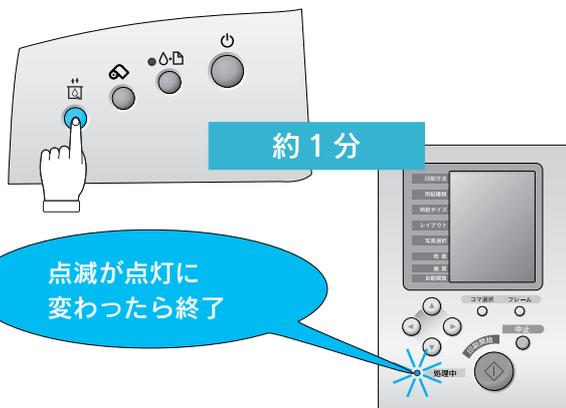
注意

インクカートリッジのツメを固定カバーの下にもぐらせないでください。

固定カバーを手前に倒し、しっかり固定されるまで図の部分を押します。

セットには多少力が必要です。しっかり押し込んでください。

5

インクカートリッジ交換 スイッチを押します。

プリントヘッドがゆっくりと右側に移動してインクの充てんが始まります。インクの充てんは、約１分かかります。
処理中ランプの点滅が点灯に変わったら、インクの充てんは終了です。

処理中ランプが点灯するまで電源をオフにしないでください。印刷できなくなる場合があります。

プリンタカバーを閉じます。

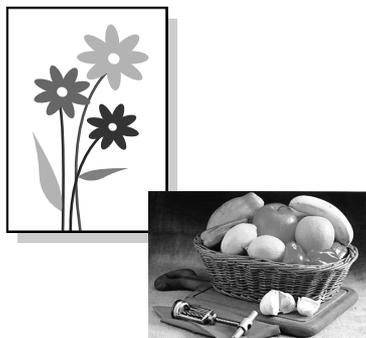
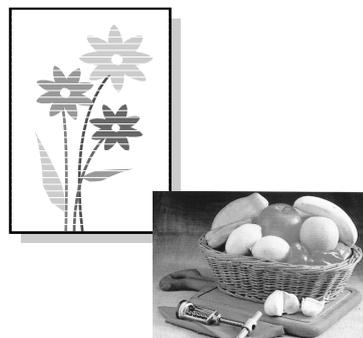
注意

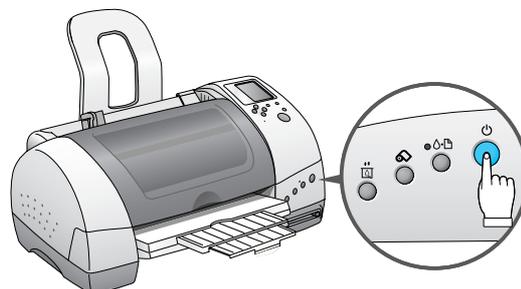
使用済みのインクカートリッジは、インク供給孔部にインクが付着している場合がありますのでご注意ください。

ポイント

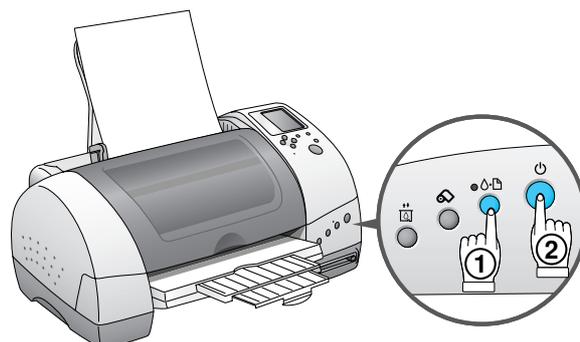
使用済みのインクカートリッジは、ポリ袋などに入れてリサイクルに出すか、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。また、弊社では、環境保全活動の一環として「使用済みカートリッジ回収ポスト」を回収協力販売店とエプソン販売（株）の営業拠点に設置し、使用済みカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みカートリッジは、ぜひ最寄りの回収拠点までお持ちいただき、回収ポストに投函してくださいますようご協力をお願いいたします。

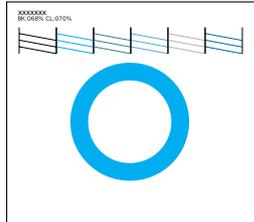
印刷品質が低下したときは

本機を長期間使用していなかったり、動作中に電源プラグを抜いてしまったりすると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。
印刷結果に白いスジが入ったり、明らかに印刷データと異なる色で印刷される場合は、まずノズルチェックを行い、必要に応じてヘッドクリーニングを実行してみましょう。

①ノズルチェックをしてみましょう

1 本機の電源をオフにします。

2 本機にA4サイズの普通紙を複数枚セットします。

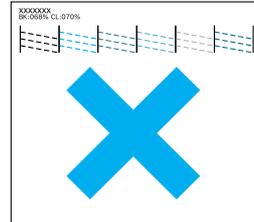
3 ① メンテナンス スイッチを押しながら② 電源をオンにします。

メンテナンス スイッチは、プリントヘッドが動き出すまで押したままにしてください。

②印刷結果を確認します

正常な印刷例

ノズルが目詰まりしているときの印刷例

ポイント

すべてのラインが印刷されている場合､ノズルは目詰まりしていません。きれいに印刷できない（印刷品質が低下した）原因がほかに考えられますので､以下のページをご覧ください。

本書 115 ページ「印刷品質が良くない」

③ヘッドクリーニングをします

1 **本機にエラーが発生していないことを確認します。**

エラーが発生している場合は、以下のページを参照して、エラーを解除してください。

本書 118 ページ「操作パネルでのエラー表示」

2 **メンテナンス スイッチを約 3 秒間押したままにします。**

ヘッドクリーニングが始まります。
処理中ランプの点滅が点灯に変わったら、ヘッドクリーニングは終了です。

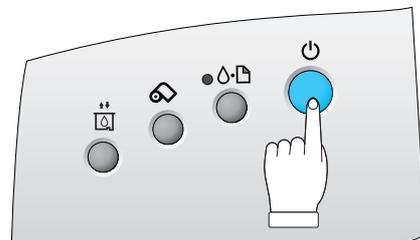
ポイント

ヘッドクリーニングは、黒とカラーのインクを吐出して、プリントヘッドのノズルをクリーニングします。

3 **ヘッドクリーニング終了後、再度ノズルチェックをします。**

前ページの手順に従ってノズルチェックを実行します。

4 **本機の電源をオフにします。**

本機の電源をオフにすることにより、ノズルチェックモードが終了します。

本機の清掃

1 本機から用紙を取り除きます。

2 電源をオフにして、操作パネルの表示が消えてから電源プラグをコンセントから抜きます。

3 柔らかいブラシを使って、ほこりや汚れを注意深く払います。

本機外面の汚れがひどいときは、中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れをふきとります。最後に、乾いた柔らかい布でふきとります。

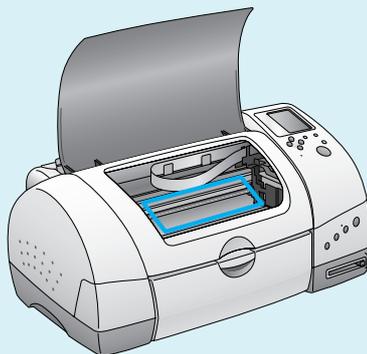
注意

本機内部に水気が入らないように、プリンタカバーは閉めた状態でふいてください。本機内部が濡れると、電気回路がショートする恐れがあります。

本機内部がインクで汚れたときは

本機の電源がオフになっていることを確認してから、よく絞った布でふきとります。このときインクカートリッジ周辺およびヘッドまわりは絶対にふかないでください。

注意

- 本機内部のヘッドまわりは絶対にふかないでください。故障の原因になります。
- 本機内部の用紙送り部分をふく場合には、突起物がありますので、けがをしないよう注意してください。

注意

- ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。本機の表面が変質・変形するおそれがあります。
- 本機メカニズムや電気部品に水がかからないように、注意深く扱ってください。
- 本機内部に潤滑油などを注油しないでください。本機メカニズムが故障するおそれがあります。潤滑油が必要と思われる場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。お問い合わせ先は、本書裏表紙をご覧ください。

本機を長期間使用しない場合は

本機を長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりを起こすことがあります。

ヘッドの目詰まりを防ぐために、定期的に印刷していただくことをお勧めします。

長期間使用していない本機をお使いになる場合は、必ずノズルチェックをしてヘッドの目詰まりの状態を確認してください。

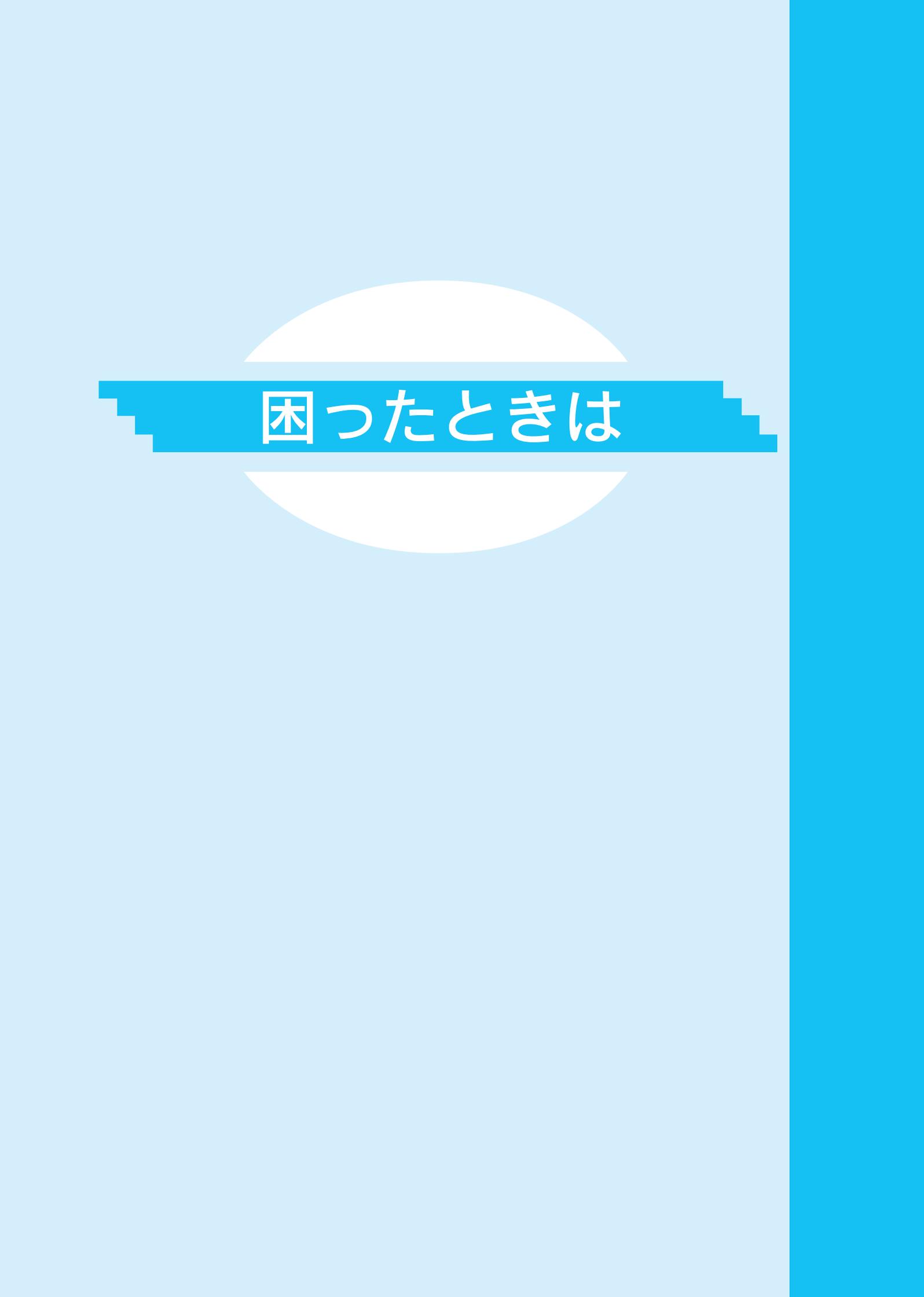
ノズルチェックパターンがきれいに印刷できない場合は、ヘッドクリーニングをしてから印刷してください。

本書 98 ページ「ノズルチェックをしてみましょう」
本書 99 ページ「ヘッドクリーニングをします」

長期間使用していない本機の場合、ヘッドクリーニングを数回実行しないと、ノズルチェックパターンが正常に印刷されないことがあります。

ヘッドクリーニングを5回繰り返してもノズルチェックの結果がまったく改善されない場合は、本機の電源をオフにして一晩以上経過した後、再度、ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。

ポイント

- ヘッドクリーニングを繰り返した後、時間をおくことによって、目詰まりを起こしているインクが溶解し、正常に印刷できるようになることがあります。
- 上記の手順を実行しても正常に印刷できない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。お問い合わせ先は、本書裏表紙をご覧ください。

困ったときは

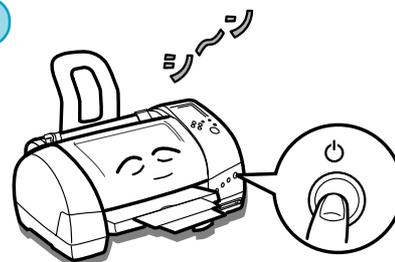
困ったときは

どんなトラブルか確認しましょう

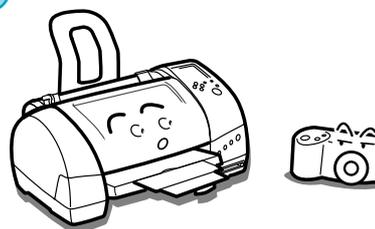
現在の症状がどれに当てはまるかを以下の項目から選択し、それぞれの参照先をご覧ください。

電源がオンにならない

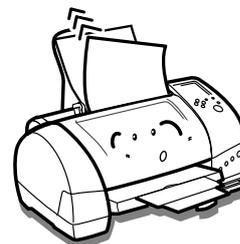
電源をオンにしても、操作パネルに何も表示されない、ランプが一つも点灯しない場合にご覧ください。

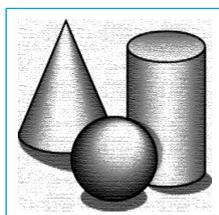
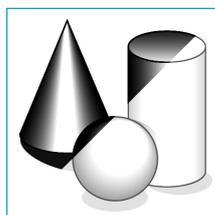
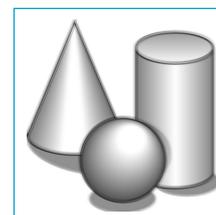
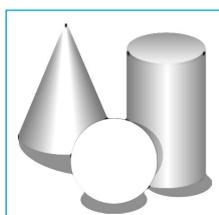
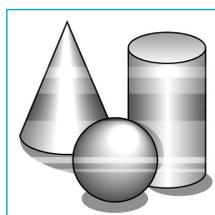
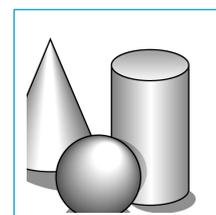
本書 108 ページ「電源が入らない」

メモリカードからの印刷ができない

メモリカード内の写真が印刷できない場合にご覧ください。

本書 109 ページ「メモリカードからの印刷ができない」

紙送りが正しくできない

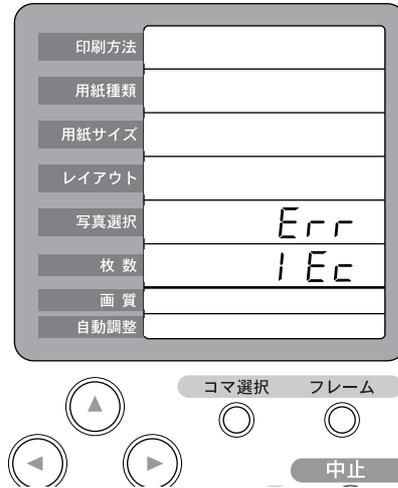
セットした用紙が正しく給紙/排紙できない場合などにご覧ください。

本書 110 ページ「紙送りが正しく行えない（定形紙）」
本書 113 ページ「紙送りが正しく行えない（ロール紙）」

印刷品質が良くない

印刷した結果が汚い、色合いがおかしい、ムラがあるなどきれいに印刷できない場合にご覧ください。

「印刷がこすれる / 汚い」
本書 115 ページ

「印刷が薄い / 濃い」
本書 116 ページ

「色がぼやける / にじむ」
本書 116 ページ

「印刷されない色がある」
本書 117 ページ

「印刷にムラがある」
本書 117 ページ

「印刷位置がずれる」
本書 117 ページ

操作パネルのエラー表示について

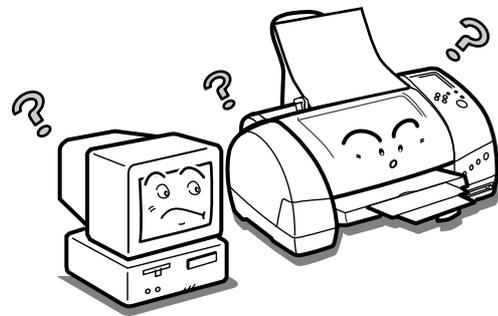
いくつかのエラーについては、本機上面の操作パネルでお知らせします。操作パネル上に[Err]のメッセージが表示された場合にご覧ください。

本書 118 ページ
「操作パネルでのエラー表示」

コンピュータと接続して使用した際のトラブル

コンピュータと接続して使用する場合にご覧ください.

Windows 98/Me でソフトウェアがインストールできない/印刷できない

コンピュータの画面上にメッセージなどが表示されて印刷できない場合にご覧ください。

本書 91 ページ「Windows 98/Me でソフトウェアがインストールできない/印刷できない」

その他のトラブルについて

本書でご説明している以外のトラブル（コンピュータと接続して使用した際に印刷ができないなど）についてご案内しています。

本書 93 ページ「本書に記載されていないトラブルを解決したい」

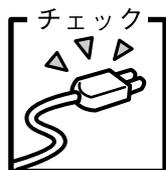
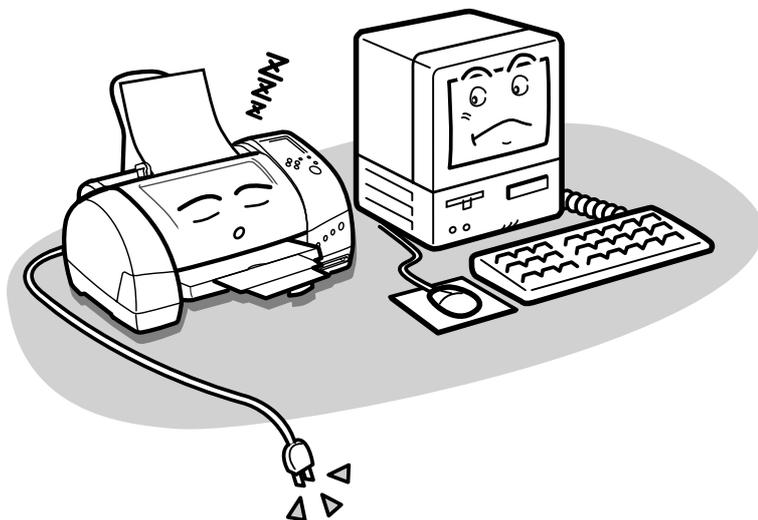
どうしても印刷ができない

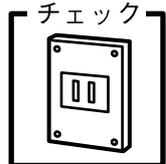
本書または『PM-790PT ユーザーズガイド』（電子マニュアル）の「困ったときは」を確認しても症状が改善されない場合にご覧ください。

本書 119 ページ「どうしても印刷できない」

困ったときは

電源が入らない

電源をオンにしても操作パネルに何も表示されない、ランプが１つも点灯しない。
次の２点を確認してください。

電源プラグがコンセントから抜けていませんか？

差し込みが浅かったり、斜めになっていないか確認し、しっかりと差し込んでください。

コンセントに電源はきていますか？

他の電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

以上の２点を確認の上で電源をオンにしても操作パネルが表示されない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはお近くのエプソン修理相談窓口へご相談ください。

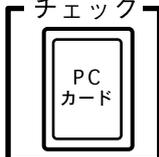
お問い合わせ先は裏表紙をご覧ください。

メモリカードからの印刷ができない

印刷開始ができない / 操作パネルの設定ができない

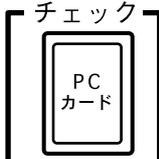
チェック

PC
カード

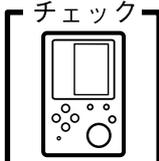
写真データの入ったメモリカードがしっかり挿入されていますか?

写真データの入ったメモリカードをしっかりとスロットに挿入してください。

チェック

PC
カード

メモリカードに写真データが入っていますか?

写真データの入ったメモリカードを挿入してください。

チェック

エラーが発生していませんか?

インクがなくなったり、用紙切れや紙詰まりがある場合、エラーを表示します。操作パネルの表示を確認してください。

☞本書 118 ページ「操作パネルでのエラー表示」

印刷が途中で中断される

チェック

処理中ランプ点滅中にメモリカードを抜きませんでしたか?

メモリカードを再び挿入し、すべての設定をもう一度やり直してください。

紙送りが正しく行えない(定形紙)

定形紙を使用していて、給紙や排紙が思うようにいかないときは、以下のチェック項目を確認してください。

用紙が正しくセットされているか確認しましょう

給紙がうまくできないときは、まず、用紙を正しくセットし直してください。

チェック

左のエッジガイドをセットした用紙の側面に合わせていますか？

エッジガイドの幅が狭すぎると、用紙が動きにくくなって、正しく紙送りができません。また、エッジガイドの幅が広すぎると、斜めに給紙されたり、重なって給紙される原因となります。セットした用紙の側面に正しく合わせてください。

チェック

セットしてある用紙が多すぎませんか？

一度にセットできる用紙の量は、左側のエッジガイドの▼マークまで（普通紙の場合）です。用紙の量が多すぎると、正常に給紙できない場合があります。

本書 22 ページ「用紙のセット」

チェック

用紙の先端が、本機内部に押し込まれていませんか？

用紙の先端が本機内部に押し込まれていると、重なって給紙される原因となります。

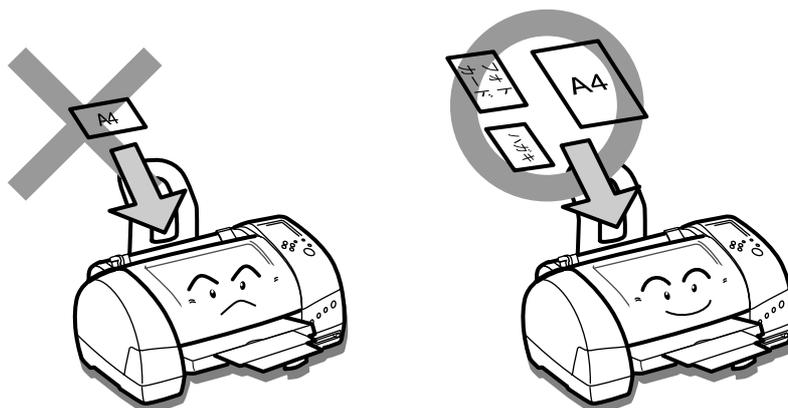
チェック

本機は水平な場所に設置されていますか？本機の下に、はさまれている物はありませんか？

設置場所が水平でなかったり、本機の下に何か物がはさまれていると正常に紙送りされないことがあります。

チェック

本機に用紙が横方向にセットされていませんか？

用紙は縦方向にセットしてください。往復ハガキ(コンピュータとの接続時のみ使用可能)のみ横方向にセットしてください。

用紙の状態を確認しましょう

チェック

用紙にシワや折り目がありませんか？

古い用紙や、カールしたり折り目のある用紙は紙詰まりの原因となります。新しい用紙を使用してください。

チェック

用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？

EPSON 純正品以外の用紙の厚さは 0.08 ～ 0.11mm、坪量 64 ～ 90g/ ㎡の範囲内のものをお使いください。
ハガキでは 0.23mm 以下です。

チェック

専用紙および専用ハガキを一般の室温環境下で使用していますか？

専用紙および専用ハガキは一般の室温環境下(温度 15 ～ 25°C、湿度 40 ～ 60%)で使用してください。

チェック

用紙が湿気を含んでいませんか？

湿気を含んだ用紙は使用しないでください。また、専用紙は、お使いになる分だけ袋から出してください。
長期間放置しておくと、用紙が反ったり、湿気を含んで正常に給紙できない原因となります。

チェック

用紙はよくさばきましたか？

用紙は、よくさばいてから本機にセットしてください。用紙をよくさばかないと二重給紙などの原因になります。

チェック

用紙が反っていませんか？

用紙が反っていると正常に給紙できません。用紙の反りを直してから本機にセットしてください。

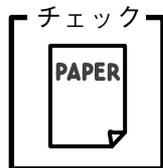
紙送りが正しく行えない(定形紙)- つづき -

給紙補助が必要なのか確認しましょう

お使いの用紙の種類によっては、普通紙や給紙補助シートを添えて本機にセットする必要がある用紙があります。

チェック

コンピュータと接続している場合に使用できる専用光沢フィルム（A4）・専用OHPシートに、普通紙を添えずにセットしていませんか？また、専用光沢フィルムを複数枚まとめてセットしていませんか？

専用光沢フィルム（A4）・専用OHPシートは、本機に普通紙を1枚セットして、その上にセットしてください。また、1枚ずつセットし1ページ単位に分けて印刷してください。

チェック

専用ハガキ、フォト・クォリティ・カード2、(コンピュータとの接続時は、フォトカード2、PMマットハガキを含む)に、補助シート（専用紙に同梱）を添えずにセットしていませんか？

お買い求めいただいた上記専用紙に同梱されている補助シート（フォト・クォリティ・カード2の場合はタイプCの補助シート）を本機にセットしてから、各種用紙をオートシートフィーダにセットしてください。

紙詰まりしていないか確認しましょう

チェック

本機内部に用紙が詰まっていませんか？

本機のカバーを開き、本機内部に異物が入っていないか、紙詰まりがないかを調べてください。

もし紙詰まりが発生している場合は、以下の手順で用紙を取り除いてください。

① 本機の電源をオフにしてプリンタカバーを開けます。

② 用紙を静かに引き抜きます（用紙によっては強く引き抜かなくてはならないものもあります）。

③ プリンタカバーを閉じ、用紙をセットし直します。

④ 電源をオンにして、再度印刷を実行します。

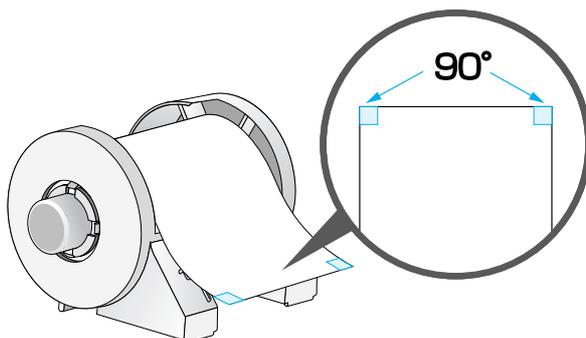
用紙が切れて本機内部に残り、取り出せなくなってしまった場合は、無理に取ろうとしたり本機を分解したりせずに、お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理相談窓口へご相談ください。お問い合わせ先は裏表紙をご覧ください。

紙送りが正しく行えない(ロール紙)

ロール紙を使用していて給紙や排紙が思うようにいかないときは、以下のチェック項目を確認してください。

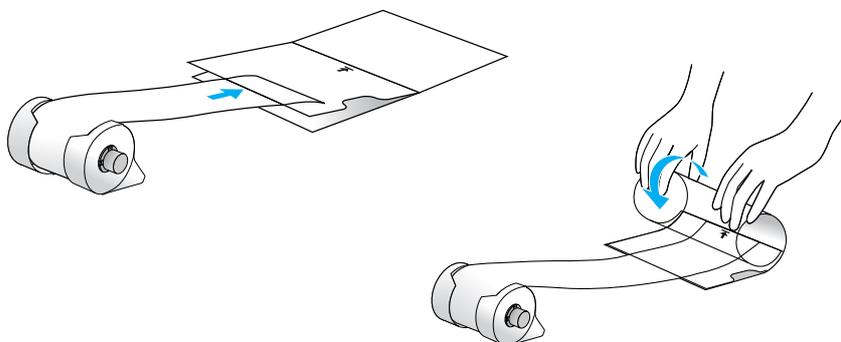
チェック

ロール紙が直角にカットされていますか？

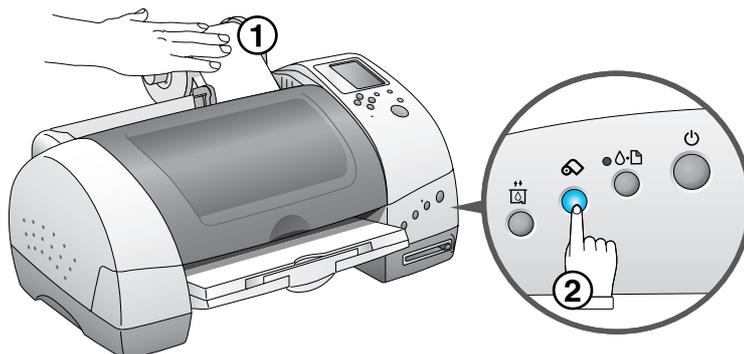
以下の図のように、用紙の端面に対して切断面が直角になっていないと斜めに給紙されてしまう原因になります。定規とカッターを使用して直角になるようにカットしてから本機にセットしてください。

チェック

ロール紙の反りを修正してから本機にセットしましたか？

ロール紙の反りを修正しないまま本機にセットすると正しく給紙できません。必ず、同梱の反り修正用フィルムを使用して用紙の反りを修正してください。

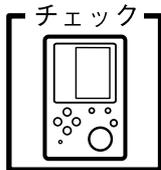
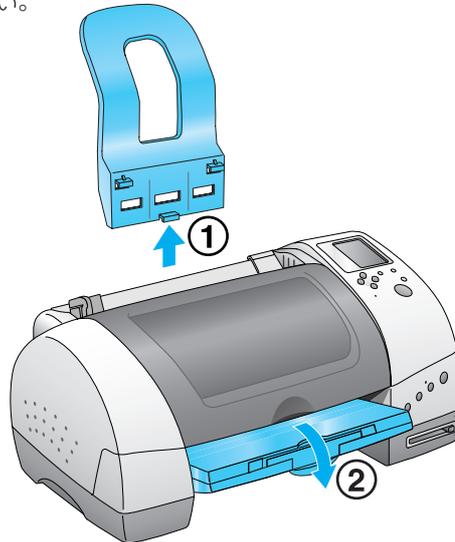
なお、反りの修正はロール紙の先端10cmぐらいで十分です。ロール紙全体の反りを修正する必要はありません。

チェック

用紙を給紙する際に、用紙に手を添えて[ロール紙]スイッチを押しましたか？

手を添えずに[ロール紙]スイッチを押してロール紙を給紙すると、斜めに給紙する原因となります。必ず手を軽く添えて、[ロール紙]スイッチを押してください。

紙送りが正しく行えない(ロール紙)ーつづきー

チェック

用紙サポートを取り外していますか？排紙サポートは引き出さずに1段にしてありますか？

ロール紙に印刷する場合、用紙サポートを取り外す必要があります。また、排紙サポートは引き出さずに一段のままで使用してください。

チェック

操作パネルの[用紙サイズ]の設定が［ロール紙］になっていますか？

ロール紙を指定しないまま、ロール紙への印刷を実行すると印刷後に多量のロール紙を排紙して、エラー状態となります。ロール紙に印刷する場合は、ロール紙を指定したことを確認してから印刷を実行してください。誤って印刷を実行した場合は、以下の手順に従ってください。

① 中止スイッチを押します。印刷は中止されしばらく排紙動作が続きます。

② 排紙動作が止まったら、本機後部（用紙挿入口）でロール紙を切ります。

③ 本機の電源をオフにします。内部に残っているロール紙が排紙されます。

以下のページを参照して、正しい用紙のセット方法および印刷の設定方法、印刷実行後の処理方法をご確認ください。

本書24ページ「ロール紙のセット方法」

本書41ページ「印刷が終了したロール紙の取り扱い」

チェック

本機内部にロール紙が詰まっていませんか？

プリンタカバーを開き、本機内部に異物が入っていないか、紙詰まりがないかを調べておいてください。もし、紙詰まりが発生している場合は、無理に引っ張らずに以下の手順に従ってください。

① 本機の電源をオフにしてプリンタカバーを開けます。

② 本機後方に、ロール紙を静かに引き抜きます（用紙によっては強く引き抜かなくてはならないものもあります）。

③ プリンタカバーを閉じます。

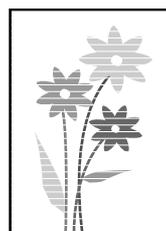
④ 電源をオンにして、ロール紙をセットし直します。

用紙が切れて本機内部に残り、取り出せなくなってしまった場合は、無理に取り出そうとしたりせずに、お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へご相談ください。お問い合わせ先は、裏表紙をご覧ください。

印刷品質が良くない

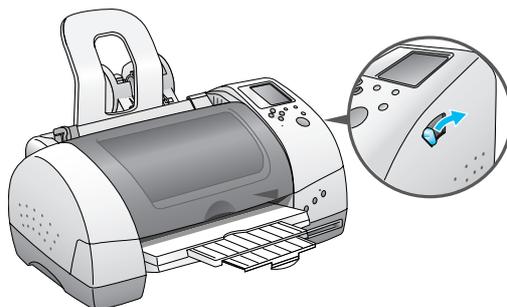
本機を長期間使用していなかったり、動作中に電源プラグを抜いてしまったりすると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。
印刷結果に白いスジが入ったり、明らかに印刷データと異なる色で印刷される場合は、まずノズルチェックを行い、必要に応じてヘッドクリーニングを実行してみましょう。
本書 98 ページ「印刷品質が低下したときは」

正常

目詰まり時

印刷がこすれる / 汚い

用紙仕様外の厚い用紙、または薄い用紙を使用していませんか？

本機で使用できるEPSON純正品以外の用紙の厚さは、単票用紙で0.08～0.11mm、ハガキでは0.23mm以下です。仕様に合った用紙を使用してください。

ただし、厚い用紙を使用するとプリントヘッドが印刷面をこすれて汚れてしまうことがあります。このような場合には、アジャストレバーの設定を［＋］位置にセットしてください。

お使いの用紙は適切ですか？

カラー画像の印刷や、より良い品質で印刷するためには、専用紙のご使用をお勧めします。

コンピュータと接続している場合に使用できる、専用光沢フィルム、専用OHPシートを印刷後、すぐに印刷面に触れていませんか？

上記の特殊紙はインクの乾きが普通紙などに比べて遅いため、印刷直後に手や別の用紙などが印刷面に触れると汚れることがあります。印刷直後は印刷面に触れないよう、排紙トレイから1枚ずつ取り去って十分乾かしてください。

印刷品質が良くない(つづき)

チェック 本機の内部は汚れていませんか？

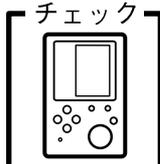
用紙の上端および用紙の裏面が汚れる場合は、本機内部の用紙の通過経路が汚れている可能性があります。普通紙をセットして メンテナンス スイッチを押し、通紙を数枚分行っても改善されない場合は、本機の内部の汚れをきれいにしてください。

本書 100 ページ「本機の清掃」

チェック 本機に用紙を横方向にセットしていませんか？

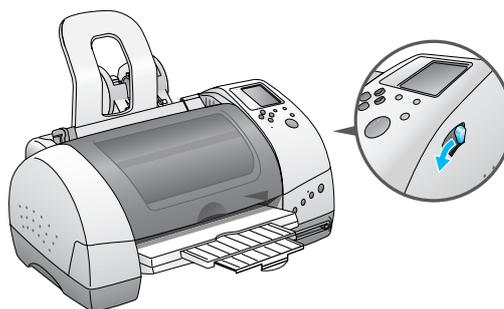
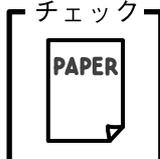
用紙は縦方向にセットしてください。往復ハガキ（コンピュータと接続して使用する場合のみ使用可能）のみ横方向にセットしてください。

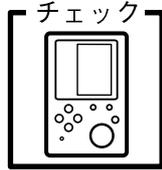
印刷が薄い / 濃い

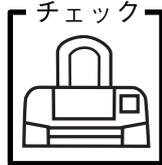
チェック フィルター機能が有効になっていませんか？

フィルター機能のモノクローム、セピアなどを設定したままだと、写真を通常のカラーで印刷できません。フィルター機能を無効にしてください。

色がぼやける / にじむ

チェック 厚紙に印刷するとき以外に、アジャストレバーを［＋］位置に設定していませんか？

厚紙に印刷するとき以外は、アジャストレバーを［0］位置に設定してください。

チェック お使いの用紙は適切ですか？

カラー画像の印刷や、より良い品質で印刷するためには専用紙のご使用をお勧めします。

印刷されない色がある

フィルター機能が有効になっていませんか？

フィルター機能のモノクローム、セピアなどを設定したままだと、写真を通常のカラーで印刷できません。フィルター機能を無効にしてください。

プリントヘッドが目詰まりしていませんか？

ノズルチェックをしてプリントヘッドの状態を確認してください。

☞ 本書 98 ページ「ノズルチェックをしてみましょう」

もしも、ノズルチェックパターンがかけている場合プリントヘッドをクリーニングしてください。

☞ 本書 99 ページ「ヘッドクリーニングをします」

印刷にムラがある

チェック

プリントヘッドが目詰まりしていませんか？

ノズルチェックをしてプリントヘッドの状態を確認してください。

☞ 本書 98 ページ「ノズルチェックをしてみましょう」

もしも、ノズルチェックパターンがかけている場合プリントヘッドをクリーニングしてください。

☞ 本書 99 ページ「ヘッドクリーニングをします」

印刷位置がずれる

印刷開始位置を調整しましたか？

ミニフォトシールを使ってシール印刷を行うと、シールと印刷位置がズレることがあります。この場合は印刷開始位置を調整してください。

☞ 本書 57 ページ「シール印刷時の印刷位置調整」

操作パネルでのエラー表示

本機に何らかのトラブルが発生した場合、操作パネルの表示でお知らせします。エラー表示は、それぞれ次のような意味を持っています。下表をご覧いただき対処してください。

ポイント

コンピュータからの印刷中、エラーは操作パネルに表示されません。コンピュータの画面でエラーを確認できる機能がありますので、そちらをご覧ください。

☞ 本書83ページ「コンピュータから本機の状態を確認するには」

表示	エラー内容	対処方法
ILb	黒インクの残量が残り少なくなりました。	印刷はできますが、早めに新しいインクカートリッジと交換してください。 ☞ 本書96ページ「インクカートリッジの交換」
ILc	カラーインクの残量が残り少なくなりました。	印刷はできますが、早めに新しいインクカートリッジと交換してください。 ☞ 本書96ページ「インクカートリッジの交換」
Err IEb	黒インクがなくなりました。	インクカートリッジを交換してください。 ☞ 本書96ページ「インクカートリッジの交換」
Err IEc	カラーインクがなくなりました。	インクカートリッジを交換してください。 ☞ 本書96ページ「インクカートリッジの交換」
Err PE	用紙がなくなりました。	定形紙の場合は、オートシートフィーダに新しい用紙をセットし、メンテナンス スイッチを押して給紙します。ロール紙の場合は、新しいロール紙をセットし、ロール紙 スイッチを押してください。 ☞ 本書22ページ「用紙のセット」
Err PJ	用紙が詰まりました。	電源をオフにしてから、プリンタカバーを開けて、詰まっている用紙を取り除きます。 ロール紙 スイッチを3秒以上押してロール紙を取り除いたときにも表示されます。その場合は再度 ロール紙 スイッチを押すことにより表示を消すことができます。
Err IC	インクカートリッジがセットされていません。	インクカートリッジ交換 スイッチを押して、プリントヘッドをインクカートリッジ交換位置まで移動させます。その後、インクカートリッジが正しくセットされているか確認してください。 ☞ 本書96ページ「インクカートリッジの交換」
Err Sr	本機内部の部品調整が必要です。	一旦電源をオフにしてください。再度電源をオンにしてもエラーが発生する場合は、お買い求めいただいた販売店、または近くのエプソンの修理窓口にご相談ください。
Err CE	メモリーカードからデータを読み込めませんでした。	操作を中止してメモリカードを一旦取り出します。アダプタにメモリカードが確実にセットされていることを確認してから、本機にセットし直します。
Err FE	システムエラーが発生しています。	一旦電源をオフにしてください。再度電源をオンにしてもエラーが発生する場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

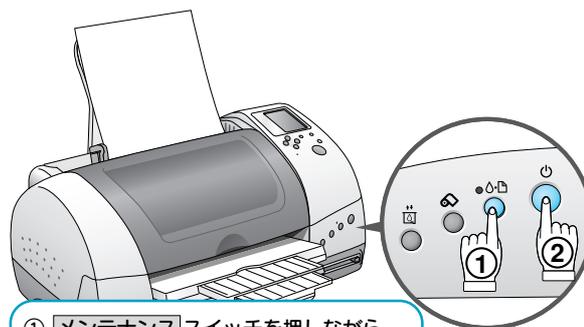
困ったときは

どうしても印刷できない

本書または『PM-790PT ユーザーズガイド』（電子マニュアル）の「困ったときは」を確認しても症状が改善されない場合は、トラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。

本機の故障なのか、ソフトウェア類のトラブルなのかを判断します。（動作確認）

本機には、本機内部で保存されているノズルチェックパターンを印刷する機能があります。コンピュータと接続していない状態で印刷できるので、本機の動作や印刷機能に問題がないかを確認できます。

① 本機の電源をオフにします。
② A4 サイズの普通紙を複数枚セットします。
③ メンテナンス スイッチを押しながら電源をオンにします。
メンテナンス スイッチは、プリントヘッドが動き出すまで押したままにしてください。

① メンテナンス スイッチを押しながら
② 電源 スイッチをオンにします。

印刷ができない

お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理相談窓口へご相談ください。
＊修理相談窓口のお問い合わせ先は裏表紙にあります。

印刷ができる

プリンタドライバ類のトラブルなのかアプリケーション類のトラブルなのか判断します。

Windows 標準添付のワードパッドおよび Macintosh 標準添付の SimpleText で簡単な印刷が行えるかどうかを確認します。

印刷ができない

プリンタドライバのインストール・設定・バージョンに問題があると考えられます。プリンタドライバをインストールし直してください。
Windows 本書 64 ページ 「Windows 98/Me でのインストール」
本書 70 ページ 「Windows 2000 でのインストール」
Macintosh 本書 74 ページ 「Macintosh でのインストール」

印刷ができる

・ご利用のアプリケーションソフトでの設定が正しくされていない可能性があります。この場合は、各アプリケーションソフトの取扱説明書を確認して、アプリケーションソフトのお問い合わせ先へご相談ください。
・プリンタドライバをバージョンアップさせることにより、正常に印刷できるようになる場合があります。プリンタドライバのバージョンアップをお試しください。
バージョンアップについては、『PM-790PT ユーザーズガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。
本書 84 ページ「PM-790PT ユーザーズガイドの見方」
PM-790PT ユーザーズガイド　ジャンプナンバー 4019「最新プリンタドライバの入手方法」

それでもトラブルが解消できない場合は、カラリオインフォメーションセンターへご相談ください。
＊カラリオインフォメーションセンターのお問い合わせ先は裏表紙にあります。
お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピュータの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本製品の名称をご確認の上ご連絡ください。

MEMO

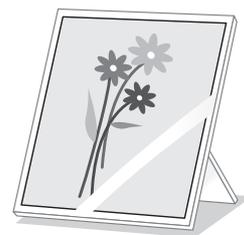
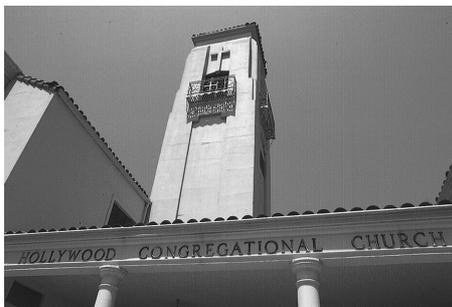
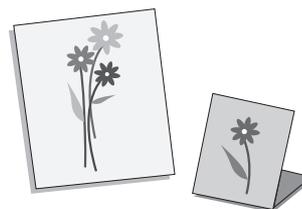
付録

付録

使用できる用紙の種類

本機で印刷することのできる用紙は以下の通りです。コンピュータなしで印刷する場合とコンピュータを使用して印刷する場合では、使用できる用紙が一部異なります。

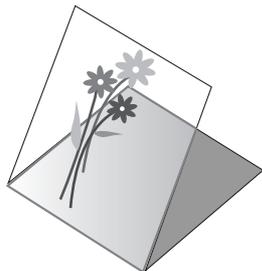
PM 写真用紙 ／PM マット紙／ MC 写真用紙

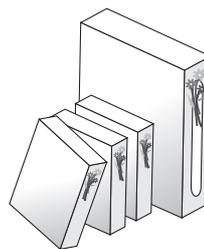
デジタルカメラのデータなどを使って、ご家庭で気軽に高画質な写真プリントができる用紙です。
PM 写真用紙：光沢
PM マット紙：非光沢
MC 写真用紙：半光沢

フォト・プリント紙 2 ／スーパーファイン専用紙

手軽に写真出力を楽しむならこの用紙です。
フォト・プリント紙2はスーパーファイン専用紙より光沢を持った仕上がり結果が得られます。

本機ではここに挙げた専用紙のほか、事務用普通紙、官製ハガキ、往復ハガキ、封筒にも印刷できます。

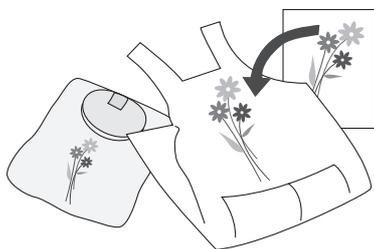
名　称	サイズ	型　番
上質普通紙	A4	KA4250NP
両面上質普通紙（再生紙）*1	A4	KA4250NPD
PM 写真用紙（光沢）	A4（20 枚入 /50 枚入）・L 判	KA420PSK・KA450PSK・KL20PSK
PM 写真用紙（光沢）ロールタイプ	89mmx7m・100mmx8m・127mmx8m・A4 幅（210mm）×10m	K89ROLPSK・K100ROLPSK・K127ROLPSK・KA4ROLPSK
フォト・プリント紙 2	A4（20 枚入 /50 枚入）	PMA4SP1・KA450PP2
フォト・プリント紙 2 ロールタイプ	89mm × 7m・100mm × 8m・A4 幅（210mm）× 10m	K89ROLPP2・K100ROLPP2・KA4ROLPP2
スーパーファイン専用紙	A4	MJA4SP1
スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	MJSP5
ミニフォトシール	100 × 148mm	MJHSP5
フォト・クォリティ・カード 2	ハガキ	PMHSP1
以下の専用紙は、コンピュータと接続して使用する場合のみ印刷可能な専用紙です。		
PM 写真用紙（光沢）	2L 判	K2L20PSK
PM マット紙	A4	KA450PM
PM マット紙 ロールタイプ	89mmx7m・100mmx8m・127mmx8m	K89ROLPM・K100ROLPM・K127ROLPM
MC 写真用紙（半光沢）	A4	KA420MSH
MC 写真用紙（半光沢）ロールタイプ	89mm × 7m・100mm × 8m・A4 幅（210mm）× 10m	K89ROLMSH・K100ROLMSH・KA4ROLMSH
スーパーファイン専用紙	B5	KB5100SF
スーパーファイン専用光沢フィルム	A6・A4	MJA6CP1・MJA4SP6
専用 OHP シート	A4（30 枚入 / 10 枚入）	MJOHPS1N・KA410SOHP
スーパーファイン専用ラベルシート	A4	MJA4SP5
アイロンプリントペーパー	A4	MJTRSP1
PM マットハガキ	ハガキ	KH50PM
フォトカード 2	114 × 175mm*2	PMZSP1

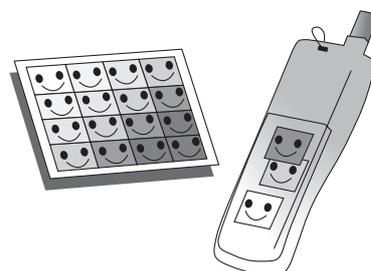
*1 本機は両面印刷機能に対応していません。片面印刷後の用紙を使用すると、給紙不良になる場合があります。
*2 ミシン目から余白部分を切り取ると 102 × 152mm になります。

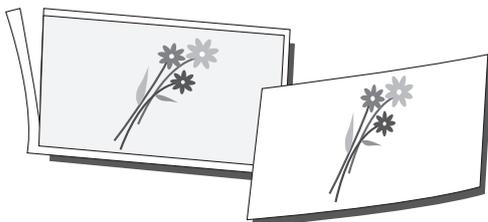
専用OHPシート

OHP（オーバーヘッドプロジェクタ）用の用紙です。プレゼンテーションなど、グラフィックを使用してアピールすれば説得力も倍増です。

スーパーファイン専用ラベルシート

印刷した後、お好きな形に切って貼ることのできる用紙です。ビデオテープのラベルやネームカードなど使い道はいろいろです。

アイロンプリントペーパー

アイロンを使用することで出力結果を布（綿100%または綿50%以上の混紡）に転写することのできる用紙です。

ミニフォトシール

16分割シールに対応したアプリケーションソフトを使用して、小さなシールを作るための用紙です。

フォトカード2

用紙周りのミシン目を切り離すことで、余白のない印刷結果を実現します。

PMマットハガキ/フォト・クォリティ・カード2など

年賀状に挨拶状、写真やグラフィックを入れて印刷するならこの用紙です。
フォト・クォリティ・カード2は、より光沢を持った美しい仕上がり結果になります。

注意

- 各種用紙(普通紙は除く)は、一般の室温環境(温度15～25度、湿度40～60%)で使用してください。
- 用紙種類ごとの印刷方法や注意事項の詳細については、各専用紙に添付の取扱説明書を参照してください。

PRINT Image Matching機能を使って印刷する

PRINT Image Matching とは？

PRINT Image Matching とは、この機能を搭載したデジタルカメラと対応プリンタ（本機）を組み合わせて使用することで、きれいな印刷を簡単に実現することのできるシステムです。
デジタルカメラでの撮影時にプリントコマンドが写真データに付加され、プリンタ（本機）は、このコマンドに従って印刷します。これにより、撮影時にデジタルカメラが意図した通りの最適な色合いで印刷できます。

PRINT Image Matching の効果

「デジタルカメラの画像を印刷してみたら、思っていたイメージとちょっと違う」というケースがありませんか？それはデジタルカメラとプリンタのマッチングがうまく取れていないからです。そこで効果を発揮するのがPRINT Image Matching です。

効果 1

「色」や「明るさ」の情報をプリントコマンドにしてプリンタ（本機）に伝えることにより、印刷時の「色」や「明るさ」が最適になります。
色の表現力の豊かさを決める「色空間」、色の明るさを決める「プリントガンマ」という、画像の品質を決める項目をプリントコマンドで伝達して印刷します。

効果 2

撮影時の意図が印刷結果にも反映されます。
例えばマクロ写真なら、「狙った通りの色鮮やかでくっきりとした画質」で印刷。ポートレート写真なら「やわらかなトーンで美しい肌色」に仕上げるなど、撮影時にデジタルカメラでプリントコマンドが設定されていれば、デジタルカメラの意図したイメージそのままに印刷できます。

効果 3

デジタルカメラの個性を、プリンタ（本機）で表現できます。
PRINT Image Matching 機能搭載デジタルカメラと PRINT Image Matching 対応プリンタ（本機）を組み合わせれば、デジタルカメラが持っている個性を印刷画像に反映できます。これにより、PRINT Image Matching 機能搭載のデジタルカメラの機種によって、あるいはそのカメラの設定内容によって、プリント画像の色合いに違いが現れます。

ポイント

デジタルカメラ以外には利用できないの？

PRINT Image Matching は、デジタルカメラ画像だけでの利用に限りません。画像を取り扱う入力機器、アプリケーションソフトなどへの対応が計画されていますので、今後、多くの PRINT Image Matching 対応製品から、より効果的な印刷ができるようになります。

使用方法

PRINT Image Matching 機能搭載のデジタルカメラで撮影し、本機で印刷してください。

PRINT Image Matching 機能が有効になる用紙について

以下の用紙において、PRINT Image Matching 機能が有効になります。

PM 写真用紙 /MC 写真用紙*1/PM マット紙*1/ フォト・プリント紙 2/ 普通紙 /
フォト・クォリティ・カード２ /PM マットハガキ*1/ 官製ハガキ（インクジェット紙は除く）

***1 コンピュータを使用しないで印刷する場合は、ご利用になれません。**
・操作パネルまたは EPSON PhotoQuicker では、上記の用紙に対応した［用紙種類］を選択してください。
・上記以外の用紙では、PRINT Image Matching 機能は無効になります。

コンピュータを使用しないで印刷する場合

デジタルカメラのメモリカードを本機のカードスロットに挿入して、印刷したい画像を指定すると、画像ファイルに記録されたプリントコマンドを読み出して印刷します。

ポイント

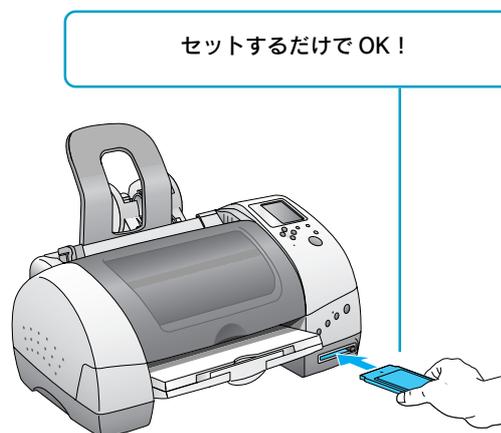
- PRINT Image Matching 機能をご使用にならない場合は、本機の操作パネル上で［自動調整］の項目を［なし］に設定してください。
- PRINT Image Matching 対応の画像がセットされたときの［自動調整］項目の［オートフォトファイン］は、PRINT Image Matching 機能が働きます。

コンピュータを使用して印刷する場合

メモリカードを本機のカードスロットに挿入すると、EPSON PhotoQuicker が自動的に起動して、プリントコマンドが付加された画像ファイルが読み込まれます。後は、印刷したい画像を指定するだけで簡単に印刷できます。

ここで機能の有効 / 無効を選択できます。

ポイント

- EPSON PhotoQuicker では、PRINT Image Matching 機能の有効 / 無効を選択できます。
- EPSON PhotoQuicker を使用せずに、PRINT Image Matching 未対応の一般のレタッチソフトから印刷する場合には、PRINT Image Matching 機能はご利用になれません。

ファイル指定機能(DPOF)を使って印刷する

本機はDPOF<Ver1.10>準拠のプリント指定に対応しています。DPOF<Ver1.10>に対応したデジタルカメラで、あらかじめ印刷する「写真」「印刷枚数」などを設定したプリント指定ファイルをメモリカード内に作成することができます。そのプリント指定ファイルの入ったメモリカードを本機に差し込むとデジタルカメラでの設定通りに印刷することができます。

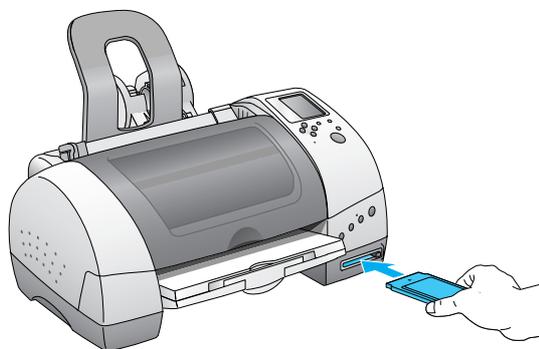
ポイント

弊社製デジタルカメラ「CP-900Z」などではこの機能を「プリントマーク機能」と呼んでいます。お使いのデジタルカメラメーカーによって機能の呼び方が異なる場合がありますので、詳細についてはお使いのデジタルカメラの取扱説明書をお読みください。

1

プリント指定ファイルの入ったメモリカードをセットします。

[写真選択] 欄に [DPOF] と表示され自動的にプリント指定(DPOF) モードになります。

本書26ページ「メモリカードのセット」

2

[用紙種類]、[用紙サイズ]、[レイアウト]、[画質]、[自動調整]を選択して、印刷開始 スイッチを押し、印刷を実行します。

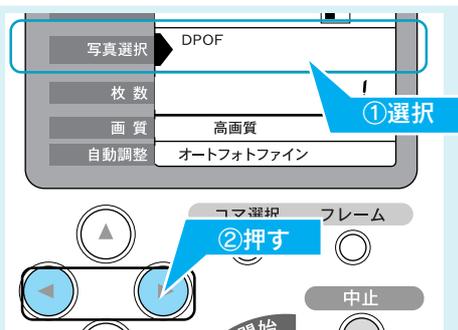
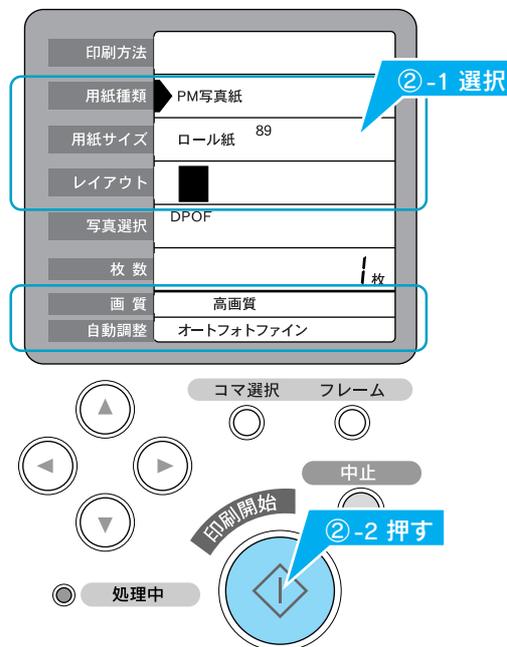
[写真番号]、[枚数] は、プリント指定ファイルの設定に従って印刷されます。

ポイント

・プリント指定ファイルに「インデックスプリント」の指定がある場合は、インデックスレイアウトで印刷されます。
・プリント指定ファイルに「インデックスプリント」と「スタンダードプリント」両方の指定がある場合は、ファイルで指定されている順に従って、両方を順次処理します。

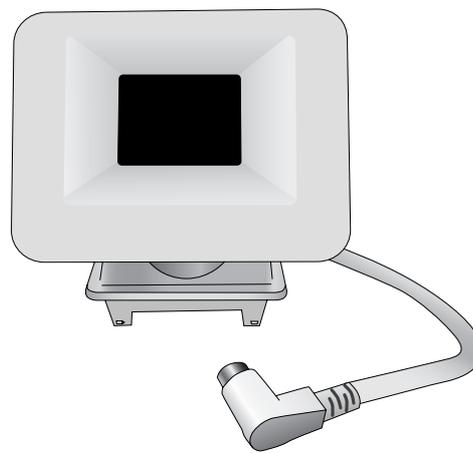
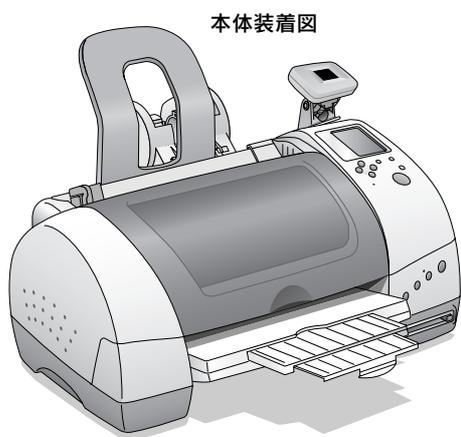
ポイント

プリント指定 [DPOF] モードを解除する場合は、[写真選択] 欄を選択し、◀または▶を押して [DPOF] の表示を消します。

オプションについて

本機をより幅広くご活用いただくために、次のオプション（別売品）を用意しています。
インクカートリッジおよび専用紙については、以下のページを参照してください。

本書 96 ページ「インクカートリッジの交換」
本書 122 ページ「使用できる用紙の種類」

プレビューモニタ

メモリカード内の写真をプレビューモニタ上で確認することができます。選択したレイアウトでの表示をしますので、メモリカードからの印刷に大変役に立ちます。

本体装着図

プレビューモニタ本体（型番：PMPTM1）

付録

本機を輸送するときは

本機を輸送するときは、本機を衝撃などから守るために十分に注意して梱包してください。

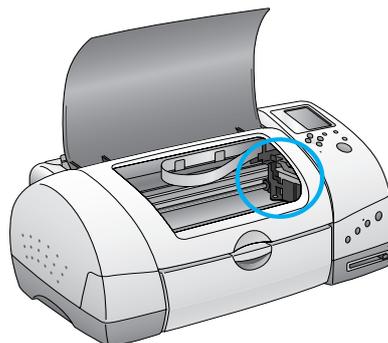
1

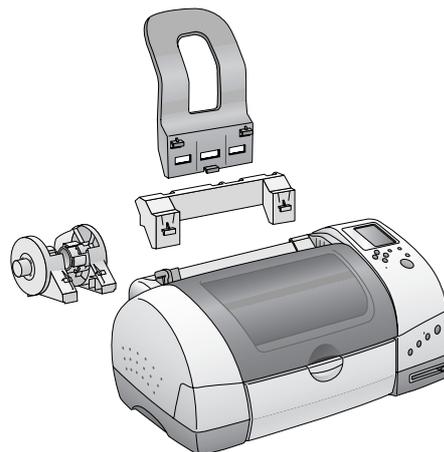
本機から用紙を取り除きます。

2

プリンタカバーを開け、プリントヘッドが右端のキャッピング位置にあることを確認します。

ポイント

インクカートリッジは、絶対に取り外さないでください。

3

排紙サポートを収納し、排紙トレイを閉じ、用紙サポート、ロール紙サポートアダプタ、ロール紙ホルダを取り外します。

4

本機の電源がオフになっていることを確認し、電源プラグをコンセントから抜きます。

コンピュータと接続している場合は、インターフェイスケーブルを取り外します。

5

梱包材を取り付け、本機を水平に梱包箱に入れます。

ポイント

・本機の輸送時には、上下を逆にしないでください。
・輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングをします。
本書 98 ページ「印刷品質が低下したときは」

L判サイズの用紙に印刷する

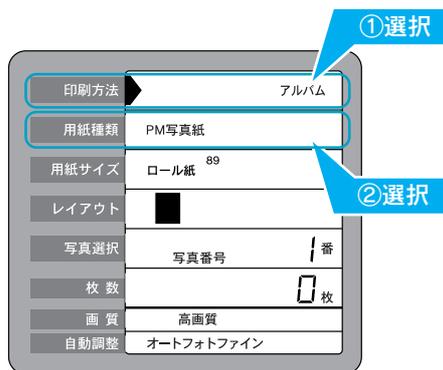
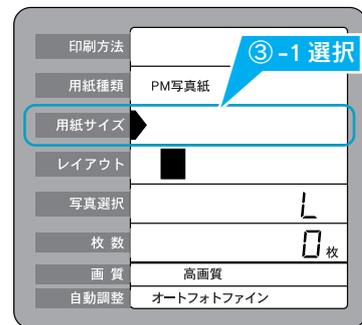
印刷の方法

ここでは、デジタルカメラで撮影した画像をL判サイズのPM写真用紙に印刷する場合の設定について説明します。

ポイント

PM写真用紙（光沢）2L判は、コンピュータと接続して印刷する場合にのみ使用可能です。

1 ［印刷方法］を選択します。

［インティックス］以外の項目を選択します。

2 ［用紙種類］に［PM写真紙］を選択します。

3 ［用紙サイズ］を選択してから▶ボタンを3秒以上押します。

写真選択欄に［L］と表示されます。

ポイント

［レイアウト］は、自動的に［フチなし全面印刷█］が選択されます。

4 その他の項目を選択して、印刷を実行します。

印刷サイズ一覧

用紙サイズおよびレイアウトと印刷サイズの関係について記載しています。

標準印刷時

用紙サイズ	レイアウト	写真サイズ	写真１枚あたりの印刷サイズ（mm）×（mm）	切り取りガイド 印刷可能：○	カメラ情報印刷 印刷不可：×
A4	フチなし全面印刷	ー	210 × 297	×	○
	フチあり全面印刷	4L 判	258 × 182	○	○
	2 面付け	2L 判	182 × 131	○	○
	4 面付け	L 判	131 × 93	○	○
	3 面付け	E 判	114 × 78	○	○
	20 面付け	ー	44 × 33	×	×
はがき	フチなし全面印刷	ー	100 × 148	×	○
	フチあり全面印刷	L 判	131 × 93	×	○
	2 面付け	カード	93 × 59	×	○
	4 面付け	ー	58.5 × 40	×	○
	3 面付け	ー	55.5 × 38	×	○
	20 面付け	ー	17 × 23	×	×
ロール紙 89mm	フチなし全面印刷	L 判	89 × 127	×	○
	20 面付け	ー	15 × 21	×	×
ロール紙 127mm	フチなし全面印刷	2L 判	127 × 178	×	○
	20 面付け	ー	20 × 30	×	×
ロール紙 100mm	フチなし全面印刷	ー	100 × 148	×	○
	20 面付け	ー	17 × 23	×	×

用紙サイズ	レイアウト	写真サイズ	写真 1 枚あたりの印刷サイズ	切り取りガイド	カメラ情報印刷
			(mm) × (mm)	印刷可能：○	印刷不可：×
ロール紙 210mm	フチなし全面印刷	−	210 × 297	×	○
	20 面付け	−	44 × 33	×	×
L 判	フチなし全面印刷	L 判	89 × 127	×	○

インデックス印刷時

用紙サイズ	レイアウト	写真サイズ	写真 1 枚あたりの印刷サイズ	切り取りガイド	カメラ情報印刷
			(mm) × (mm)	印刷可能：○	印刷不可：×
A4	インデックス	−	20 × 20	×	×
はがき	インデックス	−	20 × 20	×	×
ロール紙 各サイズ	インデックス	−	20 面付け印刷時と同サイズ	×	×

拡張レイアウト印刷時

レイアウト	用紙サイズ	写真 1 枚あたりの印刷サイズ	切り取りガイド	カメラ情報印刷
		(mm) × (mm)	印刷可能：○	印刷不可：×
シール印刷 SE	はがき	27 × 20 (24 × 17)	×	×
パノラマ印刷 PA	A4	258 × 97	○	○
	はがき	120 × 43	×	○
	ロール紙 89mm	110 × 39	×	○
	ロール紙 100mm	120 × 43	×	○
	ロール紙 127mm	162 × 58	×	○
	ロール紙 210mm	258 × 97	×	○
フォト ID 印刷 ID	A4	30 × 24	×	×
		45 × 35	×	×
		50 × 40	×	×
		70 × 56	×	×
		80 × 64	×	×
		90 × 72	×	×
		100 × 80	×	×
		120 × 90	×	×
	はがき	20 × 15	×	×
		24 × 18	×	×
		30 × 24	×	×
		34 × 28	×	×
		40 × 34	×	×
		45 × 35	×	×
		50 × 40	×	×
		55 × 45	×	×

付録

本機の仕様

本機の技術的な仕様について記載しています。

基本仕様

印字方式	インクジェット
ノズル配列	黒インク　：　48 ノズル カラー　：　48 ノズル× 5 色
印字方向	双方向最短距離印刷（ロジカルシーキングつき）
解像度	1440dpi x 720dpi（最大）
コントロールコード	ESC/P ラスター
紙送り方式	ASF 方式フリクションフィーダ
入力データバッファ	32KByte

インク仕様

形態	専用インクカートリッジ
型番	黒インクカートリッジ : IC1BK05 ハーフサイズ黒インクカートリッジ : IC1BK05H カラーインクカートリッジ : IC5CL05
推奨使用期間	個装箱に記載されている期限 開封から 6ヵ月以内
保存温度	保存時　：－ 30℃～ 40℃（40℃の場合 1ヵ月以内） 輸送時　：－ 30℃～ 60℃（60℃の場合 120 時間以内、40℃の場合 1ヵ月以内） 本体装着時：－ 20℃～ 40℃（40℃の場合 1 カ月以内）
カートリッジ外形寸法	黒インクカートリッジ　：幅 20.1mm ×奥行き 66.85mm ×高さ 38.5mm カラーインクカートリッジ : 幅 49.1mm ×奥行き 66.85mm ×高さ 38.5mm
寿命	黒インクカートリッジ　: 540 ページ　ハーフサイズ黒インクカートリッジ : 270 ページ ＜ A4、ISO/IEC 10561 Letter Pattern at 360dpi ＞ ※この数値は黒インクカートリッジを交換後、連続印刷した場合の値です。 なおクリーニングの回数によって増減します。 カラーインクカートリッジ : 220 ページ ＜ A4、ISO/IEC 10561 Letter Pattern at 360dpi ＞ ※この数値はカラーインクカートリッジを交換後、連続印刷した場合の値です。 なおクリーニングの回数によって増減します。

＊連続印刷　：　電源スイッチのオン・オフ操作およびヘッドクリーニング操作などで動作を中断することなく印刷し続けること。

ポイント

・インクは -15℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。万一凍結した場合は、室温（25℃）で 3 時間以上かけて解凍してから使用してください。
・インクカートリッジを分解したり、インクを詰め替えたりしないでください。

本機の仕様(つづき)

用紙仕様

単票用紙

種類	品質	サイズ	用紙厚	用紙重量	備考
専用紙*1	PM写真用紙<光沢>	A4、L判、2L判			*2
	PMマット紙	A4			
	MC写真用紙				
	スーパーファイン専用紙				
	アイロンプリントペーパー				
	フォト・プリント紙2				
	スーパーファイン専用光沢フィルム	A4、A6			
	フォトカード2	114mm x 175mm			
普通紙 再生紙*3	上質普通紙/両面上質普通紙*4	A4			
	複写機等に使用される 事務用普通紙		0.08mm～0.11mm	64g/㎡～90g/㎡ (55kg～78kg)	

*1 専用紙　：　一般の室温環境下（温度15～25℃、湿度40～60%）で使用してください。
*2　：　丸まっていたり、しわ、毛羽立ち、破れなどがある用紙は使用しないでください。
*3 再生紙　：　紙質によってはにじむことがありますので試し印刷をしてから購入されることをお勧めします。
*4 両面上質普通紙　：　本機は両面印刷機能には対応しておりません。

ハガキ

種類	品質	サイズ	備考
専用紙*5	スーパーファイン専用ハガキ	100mm × 148mm（通常ハガキ）	*6
	フォト・クォリティ・カード2		
	PMマットハガキ		
普通紙	官製ハガキ	100mm × 148mm（通常ハガキ） 200mm × 148mm（往復ハガキ）	

*5 専用紙　：　一般の室温環境下（温度15～25℃、湿度40～60%）で使用してください。
*6　：　・折り曲げたり、丸めたりしたハガキは使用しないでください。
・往復ハガキ以外は、必ず縦方向にセットしてください。

シート

種類	品質	サイズ	備考
シート	専用OHPシート	A4	*7
	スーパーファイン 専用ラベルシート		
	ミニフォトシール	100mm × 148mm	

*7　：　・一般の室温環境下（温度15～25℃、湿度40～60%）で使用してください。
・折れ曲がり、丸まり、しわ、破れなどがあるOHPシートは使用しないでください。

封筒

種類	品質	サイズ	用紙重量	備考
普通紙	定形封筒	長形3号・4号	50g/㎡～70g/㎡（43kg～60kg）	*8
		洋形1号・2号・3号・4号	50g/㎡～100g/㎡（43kg～86kg）	

*8　：　・一般の室温環境下（温度15～25℃、湿度40～60%）で使用してください。
・試し印刷をしてから購入されることをお勧めします。
・封筒に印刷する場合の注意事項については、『PM-790PT　ユーザーズガイド』を参照してください。

ロール紙

種類	品質	サイズ	備考
ロール紙	PM写真用紙（光沢）ロールタイプ	89mm×7m、100mm×8m、127mm×8m、210mm（A4）×10m	
	PMマット紙ロールタイプ	89mm×7m、100mm×8m、127mm×8m	
	MC写真用紙（半光沢）ロールタイプ	89mm×7m、100mm×8m、210mm（A4）×10m	
	フォト・プリント紙2ロールタイプ	89mm×7m、100mm×8m、210mm（A4）×10m	

本機の仕様(つづき)

電気関係仕様

項目	仕様
定格電圧	AC100V
入力電圧範囲	AC90 ～ 132V
定格周波数	50 ～ 60Hz
入力周波数範囲	49.5 ～ 60.5Hz
定格電流	0.45A
消費電力	連続印刷時平均約 19W（ISO/ISO 10561 レターパターン印字）待機時 3.5W
絶縁抵抗	10M Ω以上（DC500V にて AC ラインとシャーシ間）
絶縁耐力	AC1.0kVrms 1 分または AC1.2kVrms 1 秒 （AC ラインとシャーシ間）
漏洩電流	0.25mA以下［社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合］
適合規格、規制	国際エネルギースタープログラム、高調波抑制対策ガイドライン、VCCI クラス B に適合

総合仕様

項目	仕様
プリントヘッド寿命	30 億ドット（1 ノズルあたり）
温度	動作時 10℃～ 35℃ 保存時 － 20℃～ 40℃（40℃の場合 1ヵ月以内） 輸送時 － 20℃～ 60℃（40℃の場合 1ヵ月以内、60℃の場合 120 時間以内）
湿度	動作時 20 ～ 80％（非結露） 保存時 20 ～ 85％（非結露） 輸送時 5 ～ 85％（非結露）

項目	仕様
本機重量	約 5.25kg（インクカートリッジを除く）
本機外形寸法	幅 467mm ×奥行き 547mm ×高さ 302mm（使用時）

USB インターフェイス仕様

規格	Universal Serial Bus Specifications Revisions 1.1 Universal Serial Bus Device Class Definition for Printing Device Version1.1（プリンタ部） Universal Serial Bus Mass Storage Class Bulk-Only Transport Revision 1.0（ストレージ部）
転送速度	12Mbps(Full Speed Device)
データフォーマット	NRZI
適合コネクタ	USB Series B
許容ケーブル長	2m

入力コネクタにおける信号の配列および信号の説明

ピン番号	信号名	入力 / 出力	機能
1	VCC	―	ケーブル電源、最大電流 100mA
2	-DATA	双方向	データ
3	+DATA	双方向	データ、1.5k Ωの抵抗を経由して +3.3V にプルアップ
4	Ground--	―	ケーブルグラウンド

PCMCIA カードスロット仕様

カードスロット規格	PCMCIA　Type- Ⅱ カードスロット× 1（PC Card Standard（’97）、JEIDA準拠）
対応メモリーカード	· PCMCIA Flash ATA card · Compact Flash （with PCMCIA adapter） · Smart Media （with PCMCIA adapter） · Memory Stick （with PCMCIA adapter） · Microdrive （with PCMCIA adapter）
対応電圧*1	· 5V 専用 · 3.3V/5V 兼用*2 · 3.3V 専用

*1　:　メモリカードへの供給電源は、最大 330 mA

*2　:　VS1 端子（PCMCIA）に従って自動設定

初期化

本機は次の３つの方法で、初期化（イニシャライズ）されます。

本機の種類	方法
ハードウェア	電源を再投入時の初期化です。本機のメカニズムやソフトウェア設定をすべて初期化し、入力データバッファをクリアします。
ソフトウェア	ソフトウェアにより、ESC @ （本機初期化）コマンドが送られたときの初期化です。コントロールコードにより選択された機能や設定された値を、電源投入時と同じ状態にします。本機のメカニズムは初期化しないで、入力データバッファもクリアしません。
パネル操作	電源スイッチを切断してから10秒以内に再投入したとき、または本機がINIT信号を受信したときの初期化です。プリントヘッドをキャッピング後に用紙を排紙します。さらに、入力データバッファをクリアします。本機のメカニズムは初期化しません。

付録

用語集

以下に説明されている用語の中には、エプソン独自の用語で、一般的に使われている語意とは多少異なるものがあります。

DPOF

Digital Print Order Formatの略で、デジタルカメラで撮影した画像を印刷するための情報（印刷したい画像とその枚数指定など）をコンパクトフラッシュやスマートメディアなどの記録媒体に記録するフォーマット。

EPSON CardMonitor（エプソンカードモニタ）

本機のメモリカードスロットやコンピュータのPCカードスロットを監視するソフトウェア。本機のメモリカードスロットやPCカードスロットにデジタルカメラのメモリカードがセットされると、EPSON PhotoStarterを起動する。

EPSON PhotoQuicker（エプソンフォトクイッカー）

写真データを簡単な操作で印刷・加工できるソフトウェア。

EPSON PhotoStarter（エプソンフォトスタータ）

EPSON CardMonitorにより起動されるソフトウェア。自動的にメモリカードに記録された写真データをコンピュータに保存したり、EPSON PhotoQuickerなどのアプリケーションソフトを起動したりする。

EPSON USBプリンタデバイスドライバ

Windows 98/Me環境で本機をUSB接続する場合に必要なソフトウェア。コンピュータにUSBプリンタデバイスドライバをインストールすることで、USB接続した本機がコンピュータに認識される。

EPSON USBメモリカードドライブ用ドライバ2

Windows 98/Me環境で本機のメモリカードスロットをカードドライブとして使用する場合に必要なソフトウェア。コンピュータにUSBメモリカードドライブ用ドライバ2をインストールすることで、USB接続した本機のメモリカードドライブがコンピュータに認識される。

EPSON プリンタウィンドウ!3

コンピュータ上から本機の状態を確認するためのユーティリティ。インク残量やトラブルの状態などがわかる。

USBインターフェイス

Universal Serial Busの略で、中速、低速向けのシリアルインターフェイスの規格の1つ。コンピュータや本機などの接続機器の電源が入ったまま、ケーブルの抜き差しができる。また、「USBハブ」という機器を使用することで、規格上、同時に127台までのUSB対応機器を接続することができる。

オートフォトファイン

エプソン独自の画像解析／処理技術を用いて、自動的に画像を高画質化して印刷する機能。

充てん

プリントヘッドノズル（インク吐出孔）の先端部分までインクを満たして、印刷できる状態にすること。

初期動作

電源をオンにしたときに行われる、本機のウォーミングアップ。プリントヘッドが左右に動くなどして、本機のエラー状態を検査する。

ノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないかを確認するために、本機の内部で持っているパターンを印刷する機能。

プリンタドライバ

アプリケーションソフトで作成した文書、画像などのデータを、本機が理解できるデータに変換する役割をするソフトウェア。プリンタドライバがインストールされていないとコンピュータから印刷することができない。

ヘッドクリーニング

プリントヘッドのノズルの目詰まりを取り除く機能。目詰まりしたまま印刷を実行すると、印刷結果に白いスジが入ったり、データと明らかに異なる色で印刷されるなどの現象が発生する。

※　もっと多くの用語集が『PM-790PTユーザーズガイド』（電子マニュアル）に収録されていますのでご利用ください。

付録

索引

数字

アルファベット

アイウエオ

Frame&Filter Sample

フィルターとフレーム

印刷する写真に対して、明るさや色の補正をしたり本機に内蔵されているフレームを合成して印刷することができます。

フレーム

あらかじめ内蔵されているフレームを写真に重ね合わせて印刷することができます。

本書44ページ「写真にフレームを付けて印刷(フレーム機能)」

1:ステンドグラス

2:雪だるま

3:ハート

4:あひる

5:シンプル

フィルター

印刷する写真に以下の10種類のフィルターをかけることができます。

本書47ページ「写真を加工して印刷(フィルター機能)」

モノクローム

セピア

写真調
ハイコントラスト

明るく

さらに明るく

暗く

さらに暗く

鮮やかに

シャープに

肌色(赤)

明るさ調整

明るさの調整を5段階に微調整することができます。

本書50ページ「明るさの調整」

2

1

0

-1

-2

EXTENTION Layout Sample

拡張レイアウト一覧

拡張レイアウト機能を使用すると以下のようなレイアウトで印刷することができます。

■シール印刷

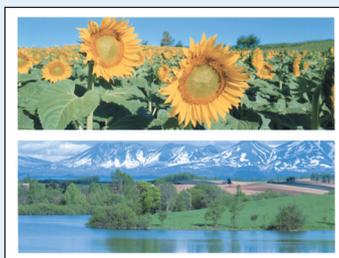
SE

EPSON ミニフォトシール(型番:MJHSP5)に合わせ、16分割のシールにして印刷することができます。フレーム機能と一緒に設定して印刷すれば、かわいいシールが印刷できます。

☞ 本書51ページ「シール印刷」

■パノラマ印刷

パノラマ撮影していない画像をパノラマサイズにして印刷することができます。

☞ 本書53ページ「パノラマ写真印刷」

■フォト ID 印刷

1枚の画像を1度に8種類のサイズに分けて印刷することができます。1枚の画像をいろいろな用途でお使いいただくときなどにご利用ください。

☞ 本書52ページ「フォトID印刷」

拡張レイアウトの設定方法

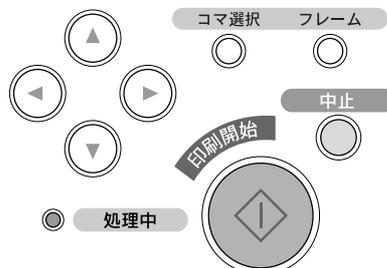
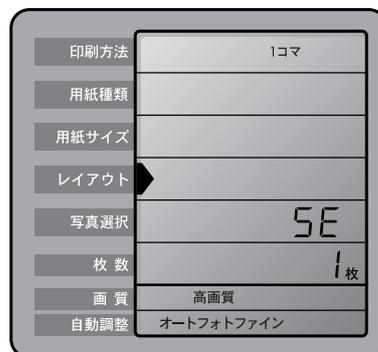
1 ▲▼ボタンを押して［レイアウト］欄を選択します。

2 ◀▶ボタンどちらかを3秒以上押したままにします。

液晶ディスプレイの［写真選択］欄に［SE］と表示されます。

3 ◀▶ボタンを押して、使用する拡張レイアウトを選択します。

レイアウト一覧

Layout Sample

レイアウト機能などを使用することによって、以下のような写真を印刷することができます。
各レイアウトは、操作パネルの[レイアウト]欄で選択します。
ロール紙、L版サイズ選択時は、使用できないレイアウトがあります。

■フチなし全面印刷
（ロール紙、L版でも選択可能）

用紙四辺の余白をなくし、用紙の全面に印刷します。

■フチあり全面印刷

上下左右に余白を残して用紙の全面に印刷します。

■2面割り付け印刷

1枚の用紙に2つの写真を割り付けて印刷します。A4サイズの用紙に印刷すると、1枚の写真サイズは2L版相当になります。

■4面割り付け印刷

1枚の用紙に4枚の写真を割り付けて印刷します。A4サイズの用紙に印刷すると、1枚の写真サイズはL版相当になります。

■3面割り付け印刷

1枚の用紙に3枚の写真を割り付けて印刷します。A4サイズの用紙に印刷すると、1枚の写真サイズはE版相当になります。

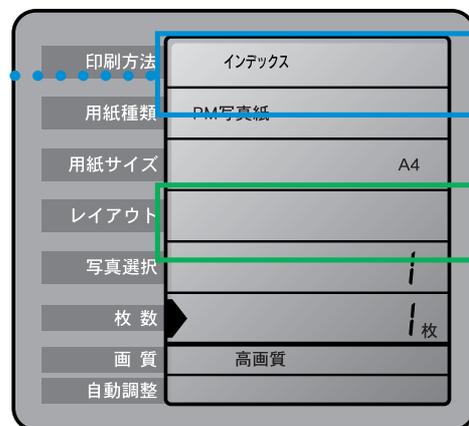
■20面割り付け印刷
（ロール紙でも選択可能）

1枚の用紙に20枚の写真を割り付けて印刷します。

＊印刷領域いっぱいに印刷するため、画像の一部が切り取られることがあります。

■インデックス印刷

デジタルカメラで撮影した写真を一覧表（インデックス）にして印刷します。写真番号を確認したり、アルバムの目次としてお使いください。

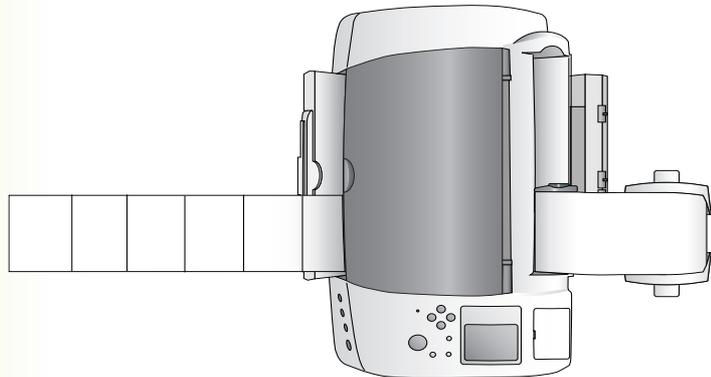
本書34ページ「インデックス（一覧）印刷」

カラーサンプル集 Color Sample

本機で使用できる、印刷のレイアウト、特殊効果(フィルター)、フレームのサンプル集です。
印刷の際に参考としてお役立てください。

レイアウト一覧

拡張レイアウト一覧

フィルター/フレーム一覧

印刷サイズ一覧が以下のページに記載されています。
本書 130 ページ「印刷サイズ一覧」

Microsoft®Windows® 98operating system 日本語版、Microsoft®Windows®Millennium Edition operating system 日本語版、Microsoft®Windows® 2000operating system 日本語版の表記について本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 98、Windows Me、Windows 2000と表記しています。
また、Windows 98、Windows Me、Windows 2000を総称する場合は「Windows」、複数のWindowsを併記する場合は、「Windows 98/Me」のようにWindowsの表記を省略することがあります。

本書では、アップルコンピュータ社のiMacを接続の説明のために例示しています。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用目的および使用方法の如何によっては、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）
刑法　第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法　第1条、第2条　など

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しております。

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
（4）運用した結果の影響については、（3）項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
（5）本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
（6）エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

本製品に関するサービス・サポートの内容につきましては、別冊の『サービス・サポートのご案内』をご覧ください。

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●修理品送付・持ち込み・ドア toドアサービス依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込み頂くか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	ドア toドアサービス受付電話	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1丁目 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	同右	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-9995 ドア to ドア専用 受付電話 365日受付可	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱		042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	同右	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	同右	098-852-1420

＊「ドア toドアサービス」は修理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に伺う有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡下さい。
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承下さい。【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊修理について詳しくは、ホームページアドレスhttp://www.epson-service.co.jpでご確認下さい。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

0570ー00ー4116（ナビダイヤル）※【受付時間】月～金曜日9:00～20:00　土曜日10:00～17:00（祝日・弊社指定休日を除く）

※携帯電話・PHSからはナビダイヤルはご利用いただけませんので、042-585-8555へお問い合わせください。
※ナビダイヤルとは、NTTの電話サービスの名称です。この番号は全国一律の通話料金でご利用になれます。
通話料金はダイヤル後、接続前にご案内させていただきます。通話料金のご案内の間は通話料金はかかりません。

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌（011）221ー7911　東京（042）585ー8500　名古屋（052）202ー9532　大阪（06）6397ー4359　福岡（092）452ー3305

●エプソンデジタルカレッジ（スクール）に関するお問い合わせ・お申し込み

東京　TEL（03）5295-4169　FAX（03）5295-4168【受付時間】月曜日～金曜日10:00～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
大阪　TEL（06）6634-8570　FAX（06）6634-2570【受付時間】水曜日を除く毎日10:00～12:00/13:00～17:30（弊社指定休日を除く）
※スケジュールはホームページ、FAXインフォメーションでもご確認できます。

●ショールーム　※詳細はホームページでもご確認できます。

エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル
【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア秋葉原　〒101-0021 東京都千代田区外神田3-13-7
【開館時間】水曜日を除く毎日 10:00～18:00（弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋
【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア大阪日本橋　〒556-0005 大阪市浪速区日本橋5-4-20 エスタビル
【開館時間】水曜日を除く毎日 10:00～18:00（弊社指定休日を除く）

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認下さい。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル0120ー251528 でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2001. 4. 20（A）

PRINT Image Matchingは、デジタルカメラによって生成されたイメージのヘッダーに含まれるコマンド（カラーセッティング、イメージパラメータ情報）をベースとした画像処理技術を示しています。PRINT Image Matchingの仕様書Version 1.0に対する著作権はセイコーエプソン株式会社が所有しています。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

この取扱説明書は70%再生紙（表紙は35%）を使用しています。
*本文中のカラーページは非再生紙です。

Printed in Japan 01.01-XX